

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

株式会社 白兔設計事務所

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
L-1	図面リスト	-	A-31	アトリウムガラスフィルム貼り 改修詳細図(1) 平面図	1/50	E-1	電気設備工事特記仕様書(1)	-
特-1	改修工事特記仕様書(1)	-	A-32	アトリウムガラスフィルム貼り 改修詳細図(2) 立面図	1/50	E-2	電気設備工事特記仕様書(2)	-
特-2	改修工事特記仕様書(2)	-	A-33	アトリウムガラスフィルム貼り 改修詳細図(3) 立面図	1/50	E-3	電気設備工事 分電盤結線図	-
特-3	改修工事特記仕様書(3)	-	A-34	アトリウムスロープ廻り 改修詳細図	1/200, 1/100, 1/20	E-4	電気設備工事 1階平面図	1/100
特-4	改修工事特記仕様書(4)	-	A-35	自動ドア戸袋部防護欄 改修詳細図	1/200, 1/20	E-5	電気設備工事 2階平面図	1/100
特-5	改修工事特記仕様書(5)	-	A-36	アトリウムスロープ踊場壁面衝突軽減改修 改修詳細図	1/200, 1/30, 1/10	E-6	電気設備工事 3階平面図	1/100
特-6	改修工事特記仕様書(6)	-	A-37	駐輪場壁面・天井廻り 改修詳細図	1/100, 1/50	E-7	電気設備工事 屋根伏図	1/100, 1/25
特-7	改修工事特記仕様書(7)	-						
特-8	改修工事特記仕様書(8)	-						
特-9	改修工事特記仕様書(9)	-						
A-1	附近見取図・配置図・建築物概要表	1/300						
A-2	面積表・求積図	1/500						
A-3	外部・内部仕上表	-						
A-4	1階平面図	1/200						
A-5	2階平面図	1/200						
A-6	3階平面図	1/200						
A-7	屋根伏図	1/200						
A-8	立面図	1/300						
A-9	断面図	1/300						
A-10	案内表示板改修 キープラン	1/200						
A-11	案内表示板 改修詳細図(1)	-						
A-12	案内表示板 改修詳細図(2)	-						
A-13	外構改修(車寄せ床面・縁石) 改修詳細図	1/1000, 1/100, 1/10						
A-14	噴水廻り改修 改修詳細図	1/50						
A-15	中央外部階段手すり廻り防水改修 改修詳細図(1) 平面詳細図	1/50						
A-16	中央外部階段手すり廻り防水改修 改修詳細図(2) 改修前矩形図	1/20						
A-17	中央外部階段手すり廻り防水改修 改修詳細図(3) 改修後矩形図・部分詳細図	1/20						
A-18	外部建具改修 改修前 建具キープラン	1/200						
A-19	外部建具改修 改修後 建具キープラン	1/200						
A-20	外部建具改修 建具表1	1/100						
A-21	外部建具改修 建具表2	1/100						
A-22	外壁・レリーフ 改修詳細図1(調査結果図1)	1/200						
A-23	外壁・レリーフ 改修詳細図2(調査結果図2)	1/200						
A-24	外壁・レリーフ 改修詳細図3(調査結果図3)	1/200						
A-25	正面及び職員出入口廻り・庇部 改修詳細図	-						
A-26	ガラスシーリング 改修詳細図	1/100						
A-27	外部階段ササラ 改修詳細図	1/50						
A-28	3階アトリウム廻り 改修詳細図(1) 平面図・改修前矩形図	1/50						
A-29	3階アトリウム廻り 改修詳細図(2) 改修後矩形図	1/10, 1/2						
A-30	3階アトリウム廻り 改修詳細図(3) 内観図	1/30						



わらべ館外壁改修ほか工事(一期)

図面リスト

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士(一級建築士登録番号 202791) 森田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 森原 真
DRAWING NO	SCALE	
L-1	-	

防水改修工事

既存下地の処理 [3.2.6]
既存下地の補修及び処理
補修箇所、形状、長さ、数量等 ※図示
PWS工法及びPWS工法（補修的固定工法）の既存保護層を撤去し、防水層を剥離除去した立上り部等の処理

表3.3.10 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
表3.3.11 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.5及び表3.3.6による
部分粘着剤付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.4による

表3.3.12 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
表3.3.13 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

試験方法
1) 寸法の測定方法
(原寸) 試験体の周辺から20mm以上内側の距離を0.05mmまで測定できる測定器で測り、4点の平均値を求めてバレルの厚さとする。

表3.3.7~9 屋根漏れ防水 防水層の種類
表3.3.8 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

表3.3.10 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.7による
部分粘着剤付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.4による

表3.3.11 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
粘着剤付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による

表3.5.2~4 合成高分子ルーフィングシートの種類及び厚さ

表3.5.1~3 合成高分子ルーフィングシートの種類及び厚さ

表3.6.2.1 防水層の種類

防水層の種類
表3.6.2.2 防水層の種類
表3.6.2.3 防水層の種類

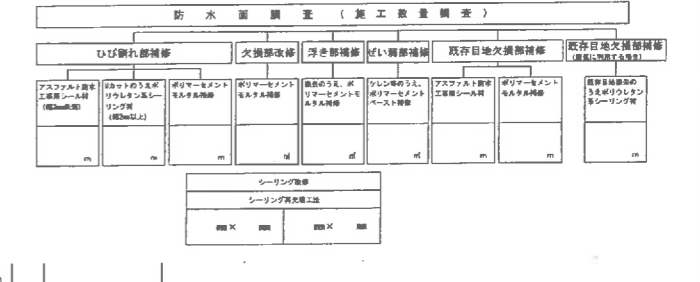
表3.6.2.1 防水層の種類

防水層の種類
表3.6.2.2 防水層の種類
表3.6.2.3 防水層の種類

表3.6.2.1 防水層の種類

表3.6.2.1 防水層の種類

防水改修フロー及び数量
既設保護層の補修及び処理

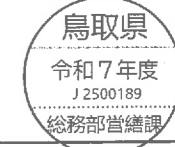
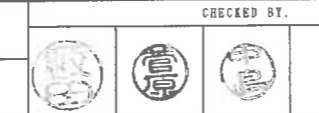


品質性能等
比量：表示値±0.10、吐出し性：800以下
スランプ：3mm以下、加熱減量：5%以下

品質性能等
比量：表示値±0.10、吐出し性：800以下
スランプ：3mm以下、加熱減量：5%以下

品質性能等
比量：表示値±0.10、吐出し性：800以下
スランプ：3mm以下、加熱減量：5%以下

品質性能等
比量：表示値±0.10、吐出し性：800以下
スランプ：3mm以下、加熱減量：5%以下



外壁改修工事（共通事項）

Table with 2 columns: Item No. and Description. Includes specifications for concrete, mortar, and tile work.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Includes specifications for repair methods, materials, and construction details.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Includes specifications for waterproofing, insulation, and finishing work.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Includes specifications for exterior doors, windows, and other components.

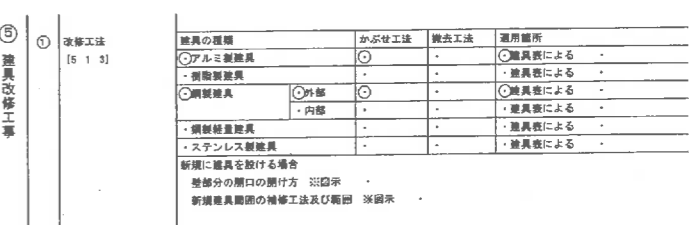
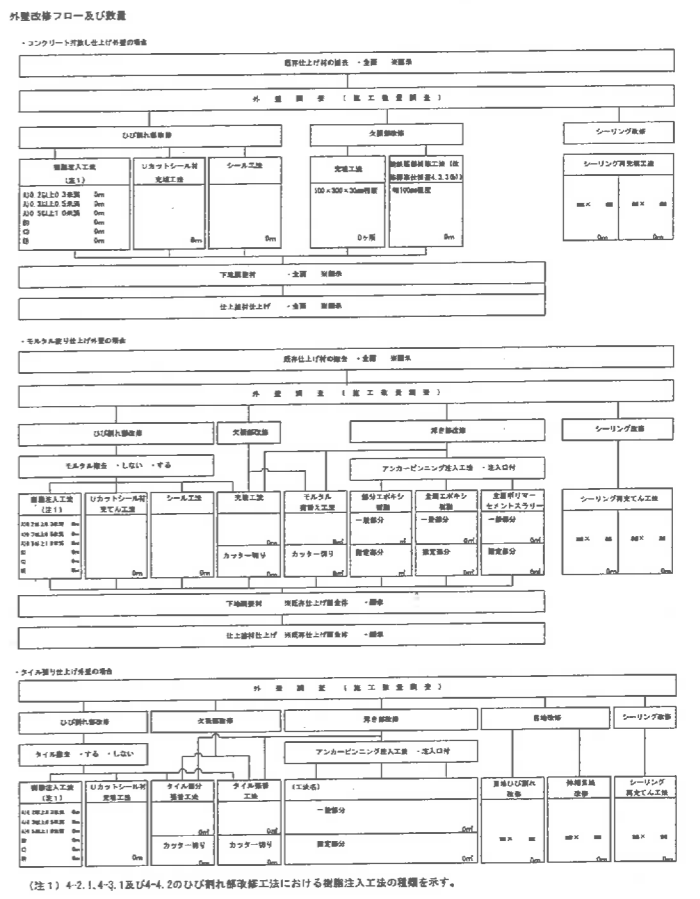


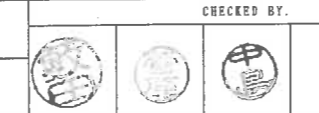
Table with 2 columns: Item No. and Description. Includes specifications for repair methods and materials.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Includes specifications for exterior doors and windows.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Includes specifications for exterior doors and windows.

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

改修工事特記仕様書（3）



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県 登録番号 第05-142 登録建築士（一級建築士登録番号 202791） 飯田 浩明

Table with 4 columns: PROJECT NO, DATE, DRAWING NO, SCALE. Includes drawing title and scale information.

Main technical specification table with columns for material type (e.g., 7 鋼製器具, 8 鋼製器具, 9 鋼製器具), material specifications, and performance requirements. Includes detailed tables for mechanical properties and material lists.

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

改修工事特記仕様書（4）



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142 登録建築士（一級建築士登録番号 202791） 飯田 浩明

PROJECT NO, DATE, DRAWING NO, SCALE, DRAWING BY, and other project metadata.



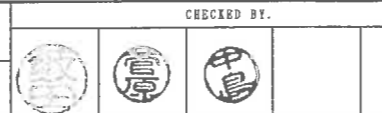
Table with 4 columns: 4 化粧材, 5 透作用用化粧材, 6 透作用用化粧材, 7 透作用用化粧材. Contains detailed specifications for various construction materials and their application methods.

Table with 4 columns: 8 防露・防湿処理, 9 経年劣化対策, 10 経年劣化対策, 11 ビニル床シート, 12 ビニル床シート, 13 接着剤, 14 ビニル床シート, 15 ゴム床シート. Contains specifications for waterproofing, aging countermeasures, and flooring materials.

Table with 4 columns: 16 カーペット敷き, 17 合成樹脂床, 18 断じ用床, 19 フローリング張り, 20 畳敷き, 21 セッコウボード. Contains specifications for carpets, synthetic resin floors, floor mats, flooring, tatami, and ceiling boards.

Table with 4 columns: 22 壁紙張り, 23 モルタル塗り, 24 タイル張り. Contains specifications for wallpaper, plaster, and tile work.

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）
改修工事特記仕様書（5）



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
登録建築士（一級建築士登録番号 202791） 兼田 浩明

Table with 4 columns: PROJECT NO, DATE, DRAWING NO, SCALE. Contains project and drawing identification information.



その際、直ちにリング状の上部にガラス板を当てて上下を固定し、繊維部分が上部になるようにして静置する。60分後に繊維へじみ出した水分の広がり量が最大と認められた方向とこれに直交する方向の長さをもノギスを用いて、1mmの単位まで測定する。

Table with 10 columns: 施工内容, 形状寸法, 検査項目, 検査時期, 検査場所, 検査方法, 検査結果, 検査者, 検査日, 備考

25 セルフレベリング材料塗り [6.17.2.3]

1 材料 廊下で使用される材料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

Table with 4 columns: 変換, 変換, 変換, 変換. Includes sections for 下地調整, 仕上げ塗料塗り, and 変換の種類.

Table with 4 columns: 変換, 変換, 変換, 変換. Includes sections for 変換の種類 and 変換の種類.

Table with 4 columns: 変換, 変換, 変換, 変換. Includes sections for 鉄筋の種類, 鉄筋の位置, 鉄筋の位置, and 鉄筋の位置.

Table with 4 columns: 変換, 変換, 変換, 変換. Includes sections for 変換の種類 and 変換の種類.

Table with 4 columns: 変換, 変換, 変換, 変換. Includes sections for コンクリートの種類, ひび割れ調査, コンクリートの仕上げ, and 打地し厚さ.

Table with 4 columns: 変換, 変換, 変換, 変換. Includes sections for 鉄骨の製作工場, 施工管理技術者, 鋼材, and 高力ボルト.

10
その他

21 特殊開仕切
(2.0.2.4)

※ 平方向移動式
※ 手動式
※ フッシュ式
※ 電動式
※ ハンドル式
※ 部分電動式

パネル表面仕上げの塗料の品質、性能 標準仕様書による
遮音性能は、JIS A 6512に準拠し、中心周波数500Hzの音についての透過損失とする
ハンガールールの取付け下地の構造
取付け全重量の5倍以上の荷重に耐え、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。

(品質・性能及び試験方法)
(1) パネル(表裏材、芯材、フレーム材、補土、防水及び防湿材)及びハンガールールは、JIS A 6512「可動開仕切」の型又はこれらと同程度の品質性能を有し、かつ、接触面をとおさないもの又は防食処理を施したものである。
(2) 張りボルト
JIS B 1051「産業鋼及び合金鋼製締結用部品の機械的性質—第一部: ボルト、ネジ及び締込みボルト」による。
(3) パネルの外観
JIS A 6512「可動開仕切」の5.2) ~ 5.4) による。
(4) ホルムアルデヒド等
JIS A 6512「可動開仕切」7) 材料による。
(5) パネルの操作性
パネル操作の初期力は9N以下とする。
(6) 耐震性能
震度5弱における耐震試験において構造部材の折れ、曲りの真鍮がなく表面の割れ、はがれがないものとする。また、接合・接合部が外れないこと及び多少のずれがあっても圧接部等の損傷で元に戻せるものとする。
(7) 遮音性能
遮音性能試験はJIS A 6512に規定する透過損失単位による各区分ごとに、500Hzの音について透過損失の規定値に適合するものとする。
(8) パネル取付け部の耐久性
パネル取付け部の耐久試験は、7,500回の繰返し耐久試験実施後、質量50kg衝撃試験で異常のないものとする。
(9) レールの耐久性
レールは普通パネルで吊り車の透過回数が30,000回以上で異常のないものとする。

23 屋外雨水排水
(21.2.1)
(21.2.1.2)

排水管用材料

材料	管の種類	形状	呼び径	備考
・ 遮音力鉄筋コンクリート管	※ 外圧管 (1層)	・ 円形管	※ 図示	
・ 遮音力強化ビニル管	・ VP		※ 図示	
	・ VU		※ 図示	
	・ RS-VU[G]		※ 図示	

基礎の厚さ及び覆層 図示
遮音力強化ビニル管の継ぎ目用いる材料 図示
管の形状及び寸法 図示
排水用の覆層 図示
砂利層に用いる材料 ※標準仕様書21.2.1(a) (Eによる) 図示
砂利層に用いる材料 ※標準仕様書21.2.1(a) (Eによる) 図示
コンクリート基礎等に用いる材料
※標準仕様書6) 4) により、設計基準強度は18N/mm²とする。ただし、コンクリートが簡易な場合は、割合は(普通比)セメント1:砂2:砂利4程度とする。
図示
凍上層等に用いる材料
砂の粒度試験 行方 行わない

24 鋼鉄製ふた
(21.2.1)

名称	用途	適用質量	備	備考
鋼鉄製マンホールふた	・ 水封部 ・ 蓋部 ・ (パッキン式) ・ 蓋部 ・ (テーパーパッキン式) ・ 中ふた付密閉部 ・ (テーパーパッキン式)	・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-20用	・ 有り ・ 無し	定規以外の品質等は(公社) 防災調査衛生工学会 SMSE-5209による

25 グレーチング
(21.2.1)

材質	形式	用途	適用質量	寸法	差込み寸法(付着量)	上面形状
・ 鋼製	・ 突起付き、ボルト固定	・ 溝ふた(横溝用) ・ 溝ふた(縦溝用) ・ 網ふた用 ・ U字溝用	・ 歩行用 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用	・ 400mm ・ 500mm	・ () ・ ()	・ 凹凸形 ・ 平面形
・ ステンレス鋼	・ 突起付き、ボルト固定	・ 溝ふた(横溝用) ・ 溝ふた(縦溝用) ・ 網ふた用 ・ U字溝用	・ 歩行用 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用	・ 400mm ・ 500mm	・ () ・ ()	・ 凹凸形 ・ 平面形

(品質・性能等)
＜鋼製グレーチング＞以下のもの又は同等のものとする

項目	品質・性能
メインバー、サイドバー及びエンドプレート	JIS 6 3101 SS400 メインバーピッチ 普通目: 30mm-35.3mm程度 細目: 12.5mm-15mm程度
クロスバー	JIS 6 3101 SS400又はJIS 6 3505「軟鋼線材」S95
突起付用アングル材	JIS 6 3101 SS400又はJIS 6 3132「鋼製角形断面圧延鋼材」SPH
溶接部	JIS H 8641「溶接部めっき」による試験において溶接部めっきの付着量がHDZ40以上又は、HDZ 50以上
表面仕上げ	遮音仕上げとする場合は、遮音系塗料
アンカー	鋼製 鋼製の場合500mm以内
ふた	幅及び長さの許容差 ±3.0mm
質量性能	設計質量の1.5倍までの加力に耐え、溶接部のはずれ等その他の異常がないものとする

＜ステンレス鋼グレーチング＞

項目	品質・性能
メインバー、クロスバー	JIS 6 4303, JIS 6 4304, JIS 6 4305, JIS 6 4306, JIS 6 4308, JIS 6 4318のSUS304又はJIS 6 4304, JIS 6 4305のSUS430JIL
エンドバー、サイドバー	JIS 6 4303, JIS 6 4304, JIS 6 4305, JIS 6 4306, JIS 6 4308, JIS 6 4317, JIS 6 4318, JIS 6 4320のSUS304又はJIS 6 4304, JIS 6 4305のSUS430JIL
突起付用アングル材	JIS 6 4304, JIS 6 4305, JIS 6 4306, JIS 6 4317, JIS 6 4318のSUS304又はJIS 6 4304, JIS 6 4305のSUS430JIL
アンカー	JIS 6 3101 SS400、遮音の多い場合は鋼製に耐腐蝕処理を行う鋼製 鋼製の場合500mm以内
表面仕上げ	幅及び長さの許容差 ±3.0mm
質量性能	設計質量の1.5倍までの加力に耐え、溶接部のはずれ等その他の異常がないものとする

(荷重試験方法)
設計質量は以下の通りとする

歩車道区分	歩車道区分	歩車道区分	歩車道区分	歩車道区分
T-20	T-14	T-6	T-2	歩道
78.5	54.9	23.5	7.8	4.903N/m ² の等分布質量
109.8	76.9	33.0	11.0	
20×50	20×50	20×24	20×16	

試験方法は、下記の通り強度材料における応力値が最大となる製品について試験を行う。
イ) 溝ふた 横溝用 T-20-T-2のうち1枚
歩道用 T-20-T-2のうち1枚
縦溝用 T-20-T-2のうち1枚
ロ) U字溝用 横溝用 T-20-T-2のうち1枚
歩道用 T-20-T-2のうち1枚
設計質量を基準として一方向繰り返し加力を行う。即力値は、4.903N/m²とする。繰り返し加力は3回行った後、質量ひずり等が一定確認する。その後設計質量の1.5倍まで加力し、溶接部のはずれ等異常の有無について確認する。

22 トイレブース
(2.0.2.5)

22 トイレブース
(2.0.2.5)

遮音材の材料 鋼製形状 ドアエッジ材質
※メラミン樹脂系化粧板 ※縦木タイプ ※アルミニウム製
※ポリエステル樹脂系化粧板 ※ステンレス製 ※表面材と同材

品質・性能
(1) パネル

項目	品質・性能
遮音材	メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系第一とする。
覆材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に規定する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防湿処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系第一の場合は適用しない。
芯材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に規定する材質とする。ただし、メラミン樹脂系第一の場合は適用しない。
枠材	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に規定する材質のうち、鋼材については、差込み処理をエッジ処理した材料とする。
開口	防水処理を施す。

(2) 構造金物

項目	品質・性能
止水	JIS A 6512「可動開仕切」の表9に規定する材質のうち、耐蝕性のあるものとする。
脚部	溝つなぎ等で使用するボルトの材質はステンレス製とする。
器具(補木)	
固定切り金物	
溝つなぎ等	

(3) 付属金物

項目	品質・性能
ヒンジ	耐蝕性のあるものとする。
ラッチセット	
戸振り	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施したものであるものとする。 戸振り部のゴムは、使用に十分耐える材質であるものとする。

(4) 外観は、JIS A 6512「可動開仕切」の5.1) による。
(5) パネル表面材の耐腐蝕性、耐汚染性、耐ひび割れ性、耐開閉耐久性

項目	品質・性能	
耐腐蝕性及び耐汚染性	耐引きかき性	耐開閉耐久性
メラミン樹脂系化粧板及びメラミン樹脂系第一材	JIS K 6902「耐酸化性樹脂系強化化粧板試験方法」15.2 B(5)の表8に示された耐汚染性のうち材料番号3.6.7.8.9.10.17.の試験結果の判定は、「変化なし」であるものとする。また、材料番号1.2.4.5.11.12.13.14.15.18.は、「変化なし又は軽微な変化」であるものとする。又は、これらと同程度の性能を有するものであるものとする。	JIS A 4702「ドアセット」9.4開閉繰返し試験によるスイングドア(開閉回数10万回)を満足すること及び試験終了時点で構造金物、固定金具等に破損のないこと。
縦圧メラミン樹脂系化粧板	縦MDF、ポリエステル樹脂系化粧板(パーティクルボード)のいずれかの品質に適合していること。	
ポリエステル樹脂系化粧板	JIS「合板の産林規格」第6条特許加工化粧板に示された耐汚染性試験において、試験片の後面に色が残らないこと。	
ポリエステル樹脂系化粧板MDF	JIS A 5905「繊維板」の表11の規定に適合していること。	
ポリエステル樹脂系化粧板	JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合して化粧板「付録」にあること。	

(試験方法)
(1) ヒンジは、JIS A 1510-2「建築用ドア金物の試験方法—第一部: ドア用金物」に規定する試験による。
(2) 戸振りの耐震試験は、JIS A 1510-2に規定する試験による。
パネル材料のホルムアルデヒド放出量 汚染規制外

26 窓、壁、扉、開口
(21.3.1.2)
(21.3.1.3)

窓、壁、扉、開口

種類	形状、寸法
・ 窓	・ 図示
・ U形開口	・ 図示
・ U形開口	・ 図示
・ U形開口	・ 図示

地盤の材料 ※標準仕様書 4.6.2(a)による 図示
砂利層の厚さ ※100 (mm) 図示
コンクリート基礎等に用いる材料 ※標準仕様書 (0.14)
設計基準強度18N/mm²とする。ただし、コンクリートが簡易な場合は割合(普通比)セメント1:砂2:砂利4程度とする。
図示
凍上層等に用いる材料
砂の粒度試験 行方 行わない

27 埋戻し土
(21.2.2)

27 埋戻し土
(21.2.2)

28 路床
(22.2.2.3)
(22.2.2.1)

層別	材料	厚さ(mm)
・ 舗装	・ A型 図示 ・ 建設汚泥から再生した処理土 [G] ・ 建設汚泥から再生した処理土 [G]	・ 図示
・ 凍上層	・ 再生クワッシュラ [E] ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利	・ 図示
・ フィルター層	・ 砂	・ 図示

路床安定処理
・ 追加材料による安定処理
種類 普通ポルトランドセメント 高炉セメントB種
フライアッシュセメント白炭
生石灰 () 消石灰 ()
※標準仕様書 4.6.2(a)による。ただし、コンクリートが簡易な場合は割合(普通比)セメント1:砂2:砂利4程度とする。
図示
凍上層等に用いる材料
砂の粒度試験 行方 行わない

29 路盤
(22.3.2.3.5)
(22.3.1)

路盤の厚さ 図示
路盤材料

種類	品質・性能
砕石	・ クラッシュラン ・ 粒度調整砕石
再生材	・ クラッシュラン [E] ・ 粒度調整砕石 [G] ・ クラッシュラン後戻スラグ [G] ・ 粒度調整後戻スラグ [G] ・ 水硬性灰質調整後戻スラグ [G]

砕石の粒度試験 行方 行わない
路盤土の支持力比(CBR)試験 行方 行わない
路盤締結度の試験 行方 行わない
現場CBR試験 行方 行わない

30 アスファルト舗装
(22.4.2-4)
(22.4.4)

アスファルト舗装の構成及び厚さ 図示
材料 アスファルト、再生アスファルト [G]、ストレートアスファルト
骨材 道路用砕石
アスファルトコンクリート再生骨材 [G]

加熱アスファルト混合物の種類

区分	地域	種類
熱帯	一般地域	・ 密着度アスファルト混合物 (13) ・ 離散度アスファルト混合物 (13)
	寒冷地域	・ 密着度アスファルト混合物 (13F)

シールコートの施工 行方 行わない
試験 アスファルト混合物等の抽出試験 行方 行わない
舗装の平坦性 ※歩行に支障となる段差を生じない程度

31 コンクリート舗装
(22.5.2-4.6)
(22.5.1.3)

コンクリート舗装の構成及び厚さ

層別	種類	厚さ(mm)
コンクリート舗装	・ 普通 ・ 歩行者用舗装	・ 図示 ・ 図示 ※ 70

舗装立下り寸法等 図示
材料 コンクリート ※標準仕様書22.5.2による
準強セメント 使用しない
注入目地材料 ※経年タイプ
高弾性タイプ

目地 種類、間隔、構造 ※標準仕様書22.5.3及び22.5.11による 図示

32 カラー舗装
(22.6.2-4)

カラー舗装の構成及び厚さ

カラー舗装の種類	骨材	構成	厚さ(mm)
・ 加熱系	・ アスファルト混合物 ・ 石油樹脂系混合物	・ 普通 ・ 歩行者用舗装	・ 図示
・ 常温系	・ 普通		

常温系カラー舗装の着色部の下部 アスファルト舗装、コンクリート舗装
材料 追加する材料 骨色骨材 ()、骨色石 ()
配合 骨色骨材に石油樹脂を使用する場合の骨色骨材添加量
ニート工法及び塗布工法の記法等

33 透水性アスファルト舗装
(22.7.2.3.6)

構成 図示
材料 骨材 道路用砕石、アスファルトコンクリート再生骨材 [E]
試験 調整アスファルト混合物等の抽出試験 行方 行わない
舗装の平坦性 ※歩行に支障がないもの

34 ブロック舗装
(22.8.2.4)

種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
※普通平面(N) [G] ※透水性ブロック(P) [E]	※300A	※80	※砂 ※モルタル	※歩行者用舗装 ※歩行者用舗装 ※歩行者用舗装 ※歩行者用舗装

普通平面は [G] (再生材料を用いた舗装用ブロック)、透水性ブロックは [E] (透水性コンクリート)とする。
仕上り面の平坦性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平面間の段差は3mm以内

インターロッキングブロック舗装

種類	単位	形状	厚さ(mm)	逃げ強度(N/mm ²)	備考
※普通ブロック(N)	歩道	・ 図示	※80	※3.0	色別、表面加工
※透水性ブロック(P)	歩行者用舗装	・ 図示	※80	※3.0	歩行者用舗装

歩行者用舗装に使用する普通ブロックは [G] (再生材料を用いた舗装用ブロック)とする。
透水性ブロックは [E] (透水性コンクリート)とする。
仕上り面の平坦性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、ブロック間の段差は3mm以内

・ 舗石舗装

種類	形状・寸法(mm)	厚さ(mm)	施工方法	基層	基層の厚さ(mm)
※小砕石(花こう岩)	・ 図示	・ 図示	・ うろこ目	・ コンクリート版 ・ アスファルト混合物※80	※ 70

仕上り面の平坦性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内

37 砂利敷き
(22.9.2)

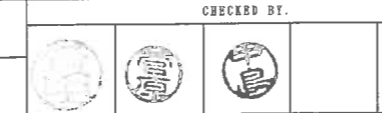
38 舗装標示塗料

JIS K 5565 (舗装標示塗料) による

種類	施工	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)	適用部位
※3種1号	増設	粉砕状	・ 白	・ 150	・ 白線 ・ 歩行者用舗装ライン ・ 透水性舗装用表示
・ 1種	常温	・ 白	・ 100		
・ 2種	加熱	液状			

従来透水性舗装用塗料の規格に準拠する透水性塗料 [G]

わらべ館外壁改修ほか工事(一期)
改修工事特記仕様書(9)



株式会社 白兔設計事務所

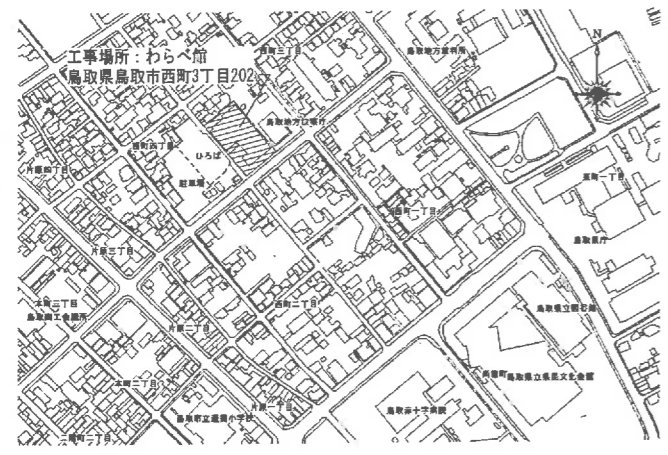
鳥取県知事 登録番号 第05-142
登録建築士(一級建築士登録番号 202791) 新田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号 新田 浩明
DRAWING NO	SCALE	
特-9	-	

図面: A2 (A3:縮小率 70.7%)



附近見取図



工事概要・建物概要

工事場所	鳥取県鳥取市西町3丁目202
区 域	都市計画区域内
用途地域	近隣商業地域
防火地域の区分	準防火地域
その他の区域、地域、地区別指定	久松山山系景観形成重点区域

工事種別	改修 (大規模の修繕や模様替えを伴わない改修)
主要用途	展示場
敷地面積	3,412.55 m ²
建築面積	2,253.84 m ²
延床面積	5,923.41 m ²

建築確認申請	(申請対象外)
建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律	-
バリアフリー法・福祉のまちづくり条例	適合義務 (届出対象外)
建築物環境配慮計画	-
景観法	(届出対象外) ※協議済み

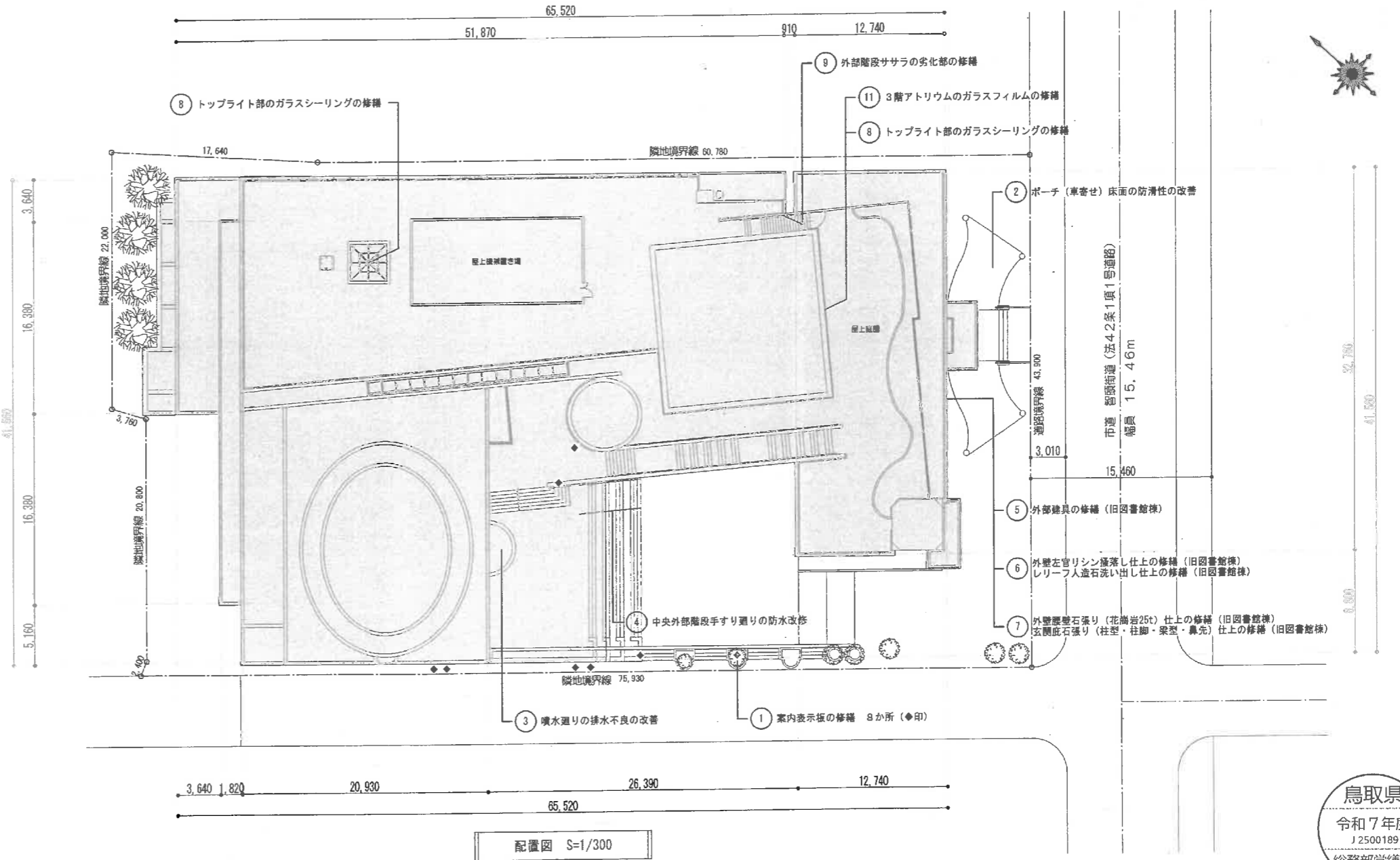
特記事項

- ・原則としてわらべ館を休館としないため、利用者の安全配慮を考慮し、仮設計画を行うこと。
- ・やむを得ず利用者の動線上に仮設物を設置する場合は、監督員と協議を行うこと。
- ・景観法に基づく届出は協議を行った結果、届出不要ではあるが、外壁改修の着工前においては既存と新たに改修を行う外壁色とが、届出不要の条件である「同色であるか」についての確認を鳥取市担当課と行う。工事受注者は鳥取市担当課への報告について、報告書の作成を行い、事前報告を行うこと。

【(参考) 工事計画工程表】 工事種別

工事種別	令和8年度											
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
施工計画、各種届出、その他準備工事	○	○										
直接仮設工事(足場)												
① 案内表示板の修繕												
② ポーチ(車寄せ)床面の防滑性の改善												
③ 噴水通りの排水不良の改善												
④ 中央外部階段手すり廻りの防水改修												
⑤ 外部建具の修繕												
⑥ 外壁左官リシン掻落し仕上の修繕 レリーフ人造石洗い出し仕上の修繕												
⑦ 外壁腰壁石張り(花崗岩25t)仕上の修繕 玄関庇石張り(柱型・柱脚・梁型・鼻先)仕上の修繕												
⑧ トップライト部のガラスシーリングの修繕												
⑨ 外部階段ササラの劣化部の修繕												
⑩ 3階アトリウムの温熱環境の改善												
⑪ 3階アトリウムのガラスフィルムの修繕												
⑫ 各階アトリウムスロープの床仕上材の修繕												
⑬ 自動ドア戸袋部の防護柵の設置												
⑭ アトリウムスロープ端場の壁面衝突軽減												
⑮ 1階駐輪場コンクリート面の白華の修繕												

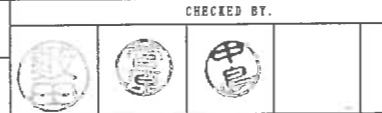
*工程表は参考であり、請負業者を拘束するものではない。



配置図 S=1/300

わらべ館外壁改修ほか工事(一期)

附近見取図・配置図・建築物概要表



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士(一級建築士登録番号 202791) 飯田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO	SCALE	
A-1	1/300	



外部・内部仕上表

※ 下表の番号及び改修内容を以降の意匠一般図に表記し、その具体的な改修対象の位置を示す。
 ※ 下表の改修内容の詳細は、それぞれ個別の詳細図として以降の図面（改修詳細図）で表記とする。

部位	番号	改修内容	仕上		備考
			改修前	改修後	
外部	①	案内表示板の修繕	撤去 ビクトグラム（平付け型・突き出し型・自立型）	新設 ビクトグラム（平付け型・突き出し型・自立型）	-
	②	ポーチ（車寄せ）床面の防滑性の改善	既存のまま 床：花崗岩25t 乱貼り パーナー仕上 モルタル塗り下地 既存のまま 縁石：御影石 磨き 上面W100	新設 床：既存 花崗岩25t乱貼り 水洗いの上、長寿命保護塗料（浸透タイプ）塗布 修繕 縁石：既存 御影石 磨き 上面W100 ジェットパーナー仕上 現場加工	-
	③	噴水廻りの防水改修	既存のまま 水槽内：花崗岩50t / 外壁モザイクタイル / 水槽底防水モルタル	修繕 水槽内：既存花崗岩50t / 外壁モザイクタイル / 水槽底防水モルタル 水洗いの上、超高性能水系ウレタン樹脂被膜塗布	-
	④	中央外部階段手すり廻りの防水改修	部分撤去 踏面・蹴上：花崗岩50t パーナー仕上 モルタル塗り下地 押えコンクリート100t ワイヤーマッシュφ150 アスファルト防水 撤去 手すり：ステンレス 42.7φ ※竣工後あと施工にて設置	新設 踏面・蹴上：花崗岩50t パーナー仕上 モルタル塗り下地 押えコンクリート100t ワイヤーマッシュ 6φ @150 防水層：改質アスファルトシート張り【屋根保護防水密着工法 A-1工法】 手すり：ステンレス 42.7φ	・押えコンクリート解体後、既存アスファルト防水の石綿含有分析調査を行うこと。
	⑤	外部建具の修繕	撤去 外部建具：スチールサッシ 既存のまま 外部レリーフ（外観縁・窓台）、内部顔縁	新設 外部建具：アルミサッシ（カバー工法） スチールサッシ（カバー工法） 防火設備 一部、既存鋼製建具 美装	・シーリング材のPCB含有は竣工年よりないものと推測される。
	⑥	外壁左官リシン掻落し仕上の修繕 レリーフ人造石洗い出し仕上の修繕	既存のまま 外壁：左官リシン掻落し 既存のまま レリーフ：人造石洗い出し	修繕 外壁：既存左官リシン掻落し 高圧洗浄工法、劣化部補修の上、土壁風仕上げ塗料吹付 レリーフ：人造石洗い出し 高圧洗浄工法、欠損部補修の上、長寿命保護塗料塗布	-
	⑦	外壁腰壁石張り（花崗岩25t）仕上の修繕 玄関庇石張り（柱型・柱脚・梁型・鼻先）仕上の修繕	既存のまま 腰壁：花崗岩25t 黄銅御影 ピシヤン仕上 既存のまま 玄関庇廻り（柱型・柱脚・梁型・鼻先）：御影石小叩き仕上	修繕 腰壁：花崗岩25t 黄銅御影 ピシヤン仕上 高圧洗浄工法の上、土壁風仕上げ塗料吹付 玄関庇廻り（柱型・柱脚・梁型・鼻先）：御影石小叩き仕上 高圧洗浄工法の上、長寿命保護塗料塗布	・玄関庇石張り（梁型・鼻先）は施工時に取りはずしを行い、下地の納まりや金物の緊結及び劣化状況の確認を行うこと。なお、取りはずした石材は破損のおそれがあることから、既存再取付は行わず新規の石材での補修を見込むものとする。
	⑧	トプライト部のガラスシーリングの修繕	既存のまま トプライト：アルミサッシ 撤去 ガラス押えシーリング：シリコーン系 SR-1	新設 ガラス押えシーリング：高耐久性ガラス押えシーリング シリコーン系 SR-1 (JIS A 5758 耐久性区分 9030 G) カーテンウォールガラス目地材：高性能エラストマー 低矽 ¹⁾ 153 (JIS A 5758 耐久性区分 9030相当)	・シーリング材のPCB含有は竣工年よりないものと推測される。
屋上	⑨	外部階段ササラの劣化部の修繕	既存のまま 階段ササラ：コンクリート打放し	修繕 階段ササラ：コンクリート打放し 欠損部補修	-
内部	⑩	3階アトリウムの温熱環境の改善	既存のまま カーテンウォール（DPG構造）：強化ガラス12t	新設 大型電動ロールスクリーン アルミスクリーンボックス スクリーンボックス取付金物	-
	⑪	3階アトリウムのガラスフィルムの修繕	部分撤去 ガラスフィルム：飛散防止フィルム貼り 内貼り	新設 ガラスフィルム：ガラスフィルム貼り 外貼り 透明・遮熱	-
	⑫	各階アトリウムスロープの床仕上材の修繕	撤去 床：タイルカーペット 500×500	新設 床：既存下地調整の上 タイルカーペット 500×500	-
	⑬	自動ドア戸袋部の防護欄の設置	既存のまま 自動ドア：引分け/片引き 自動ドア 既存のまま 床：大理石20t 水磨き モルタル塗り下地	新設 自動ドア戸袋部防護欄 透明強化ガラス12tタイプ	-
	⑭	アトリウムスロープ踊場の壁面衝突軽減	既存のまま 壁：コンクリート打放し 小叩き仕上 既存のまま 手すり：ステンレス 34φ	新設 防護パッド：PVCレザ-1.0t 高密度ウレタンチップフォーム60t 裏面 ジョイント用マジックテープ取付 既存手置保護カバー：エラストマー(IPE)製 内径32φ	-
	⑮	1階駐輪場コンクリート面の白華の修繕	既存のまま 壁：コンクリート打放し 既存のまま 天井（スラブ裏表）：コンクリート打放し	新設 壁：コンクリート打放し 高圧洗浄工法の上、コンクリート超耐久性保護工法 天井：スラブ裏（コンクリート打放し）高圧洗浄工法の上、コンクリート超耐久性保護工法	-

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

外部・内部仕上表

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
 管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 渡田 浩明

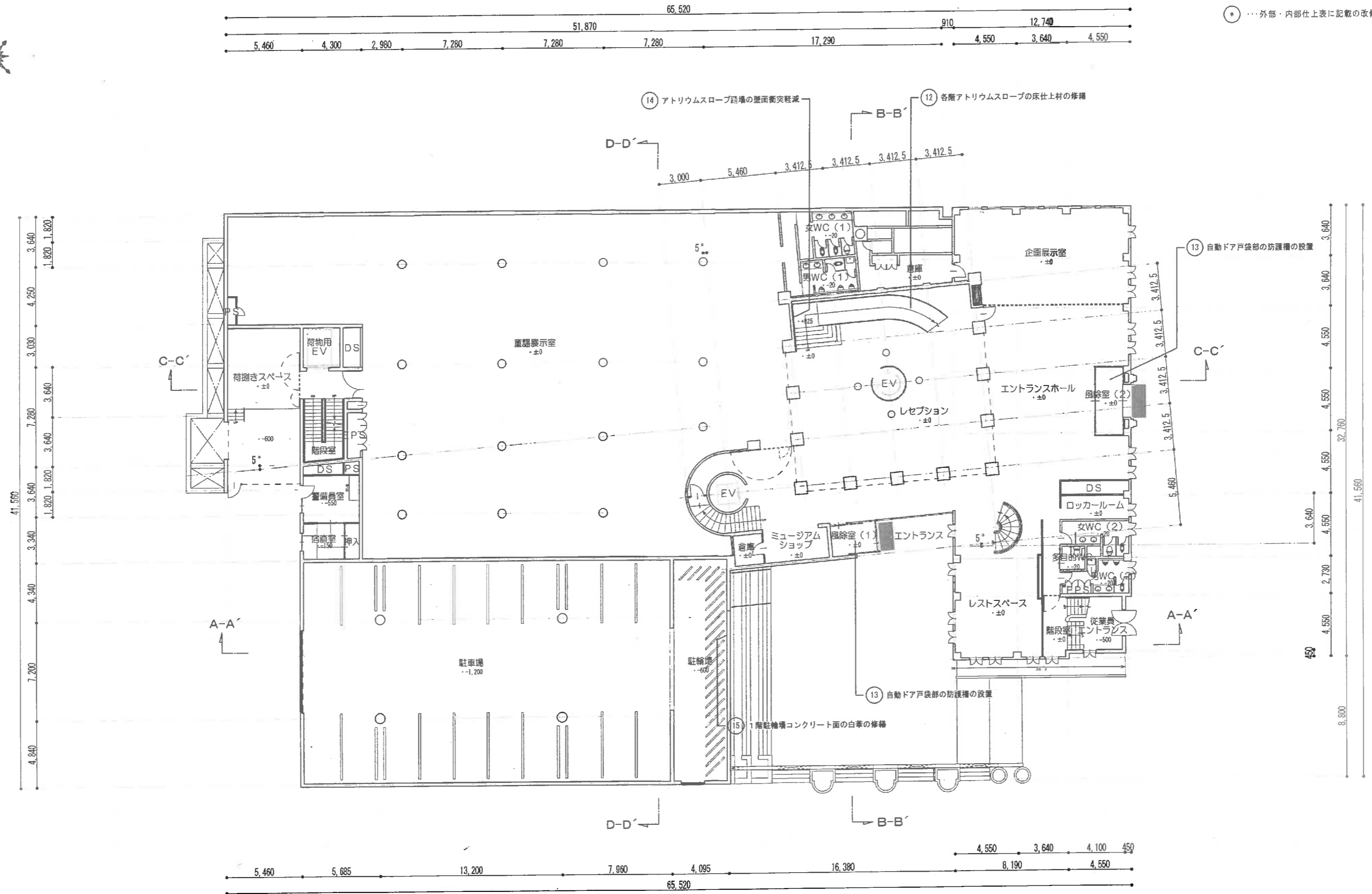
PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2025. 3	一級建築士登録番号 第320787号 渡田 浩明
DRAWING NO.	SCALE	
A-3	-	

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部管轄課



—凡例—

⊙ ……外部・内部仕上表に記載の改修内容を示す。



1階平面図 S=1/200

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 飯田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号 新原 真
DRAWING NO.	SCALE	
A-4	1/200	

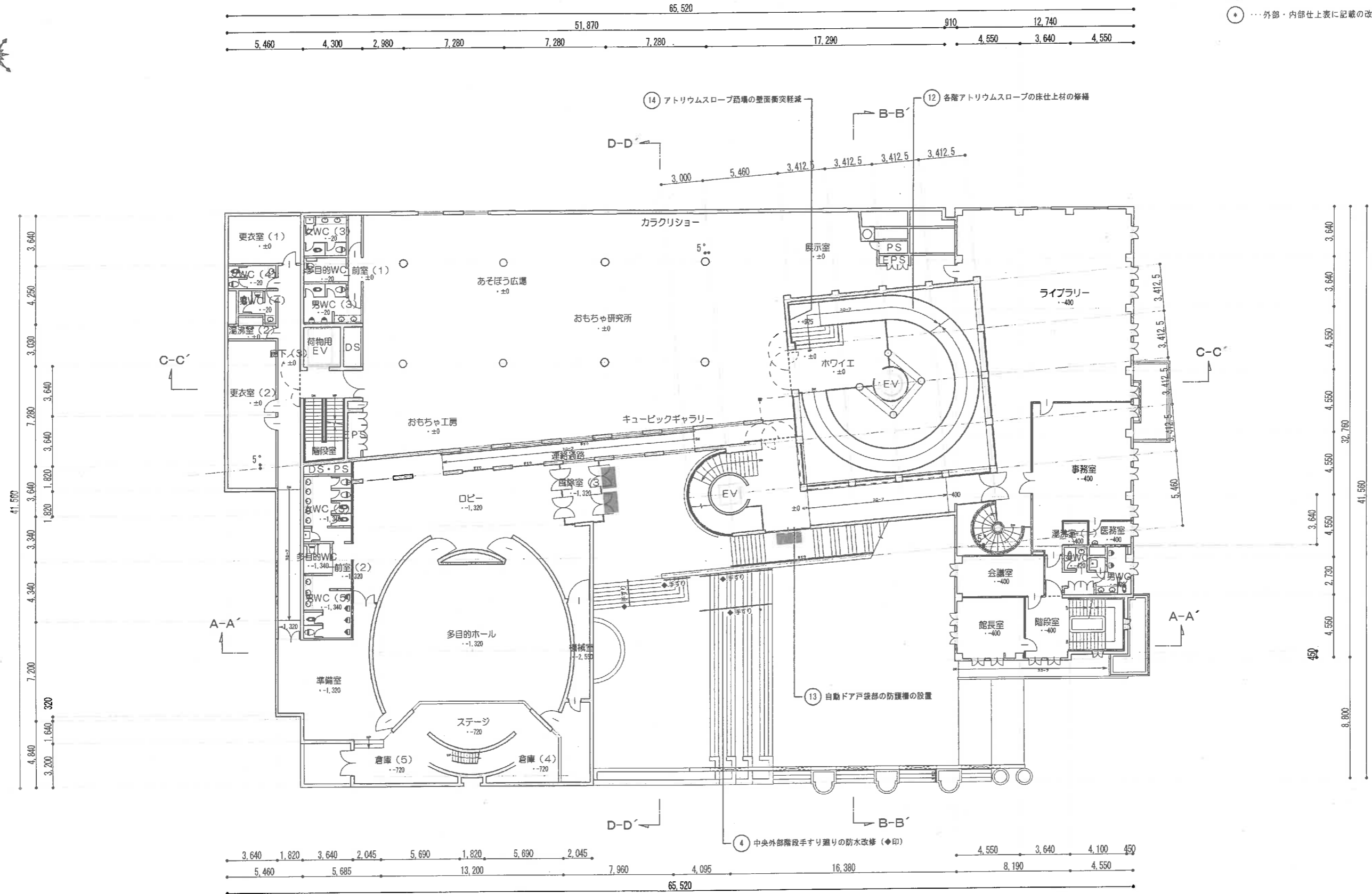
1階平面図

図面：A2 (A3：縮小率 70.7%)



—凡例—

⊙ ……外部・内部仕上表に記載の改修内容を示す。



2階平面図 S=1/200

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

2階平面図

CHECKED BY.



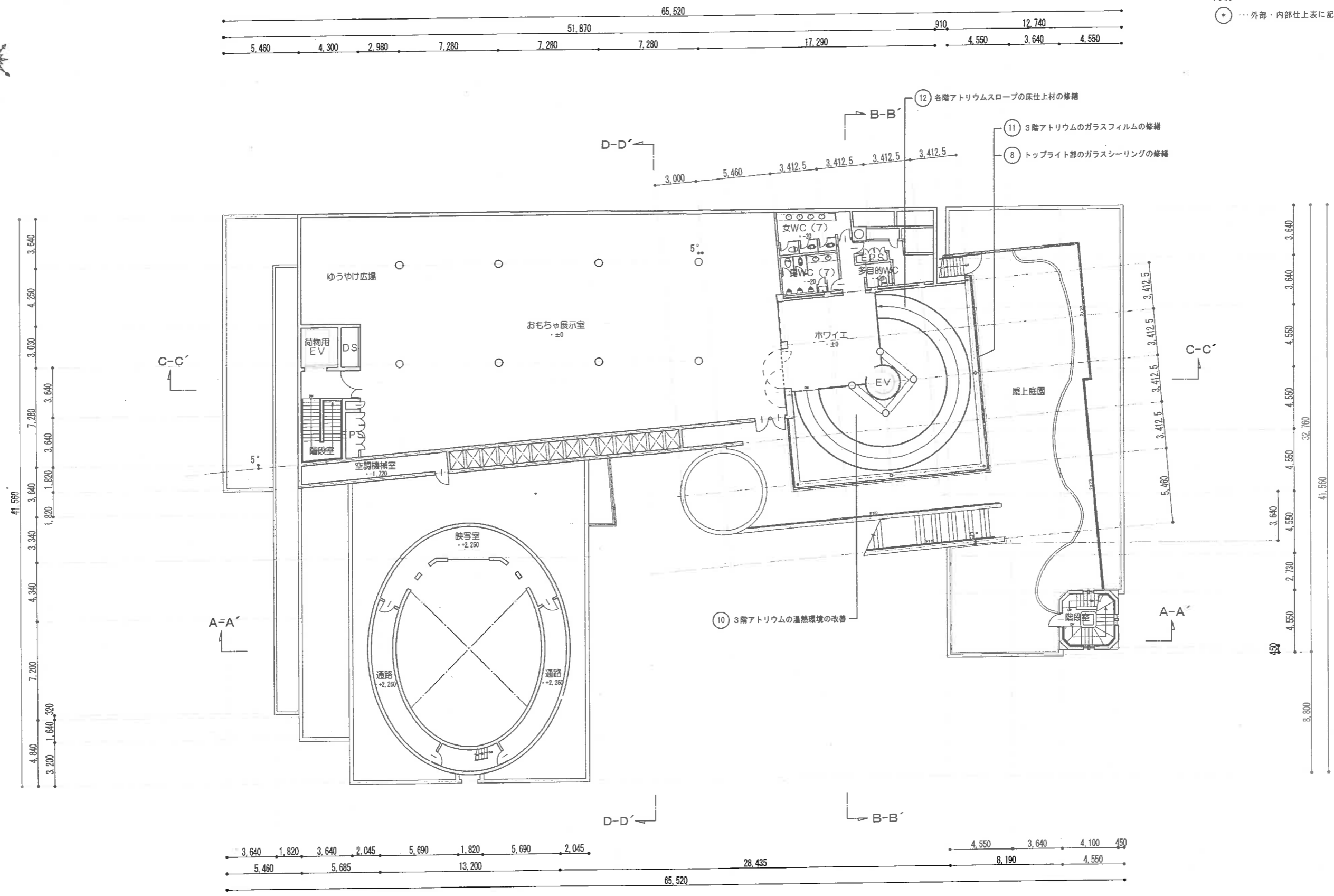
株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 廣田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2026-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号 廣田 浩明
DRAWING NO.	SCALE	
A-5	1/200	



—凡例—
 (○) ……外部・内部仕上表に記載の改修内容を示す。



3階平面図 S=1/200

鳥取県
 令和7年度
 J2500189
 総務部営繕課

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
 管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 飯田 清明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO.	SCALE	
A-6	1/200	

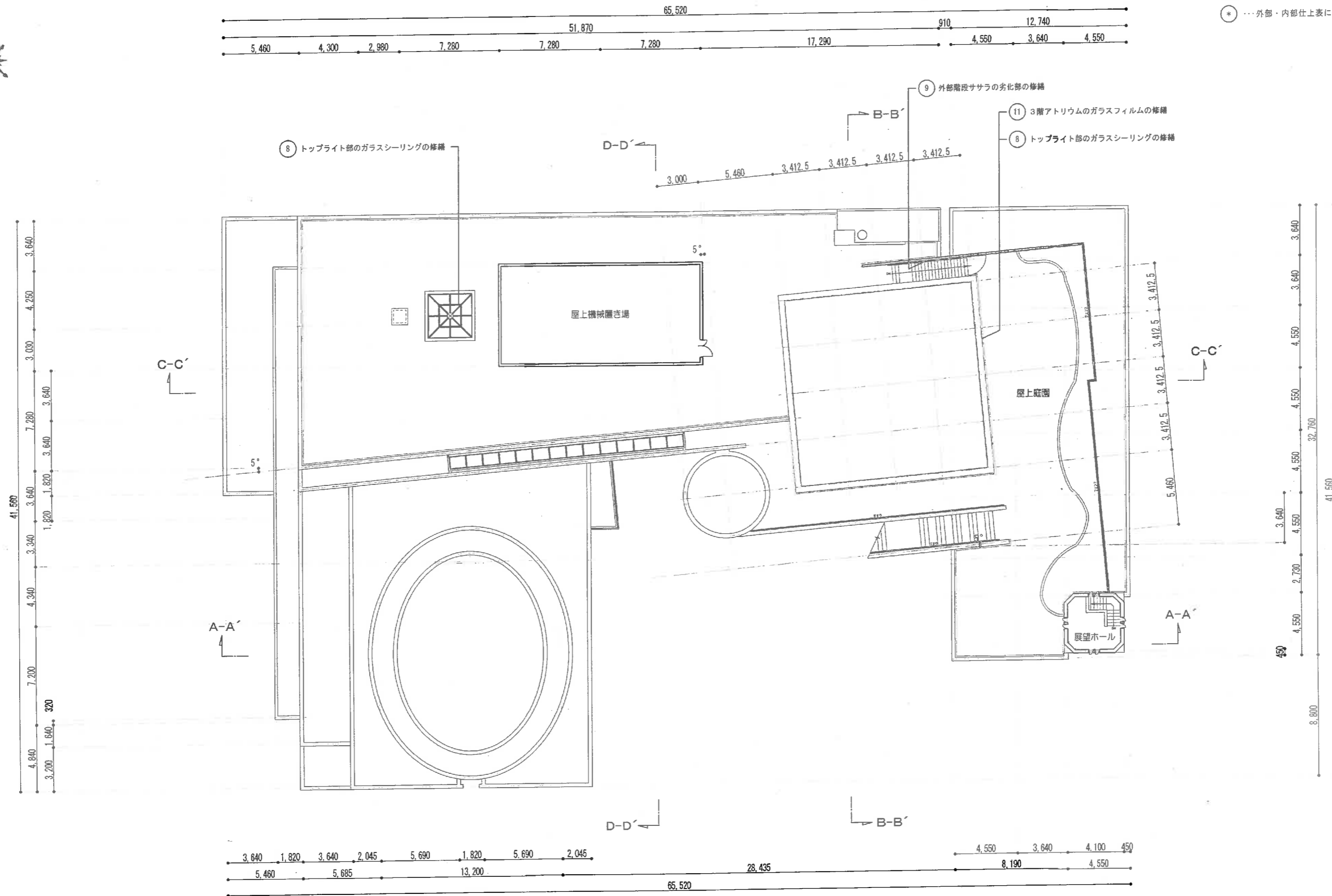
3階平面図

図面：A.2 (A3：縮小率 70.7%)



—凡例—

⊙ ……外部・内部仕上表に記載の改修内容を示す。



屋根伏図 S=1/200

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部当総課

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

屋根伏図

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 飯田 浩明


PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 森 真
DRAWING NO	SCALE	
A-7	1/200	

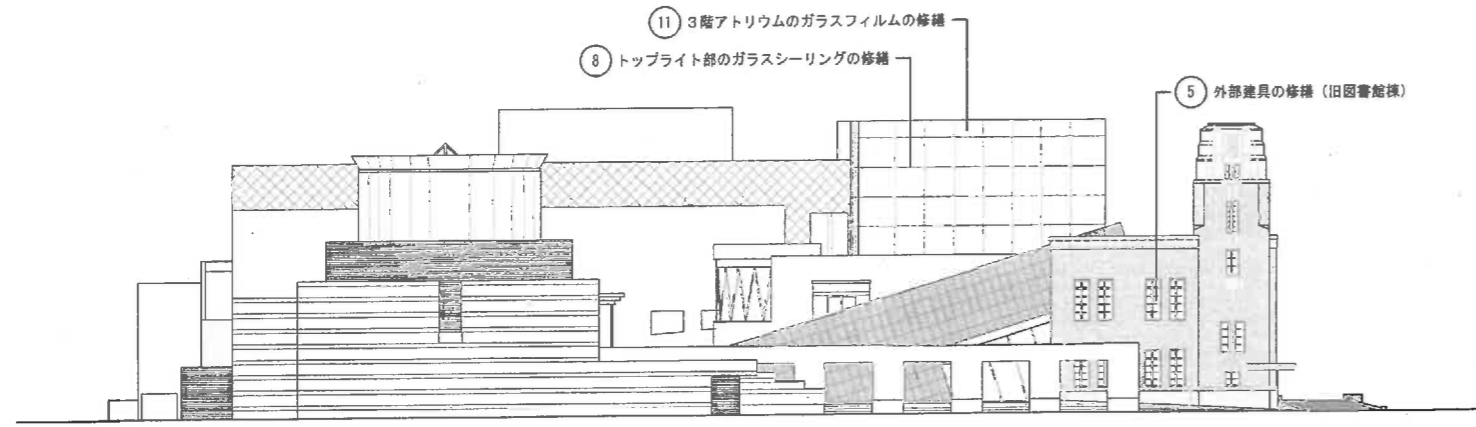
図面：A2 (A3:縮小率 70.7%)

—凡例—

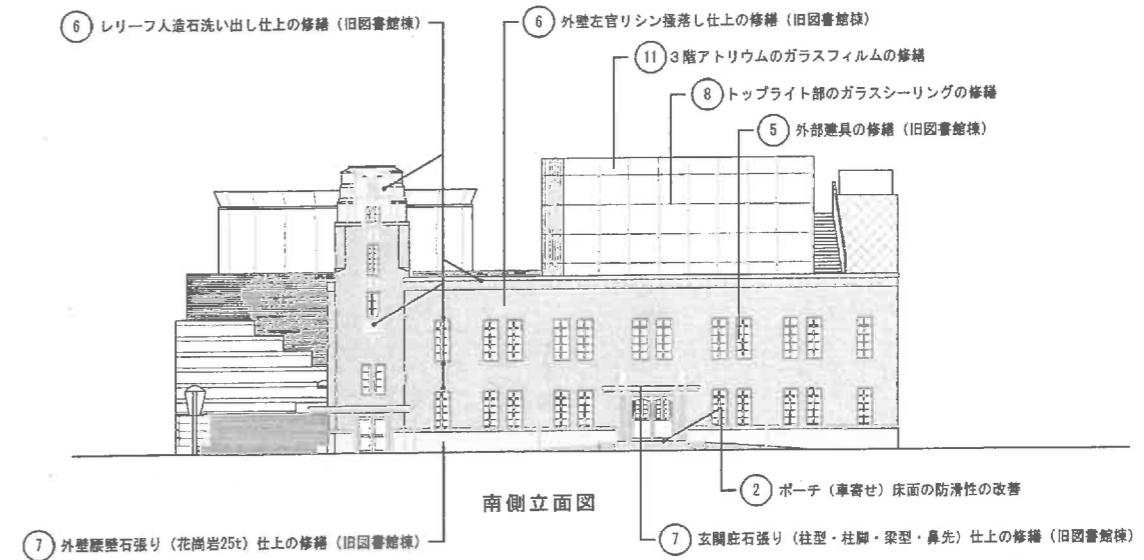
○ 外部・内部仕上表に記載の改修内容を示す。

【現況 外壁仕上げ 凡例】

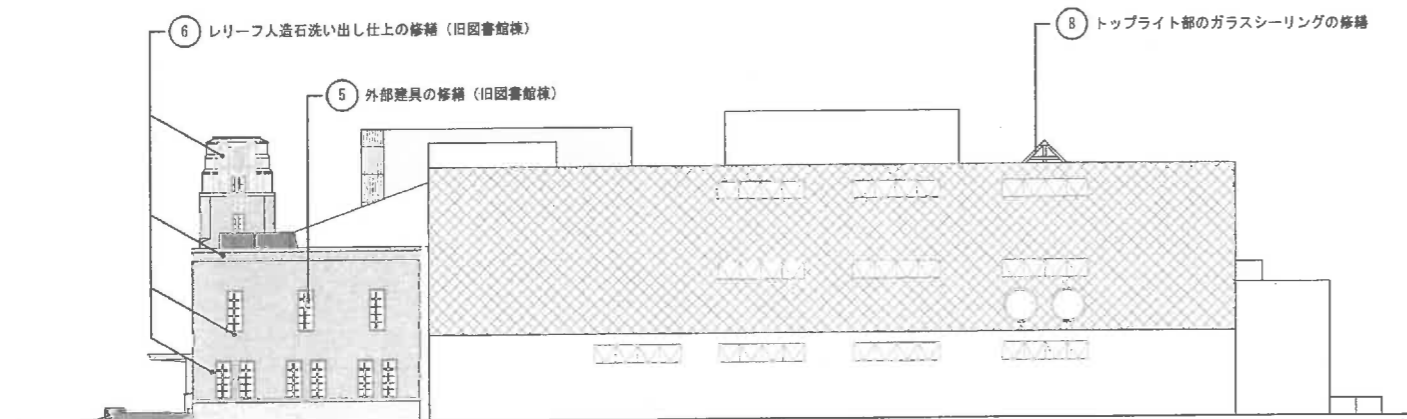
-  リシン掻落し
-  花崗岩25t
-  人造石洗い出し
-  御影石
-  コンクリート打放し
-  花崗岩50t
-  インド砂岩
-  緑板岩



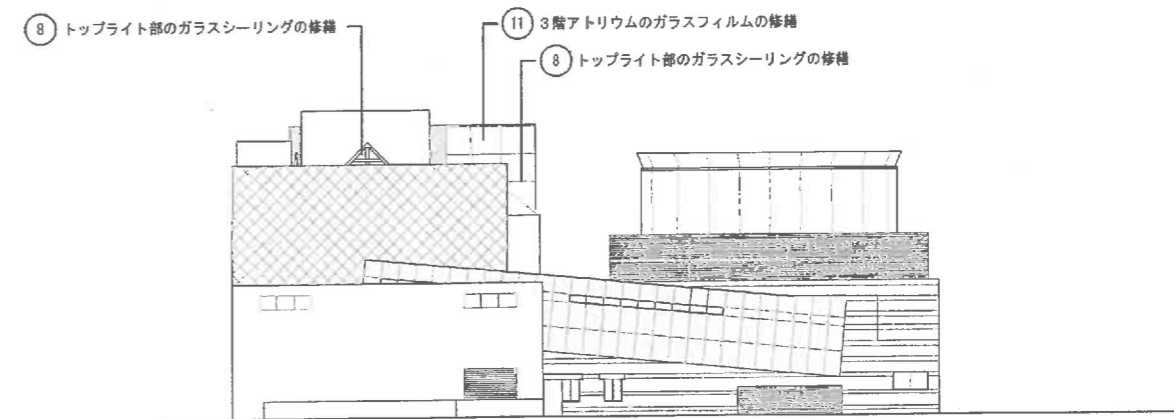
西側立面図



南側立面図



東側立面図



北側立面図

立面図 S=1/300

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

立面図

CHECKED BY.

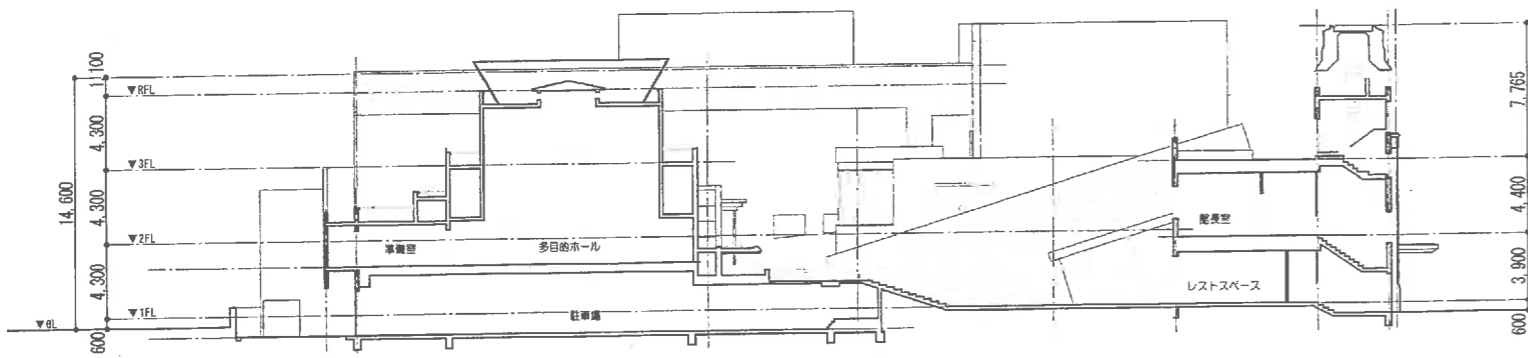


株式会社 白兔設計事務所

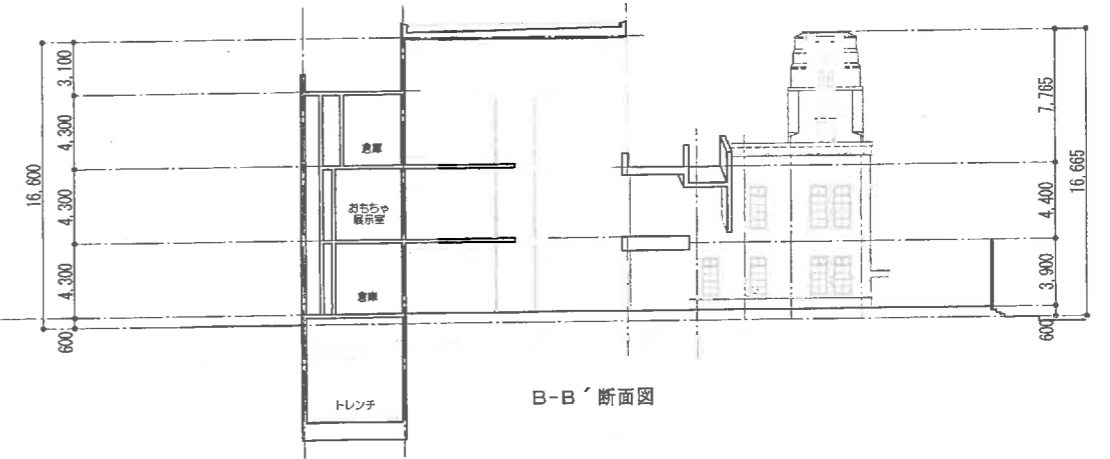
鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 兼田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2025. 3	一級建築士登録番号 第320787号 野原 真
DRAWING NO.	SCALE	
A-8	1/300	

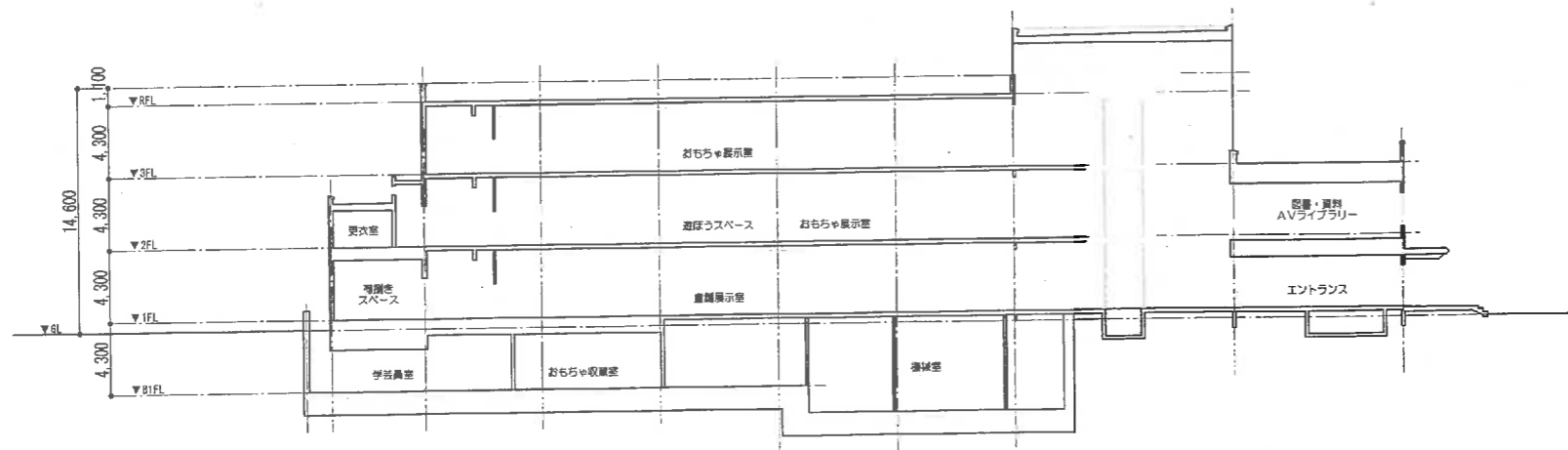
図面：A2（A3：縮小率 70.7%）



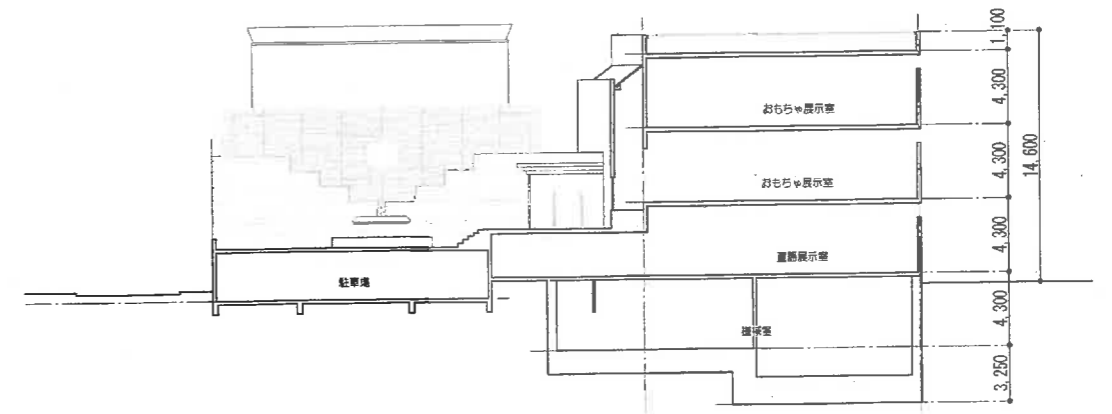
A-A 断面図



B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図

断面図 S=1/300

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部管轄課

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

断面図

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 飯田 浩明

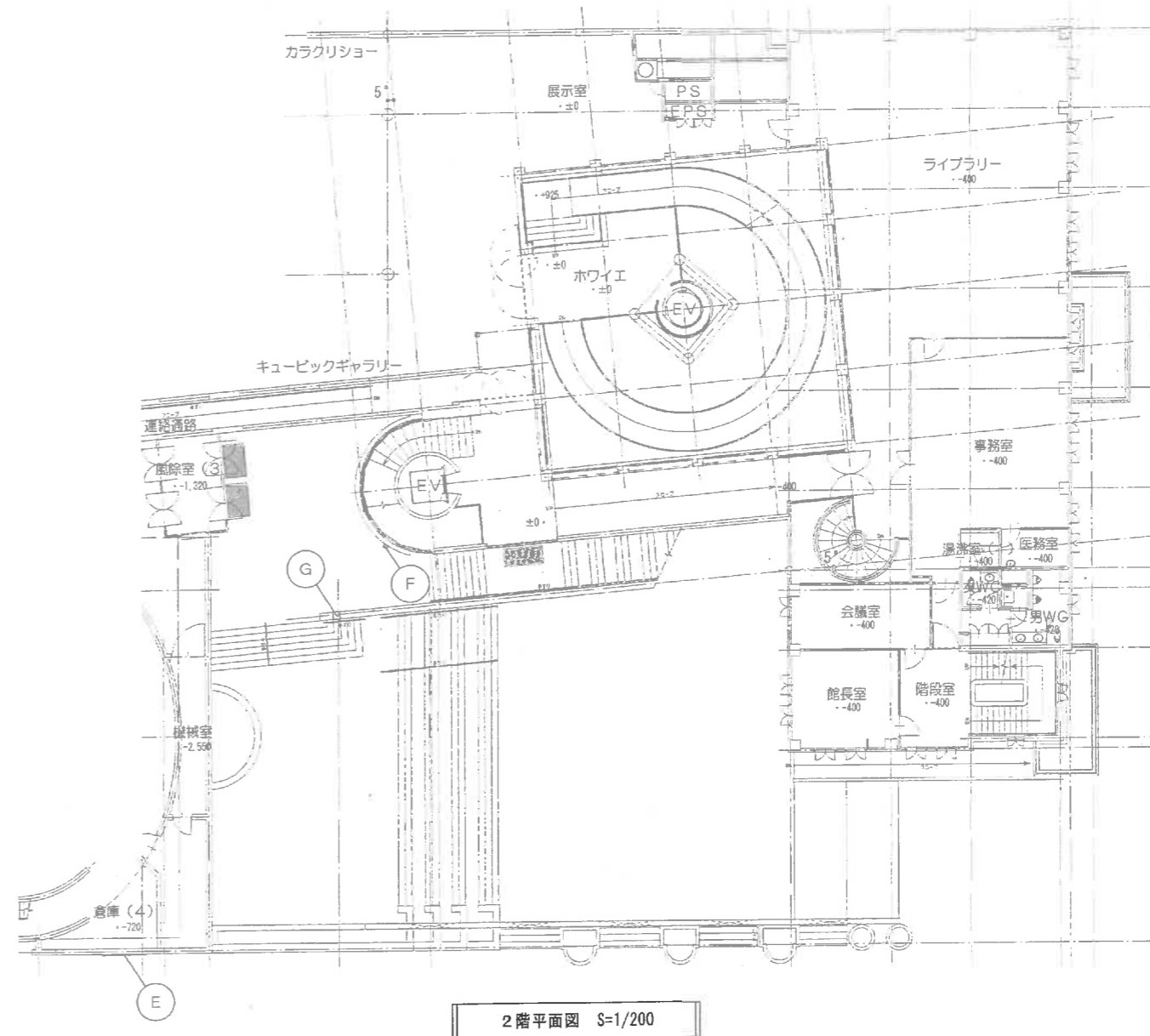
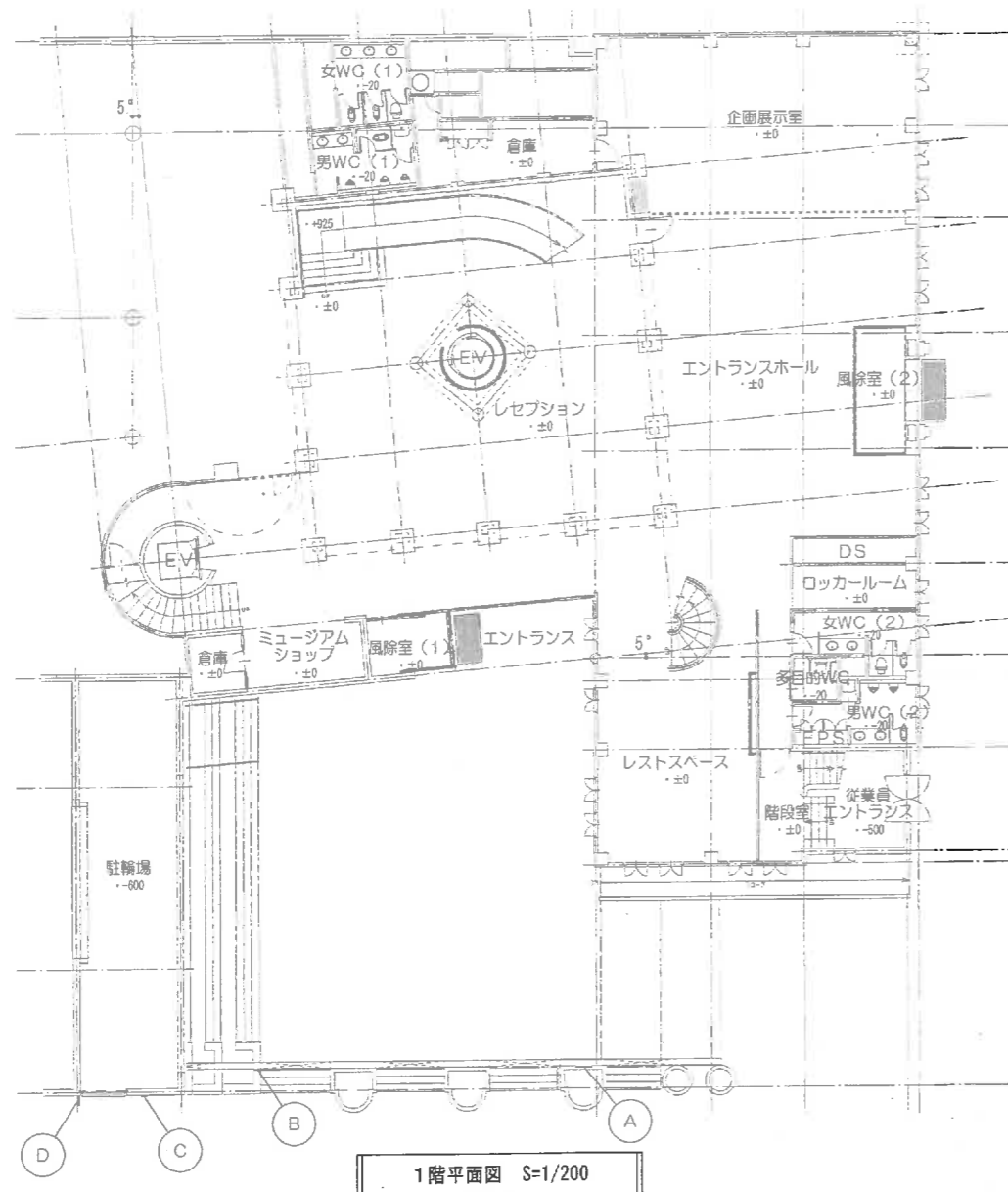
PROJECT NO	DATE	DRAWING BY
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO	SCALE	
A-9	1/300	

図面：A2 (A3：縮小率 70.7%)

工事内容

案内表示板 改修工事

1. キープランに示す(A)～(G)の案内看板の更新を行う。
2. 既存案内板は、撤去・処分とする。
3. 各取付下地の状況を確認し、補修が必要な場合は監督員と協議の上、取付を行うこと。
4. 案内表示板の内容については、A-11及びA-12を参考に施工図を作成し、監督員に提出及び協議の上、製作すること。
5. 取付に際し、脱落・剥離などが発生しないよう、強固に取付を行うこと。



鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

改修内容 (A-3図) ①

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

案内表示板改修 キープラン

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理総士 (一般建築士登録番号 202791) 新田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2025. 3	一級建築士登録番号 第320787号 新田 浩明
DRAWING NO	SCALE	
A-10	1/200	

図面: A2 (A3: 縮小率 70.7%)

A 壁面看板

壁面看板
W580×H850



アルミ複合板 5t
インクジェットプリント貼
捨て板 アルミ 5t

マンセル値近似色
7.5R 5/18



ノープラグビス
SUS 4×32
※既存留め付け孔再利用

B 壁面看板

壁面看板
W240×H480
D12 浮かし：17



SUS1.5t BOX ウレタン塗装
表示：シルク印刷

マンセル値近似色
7.5R 5/18



SUS ボルト M5×50
※既存留め付け孔再利用

SUS1.5t
リブ ウレタン塗装

C 壁面看板

壁面看板
Φ200
D10 浮かし：15



SUS1.5t BOX ウレタン塗装

マンセル値近似色
7.5R 5/18



SUS ボルト M5×50
※既存留め付け孔再利用

D 突出看板

突出看板
W380×H300
D44



SUS2.0t ウレタン塗装 L 曲げ
マンセル値近似色
7.5PB 2/16



ノープラグビス
SUS 4×32
※既存留め付け孔再利用

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

案内表示板改修詳細図（1）

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 飯田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 飯田 浩明
DRAWING NO	SCALE	
A-11	NONSCALE	

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

改修内容（A-3図） ①

図面：A2 (A3:縮小率 70.7%)

E 壁面看板

壁面看板
W1940×H500



アルミ基板3t 平リブ3段 インクジェットプリント貼
マンセル値近似色
7.5R 5/18

溶融亜鉛メッキアングル
30×30×3



※既存留め付け孔再利用

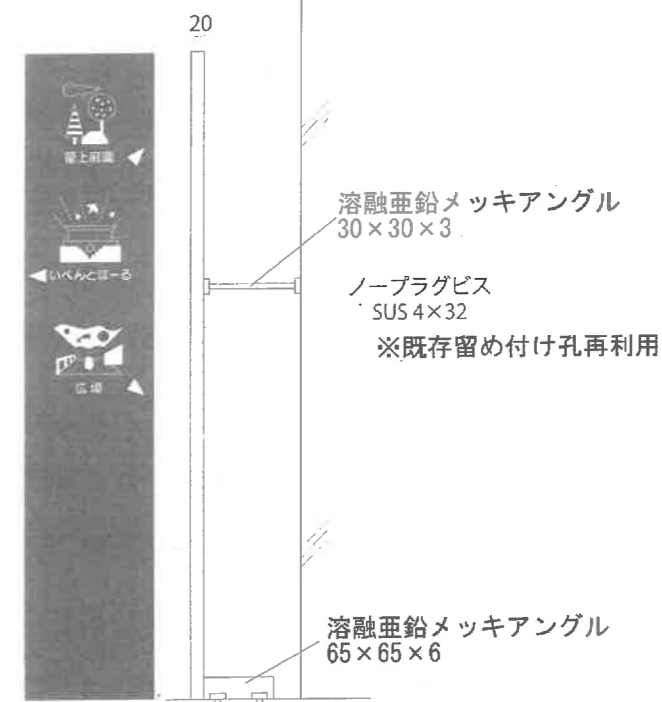
F 自立看板

自立看板
W200×H1000

SUS1.5t ウレタン塗装
表示：シルク印刷

マンセル値近似色
7.5R 5/18

※エッジ部ラウンド加工



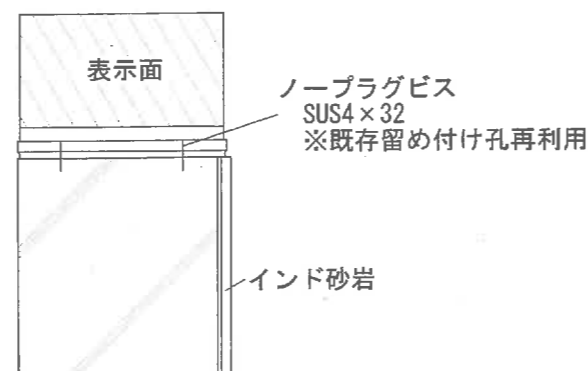
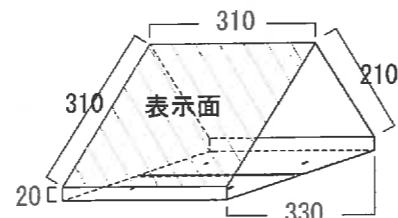
あと施工アンカー M8×50

G 注意看板

注意看板
W310×H310



SUS1.5t 折曲ウレタン塗装
インクジェットプリント貼



注意看板 マンセル値近似色



7.5GY 8/12
10YR 6/6
2.5Y 4/4
7.5YR 2/4
5YR 9/2
10R 8/4
5B 9/4
N7

7.5R 5/18

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部管轄課

改修内容 (A-3図) ①

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

案内表示板改修詳細図 (2)

CHECKED BY.



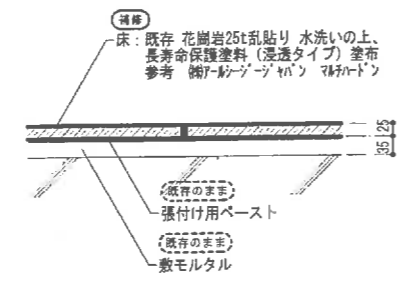
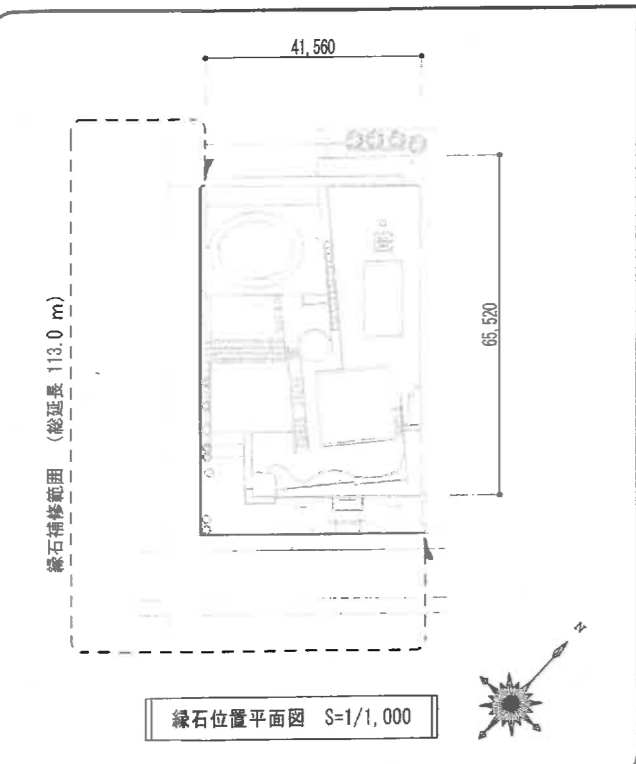
株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士 (一般建築士登録番号 202781) 廣田 浩明

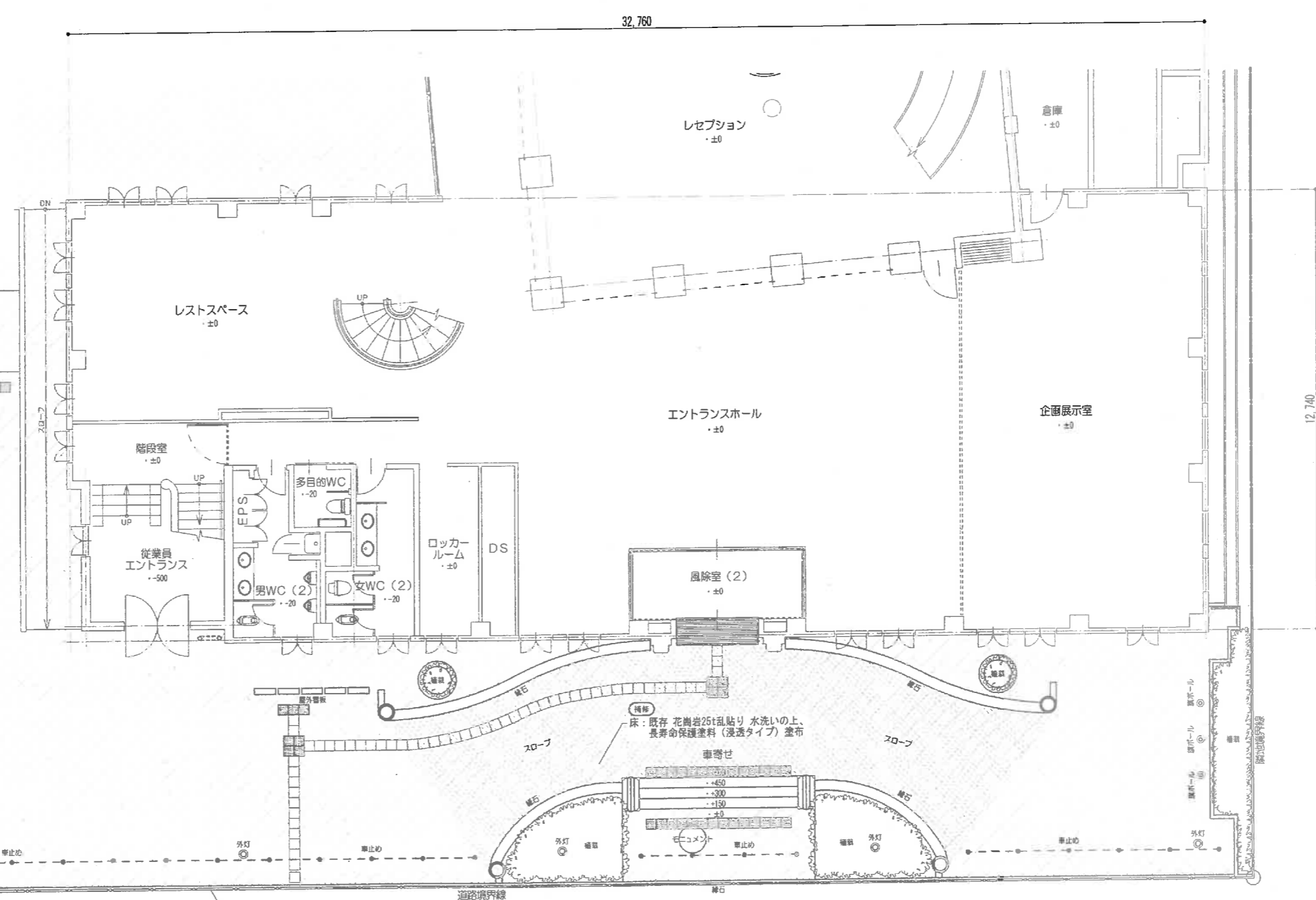
PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 9	一級建築士登録番号 第320787号 廣田 浩明
DRAWING NO.	SCALE	
A-12	NUNSCALE	

図面: A2 (A3:縮小率 70.7%)

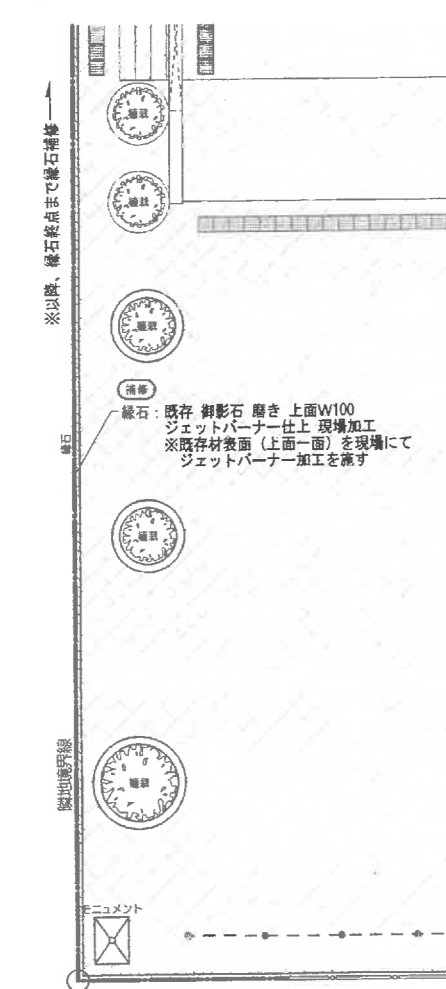
—凡例—
 改修対象範囲を示す。



車寄せスロープ詳細図 S=1/10



車寄せ廻り平面図 S=1/100



緑石：既存 御影石 磨き 上面W100
 ジェットパーナー仕上 現場加工
 ※既存材表面（上面一面）を現場にて
 ジェットパーナー加工を済す

鳥取県
 令和7年度
 J2500189
 総務部管轄課

改修内容 (A-3図) ②

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）
 外構改修（車寄せ床面・緑石）改修詳細図

CHECKED BY.

株式会社 白兔設計事務所

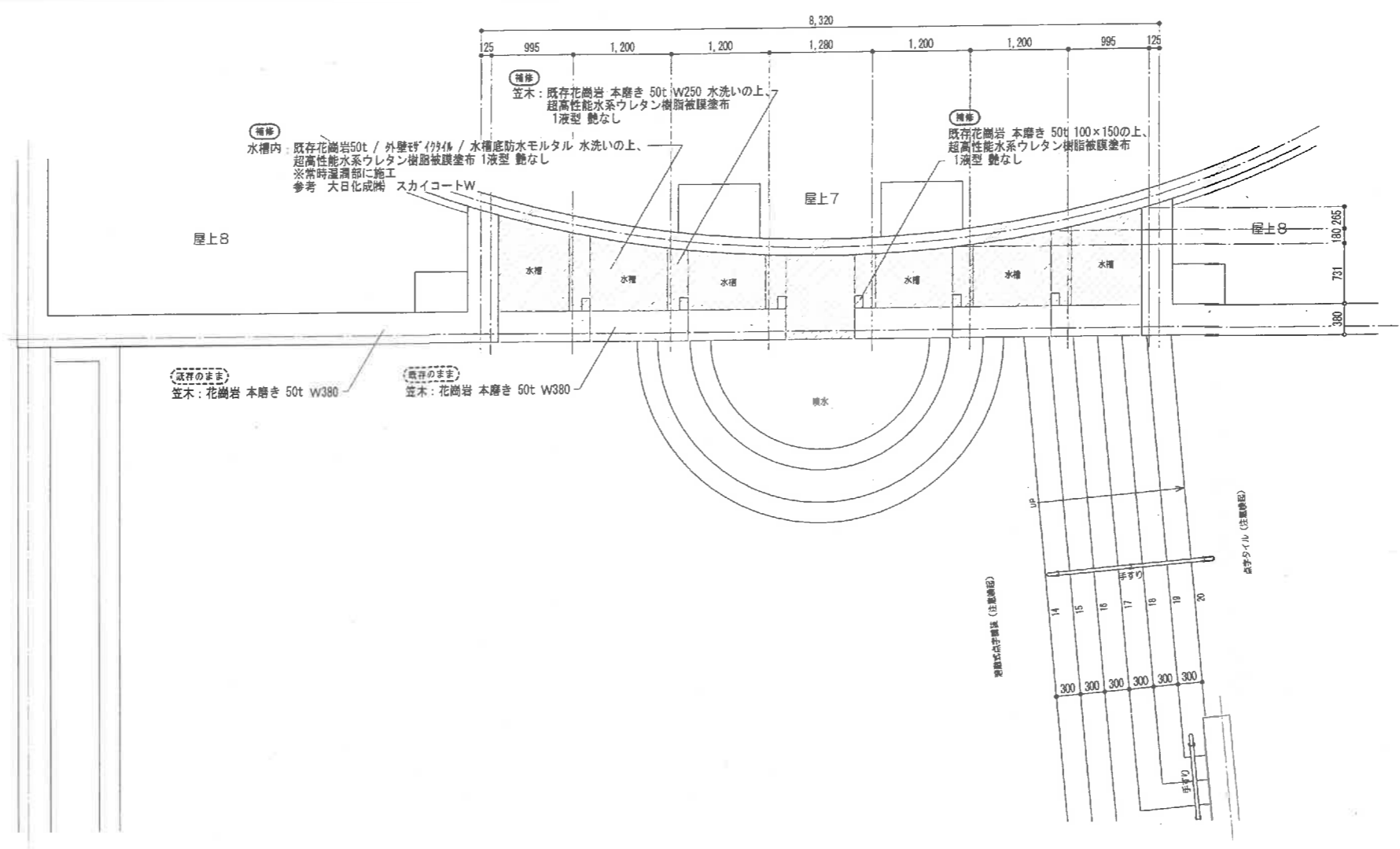
鳥取県知事 登録番号 第05-142
 管理建築士（一般建築士登録番号 202791） 栗田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 森 源 真
DRAWING NO	SCALE	
A-13	1/1000, 1/100, 1/10	

図面：A2 (A3：縮小率 70.7%)

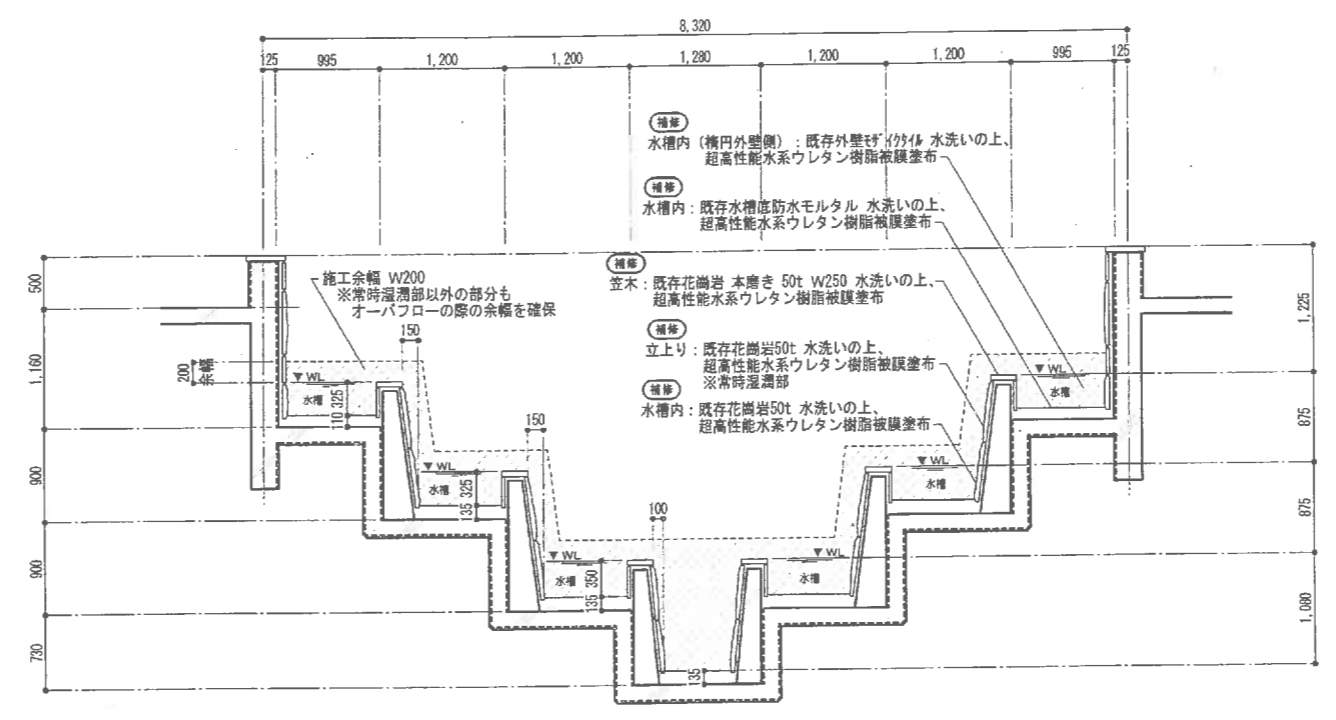


-凡例-
 改修対象範囲を示す。

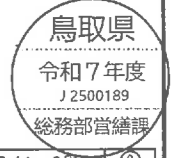


改修後 噴水廻り 平面詳細図 S=1/50

-凡例-
 改修対象範囲を示す。



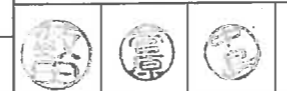
改修後 噴水廻り 矩計図 S=1/50



改修内容 (A-3図) ③

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
 管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 栗田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 立 原 真
DRAWING NO.	SCALE	
A-14	1/50	

図面: A2 (A3:縮小率 70.7%)

噴水廻り改修 改修詳細図

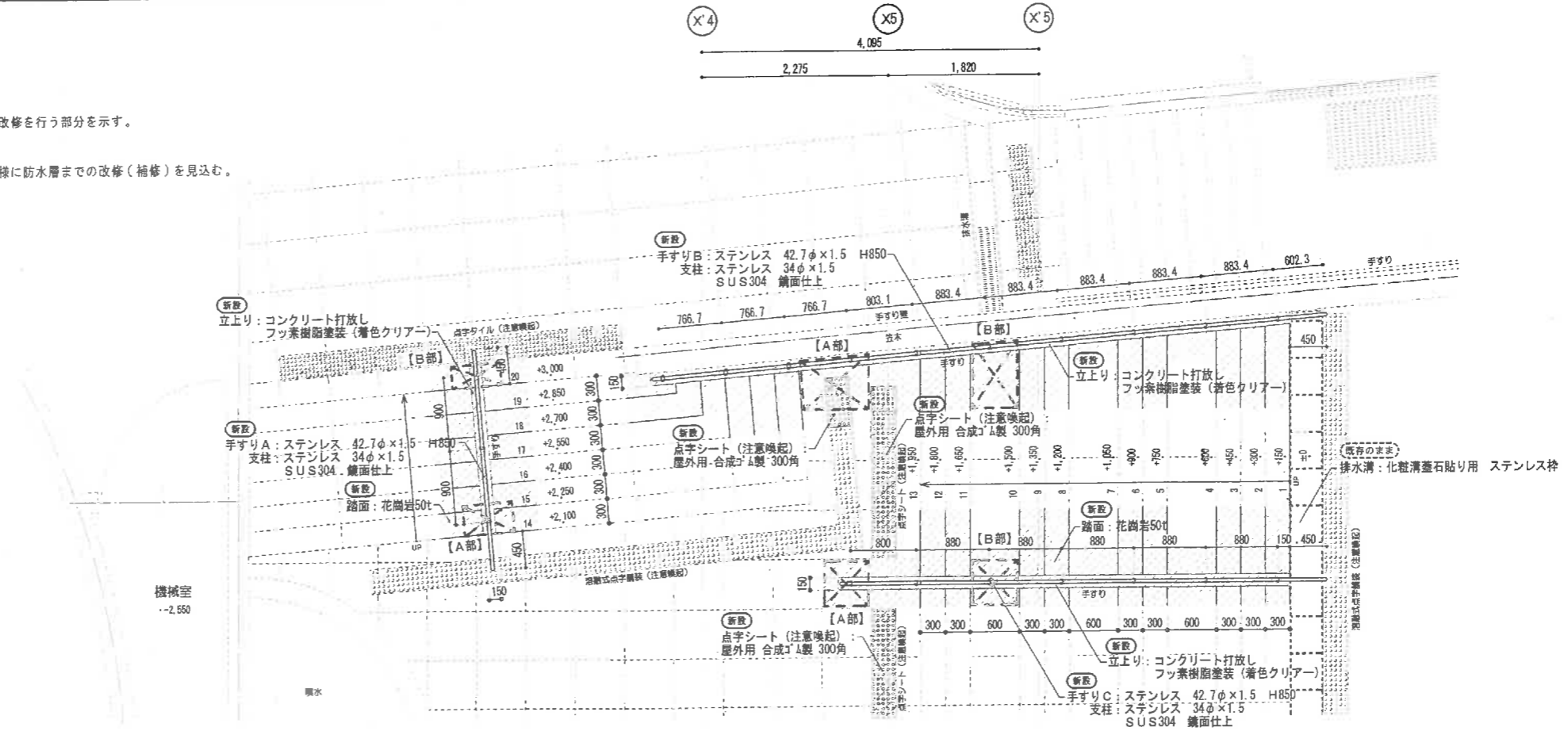
一 凡例

- 改修対象範囲を示す。
- 改修対象範囲内、防水層損傷（貫通）が疑われ防水層までの改修を行う部分を示す。
- [A部] --- 防水層貫通確認のサンプリング調査位置を示す。[A部]と同様に防水層までの改修（補修）を見込む。
- [B部]

一 特記事項

- 破線は既存のままの部分を示す。

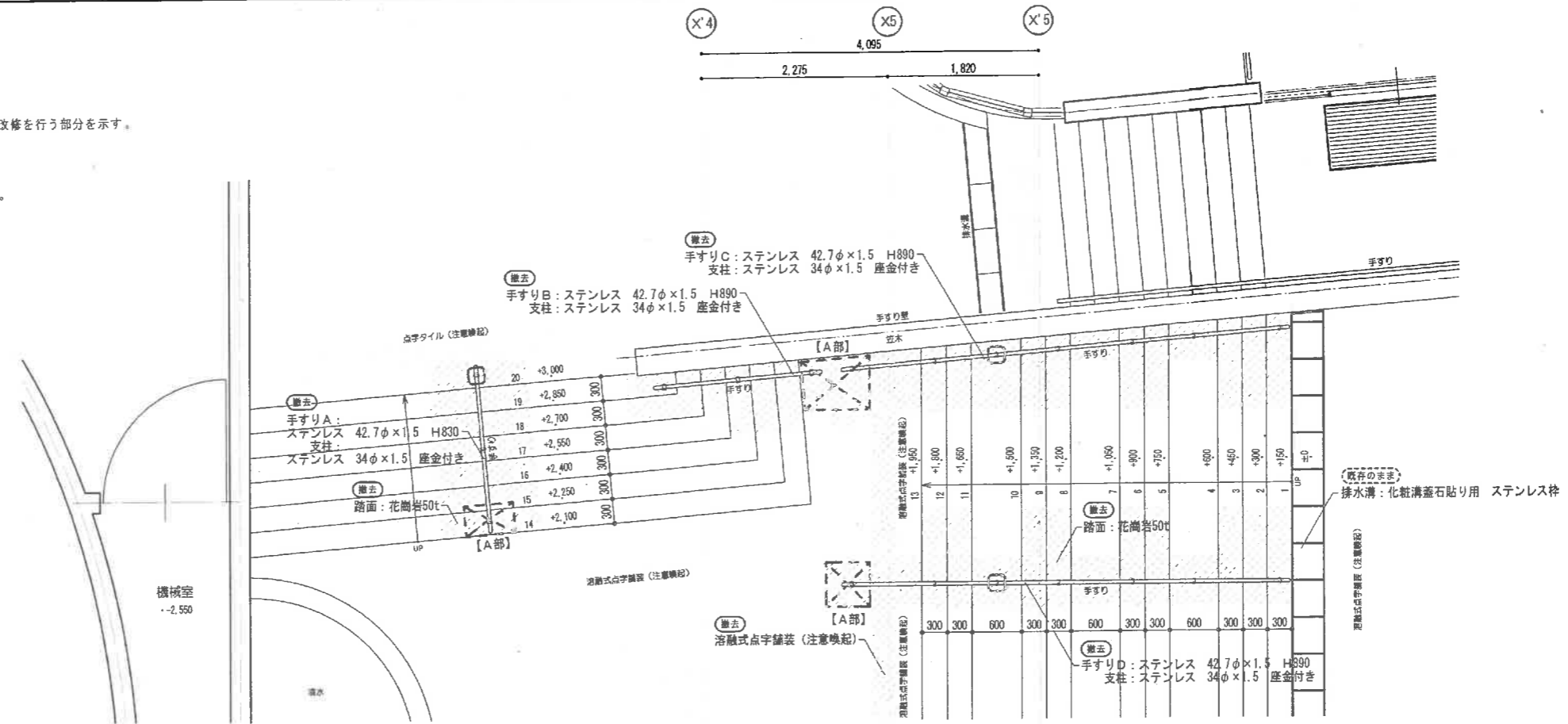
改修後 中央外部階段手すり廻り 平面詳細図 S=1/50



一 凡例

- 改修対象範囲を示す。
- 改修対象範囲内、防水層損傷（貫通）が疑われ防水層までの改修を行う部分を示す。
- [A部]
- --- 防水層貫通確認のサンプリング調査位置を示す。調査結果を監督員に報告し、改修内容について協議を行うこと。

改修前 中央外部階段手すり廻り 平面詳細図 S=1/50

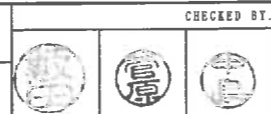


鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

改修内容 (A-3図) ④

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

中央外部階段手すり廻り防水改修 改修詳細図（1） 平面詳細図



株式会社 白兔設計事務所

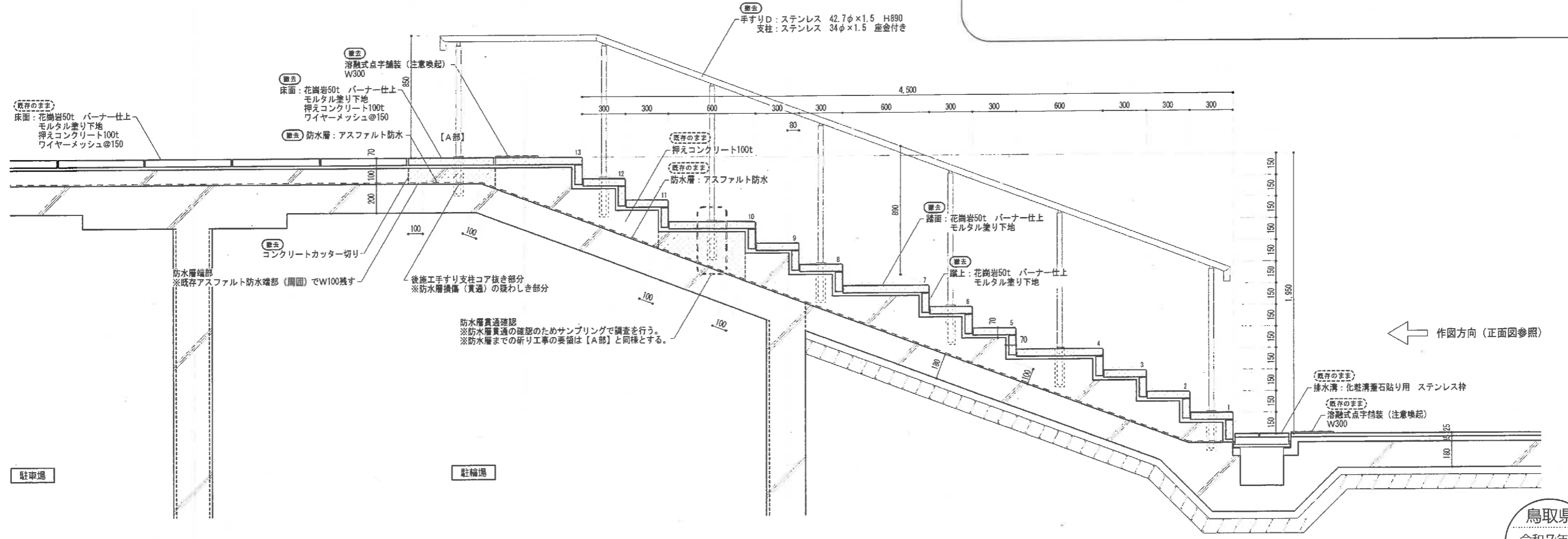
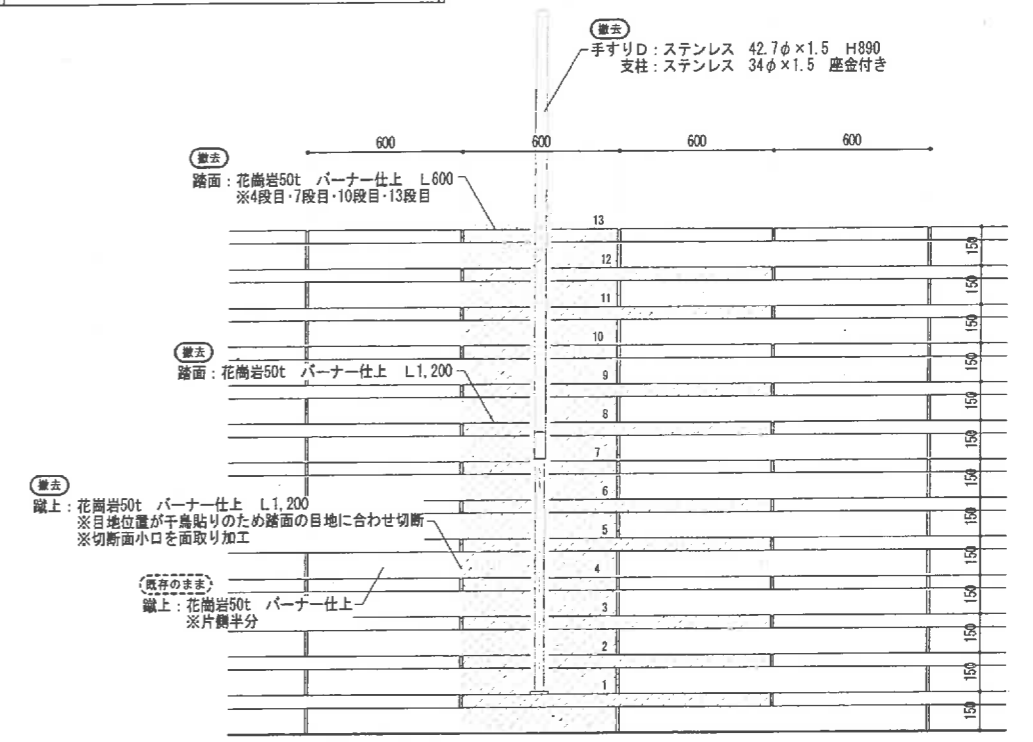
鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一般建築士登録番号 202791） 藤田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO	SCALE	
A-15	1/50	

図面：A2 (A3：縮小率 70.7%)

一凡例一
 改修対象範囲を示す。

改修前 中央外部階段手すり廻り 正面図 S=1/20



改修前 中央外部階段手すり廻り 矩形図 S=1/20

← 作図方向 (正面図参照)

鳥取県
 令和7年度
 J2500189
 総務部管轄課

改修内容 (A-3図) ④

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

中央外部階段手すり廻り防水改修 改修詳細図 (2) 改修前矩形図




CHECKED BY.

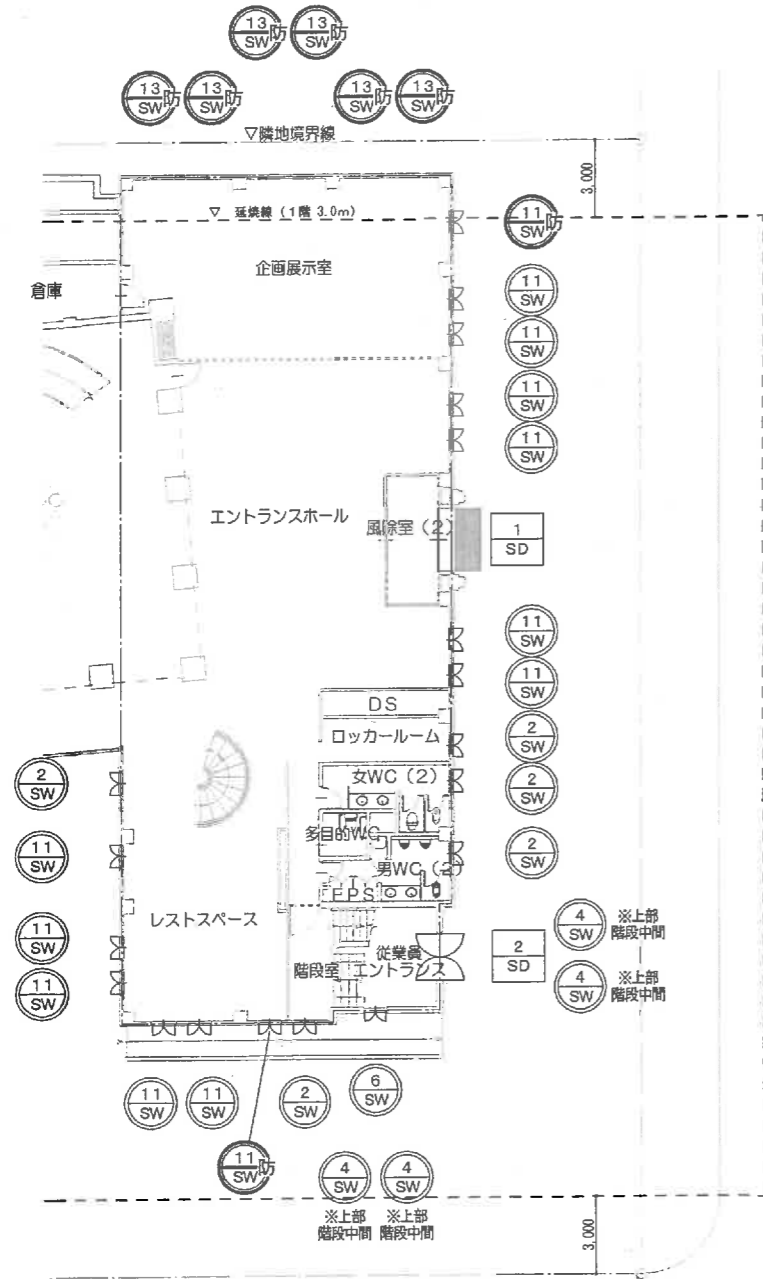
株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
 管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 飯田 浩明

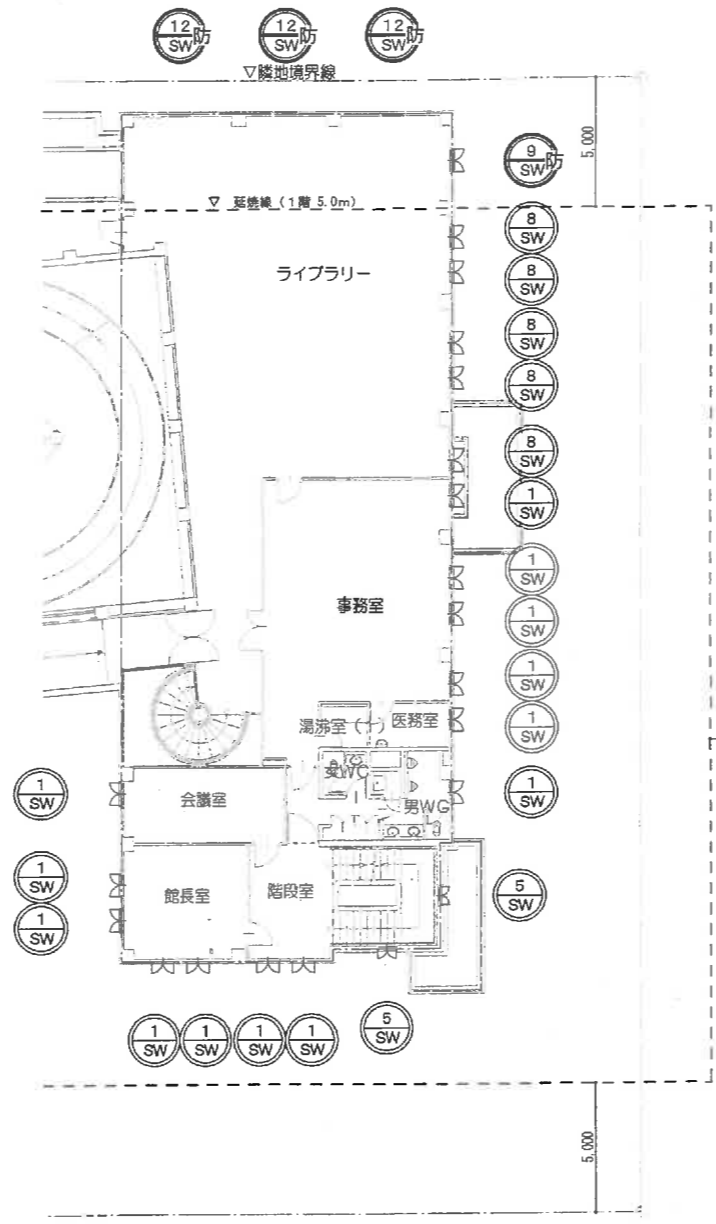
PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026.3	一級建築士 藤原 真
DRAWING NO.	SCALE	
A-16	1/20	

—凡例—

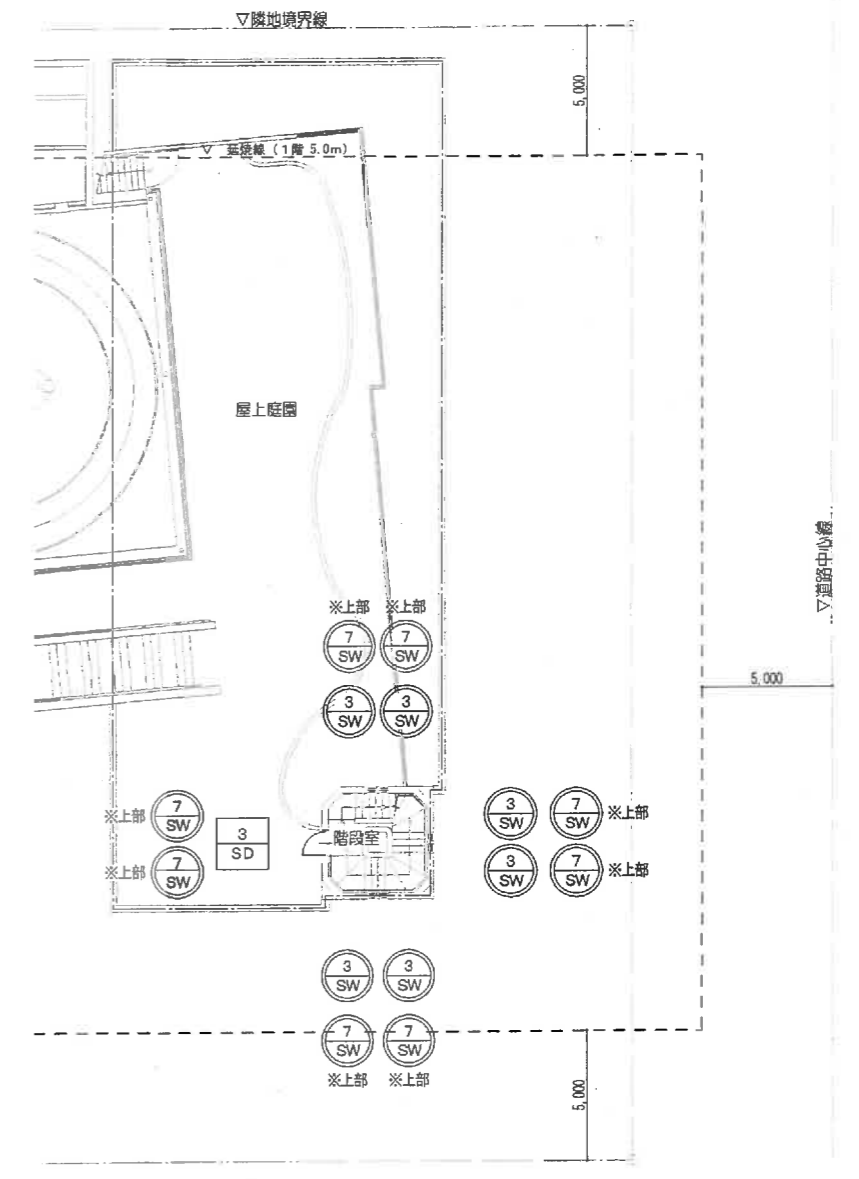
-  カバー工法による改修建具を示す。
-  防火設備を示す。
-  その他の改修建具を示す。



改修前 1階建具キープラン S=1/200



改修前 2階建具キープラン S=1/200

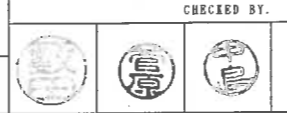


改修前 3階建具キープラン S=1/200

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

改修内容 (A-3図) ⑤

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)
外部建具改修 改修前 建具キープラン






株式会社 白兔設計事務所

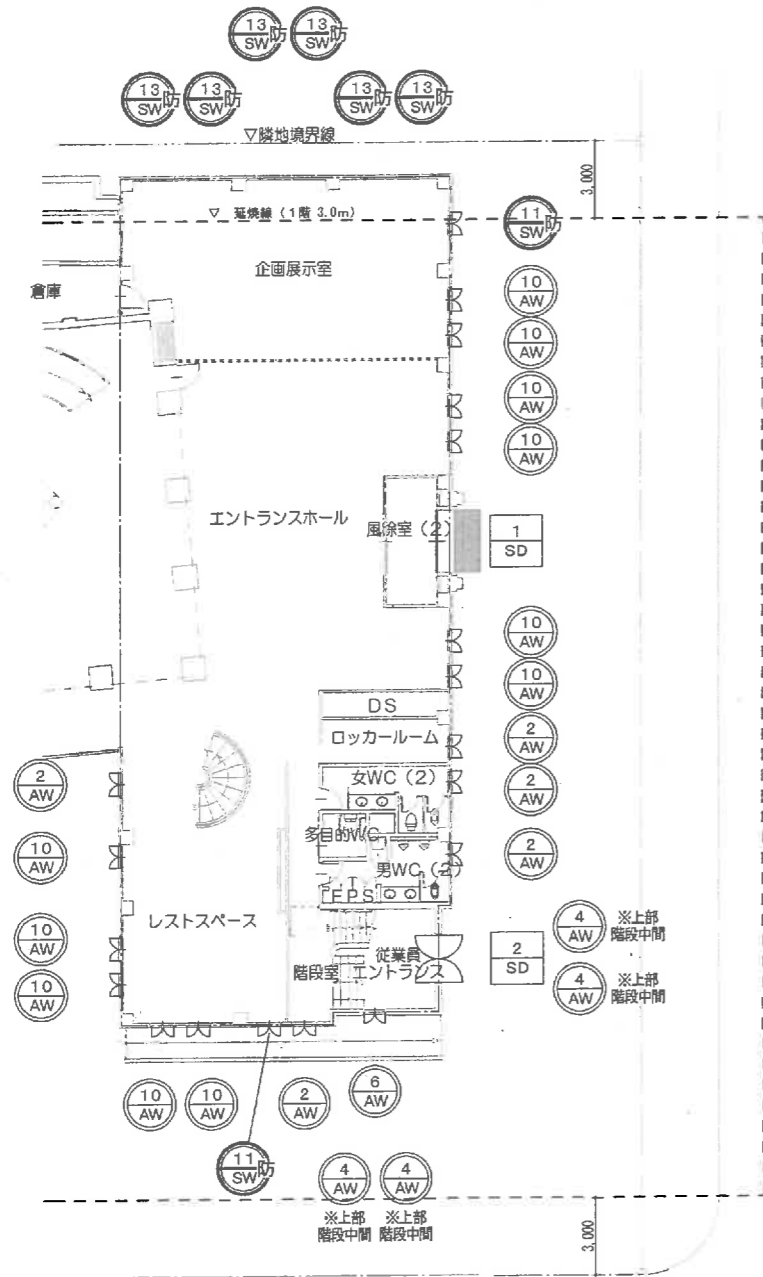
鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士 (一級建築士登録番号 202791) 廣田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号 寺原 真
DRAWING NO	SCALE	
A-18	1/200	

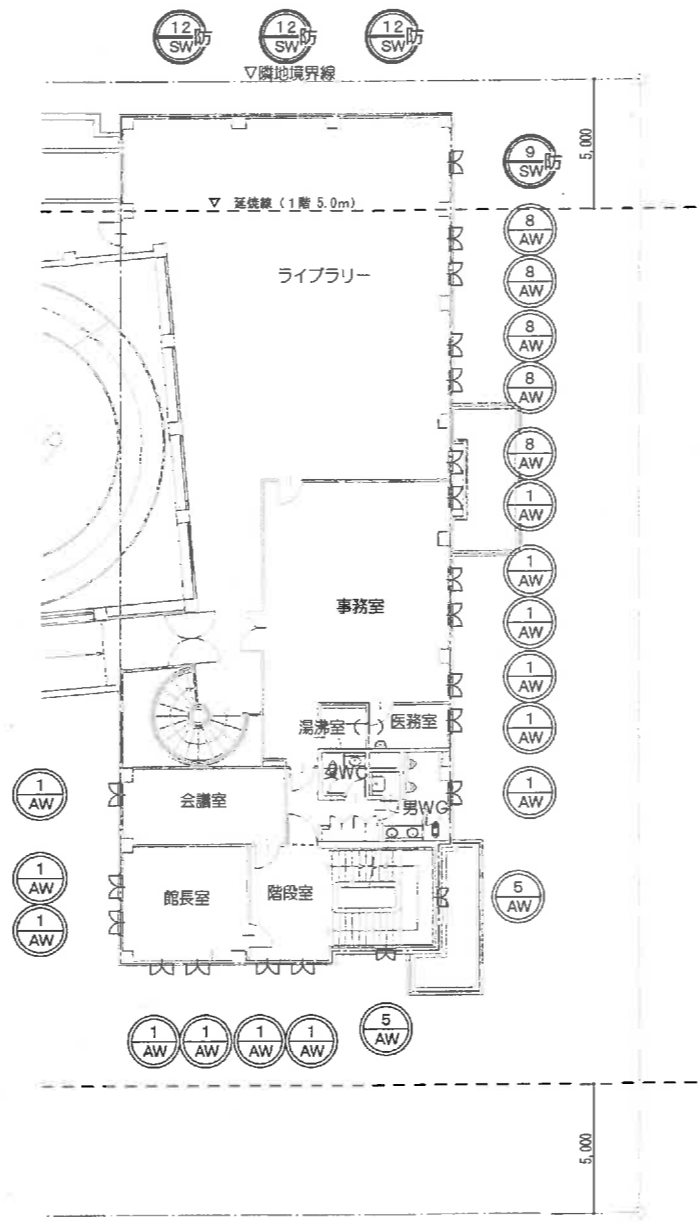
図面: A2 (A3:縮小率 70.7%)

—凡例—

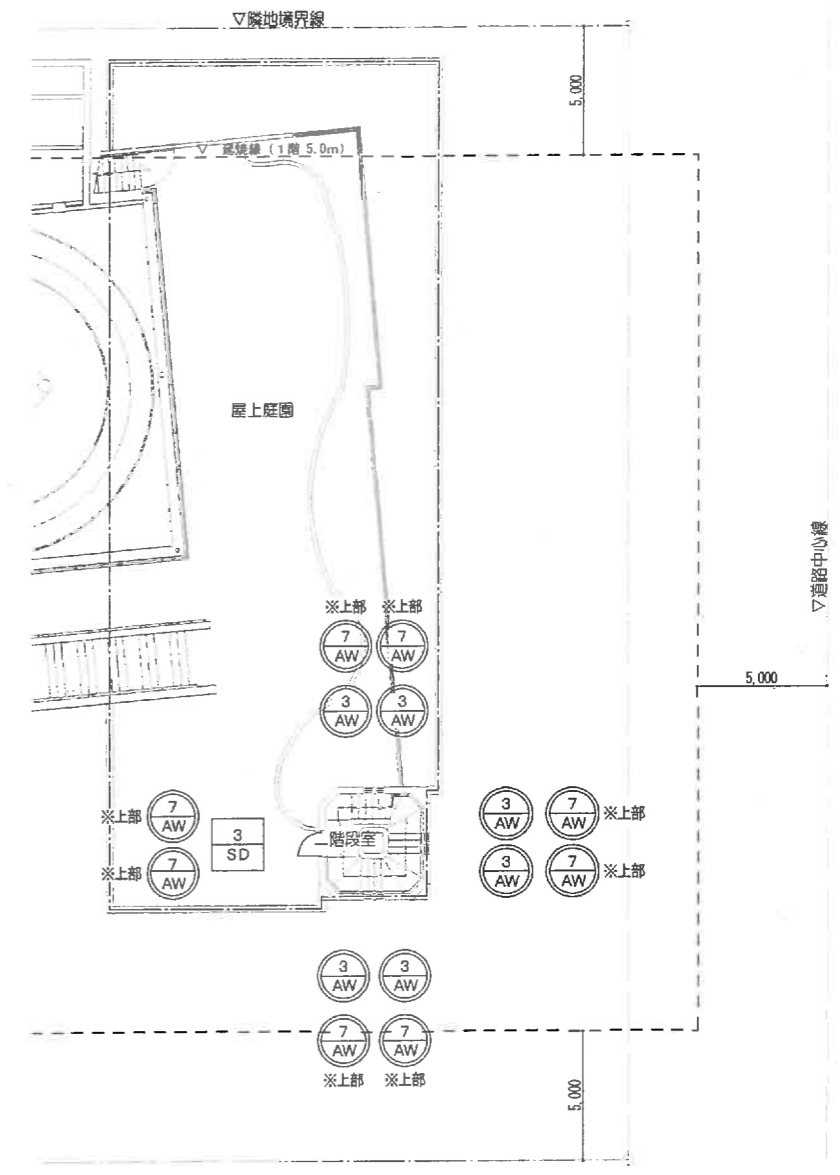
-  カバー工法による改修建具を示す。
-  防火設備を示す。
-  その他の改修建具を示す。



改修後 1階建具キープラン S=1/200



改修後 2階建具キープラン S=1/200



改修後 3階建具キープラン S=1/200

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

改修内容 (A-3図) ⑤

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

外部建具改修 改修後 建具キープラン

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士 (一級建築士登録番号 202791) 渡田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO	SCALE	
A-19	1/200	

図面: A2 (A3: 縮小率 70.7%)

符号・名称	① SW 外側シランマ付両開き窓	① AW 外側シランマ付両開き窓	② SW 外側シランマ付両開き窓	② AW 外側シランマ付両開き窓	③ SW 嵌め殺し窓	③ AW 嵌め殺し窓
既修	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)
数量	13ヶ所	13ヶ所	5ヶ所	5ヶ所	6ヶ所	6ヶ所
材質	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	アルミサッシ	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	アルミサッシ	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	アルミサッシ
金物	グレモンハンドル、角度調整器、丁番、外側ヒンジ その他標準金物一式	グレモンハンドル、アームストッパー、角度調整器、丁番 ステイダンパー、障子コーナーキャップ一式、その他標準金物一式	グレモンハンドル、角度調整器、丁番、外側ヒンジ その他標準金物一式	グレモンハンドル、アームストッパー、角度調整器、丁番 ステイダンパー、障子コーナーキャップ一式、その他標準金物一式	その他標準金物一式	その他標準金物一式
硝子	FL5.0t	複層ガラス (Low-E5+A6+FL5)	FL5.0t	複層ガラス (Low-E5+A6+FL5)	FL5.0t	複層ガラス (Low-E5+A6+FL5)
備考	隠ぺい式オペレーター	隠ぺい式オペレーター	隠ぺい式オペレーター	隠ぺい式オペレーター		
符号・名称	④ SW 片開き窓	④ AW 片開き窓	⑤ SW 両開き窓	⑤ AW 両開き窓	⑥ SW 両開き窓	⑥ AW 両開き窓
既修	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)
数量	4ヶ所	4ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
材質	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	アルミサッシ	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	アルミサッシ	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	アルミサッシ
金物	グレモンハンドル、角度調整器、丁番 その他標準金物一式	グレモンハンドル、アームストッパー、角度調整器、丁番 障子コーナーキャップ一式、その他標準金物一式	グレモンハンドル、角度調整器、丁番 その他標準金物一式	グレモンハンドル、アームストッパー、角度調整器、丁番 障子コーナーキャップ一式、その他標準金物一式	その他標準金物一式	グレモンハンドル、アームストッパー、角度調整器、丁番 障子コーナーキャップ一式、その他標準金物一式
硝子	FL5.0t	複層ガラス (Low-E5+A6+FL5)	FL5.0t	複層ガラス (Low-E5+A6+FL5)	FL5.0t	複層ガラス (Low-E5+A6+FL5)
備考						
符号・名称	⑦ SW 片開き窓	⑦ AW 片開き窓	⑧ SW 外側シランマ付両開き窓	⑧ AW 外側シランマ付両開き窓	〈 特記事項 〉	
既修	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	既修改修 (カバー工法改修)	<ul style="list-style-type: none"> ・左右の開き勝手は既存に準ずる。 ・既修改修 (編製建具→アルミ製建具 カバー工法) ・かぶせ工法 (公共建築改修工事標準仕様書 5.1.3(1)(ア)、5.2.1~5.2.5(2)(ア) による) ・アルミ製建具 (かぶせ工法) サッシ色 (参考 「YKKap YB3N」程度とする) 着色陽極酸化塗装適合被膜 (JIS H8602 B) ・既修改修 (編製建具→編製建具 カバー工法) ・かぶせ工法 (公共建築改修工事標準仕様書 5.1.3(1)(ア)、5.4.1~5.4.5(2)(ア) による) ・編製建具 (かぶせ工法) は、アルミ製建具 (かぶせ工法) の要領 (枠、棧) に合わせて施工・監理の上、監督員の承認を得ること。 ・既修改修 (編製建具塗装改修) ・既存塗膜及び腐食除去 (公共建築改修工事標準仕様書 7.2.3 による) ・同上穴損傷はバリ処理の上、フッ素樹脂塗装とする。 	
数量	8ヶ所	8ヶ所	5ヶ所	5ヶ所	DC: ドアチェック (特記無き限りストップ付きとする)	
材質	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	アルミサッシ	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	アルミサッシ	F: FIX 嵌め殺し窓 P: パネル (仕様は特記による)	
金物	グレモンハンドル、角度調整器、丁番 その他標準金物一式	グレモンハンドル、アームストッパー、角度調整器、丁番 障子コーナーキャップ一式、その他標準金物一式	グレモンハンドル、角度調整器、丁番、外側ヒンジ その他標準金物一式	グレモンハンドル、アームストッパー、角度調整器、丁番 ステイダンパー、障子コーナーキャップ一式、その他標準金物一式	FL: フロートガラス PW: 網入り遮きガラス	
硝子	FL5.0t	複層ガラス (Low-E5+A6+FL5)	FL5.0t	複層ガラス (Low-E5+A6+FL5)	複層ガラスは遮熱タイプとし、Low-E膜は、室外側ガラスの中空層面に施工とする	
備考			隠ぺい式オペレーター	隠ぺい式オペレーター	改修内容 (A-3図) ⑤	

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

外部建具改修 建具表 1

CHECKED BY.

株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 栗田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.	
2025-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号 栗田 真	
DRAWING NO	SCALE		
A-20	1/100		

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

符号・名称	9 SW 防 外側しランマ付両開き窓	9 SW 防 外側しランマ付両開き窓	10 SW 防 外側しランマ付両開き窓	10 AW 防 外側しランマ付両開き窓	11 SW 防 外側しランマ付両開き窓	11 SW 防 外側しランマ付両開き窓
既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (カバー工法改修)
数量	1ヶ所	1ヶ所	11ヶ所	11ヶ所	2ヶ所	2ヶ所
材質	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	アルミサッシ	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	スチールサッシ フッ素樹脂塗装
金物	グレモンハンドル、角度調整器、丁香、外側しヒンジ その他標準金物一式	グレモンハンドル、角度調整器、丁香、外側しヒンジ その他標準金物一式	グレモンハンドル、角度調整器、丁香、外側しヒンジ その他標準金物一式	グレモンハンドル、アームストッパー、角度調整器、丁香 ステイダンパー、障子コーナーキャップ一式、その他標準金物一式	グレモンハンドル、角度調整器、丁香、外側しヒンジ その他標準金物一式	グレモンハンドル、角度調整器、丁香、外側しヒンジ その他標準金物一式
硝子	PW6.8t	複層ガラス (Loe-E5+A6+PW6.8)	FL5.0t	複層ガラス (Low-E5+A6+FL5)	PW6.8t	複層ガラス (Loe-E5+A6+PW6.8)
備考	隠ぺい式オペレーター	隠ぺい式オペレーター	隠ぺい式オペレーター	隠ぺい式オペレーター	隠ぺい式オペレーター	隠ぺい式オペレーター
符号・名称	12 SW 防 嵌め殺し窓	12 SW 防 嵌め殺し窓	13 SW 防 嵌め殺し窓	13 SW 防 嵌め殺し窓	1 SD 引き分け自動ドア	1 SD 引き分け自動ドア
既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (カバー工法改修)	既存取修 (スチール部劣化・塗装改修)	既存取修 (スチール部劣化・塗装改修)
数量	3ヶ所	3ヶ所	6ヶ所	6ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
材質	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	スチールサッシ フッ素樹脂塗装	スチールドア フッ素樹脂塗装	スチールドア フッ素樹脂塗装
金物	その他標準金物一式	その他標準金物一式	その他標準金物一式	その他標準金物一式	自動ドア金物一式 その他標準金物一式	自動ドア金物一式 既存のまま その他標準金物一式 既存のまま
硝子	PW6.8t	PW6.8t	PW6.8t	PW6.8t	RW6.8t	RW6.8t 既存のまま
備考					塗装改修 ※改修方法は特記による	塗装改修 ※改修方法は特記による
符号・名称	2 SD 両開き戸	2 SD 両開き戸	3 SD 片開き戸	3 SD 片開き戸	〈 特記事項 〉	
既存取修 (スチール部劣化・塗装改修)	既存取修 (スチール部劣化・塗装改修)	既存取修 (スチール部劣化・塗装改修)	既存取修 (スチール部劣化・塗装改修)	既存取修 (スチール部劣化・塗装改修)	<ul style="list-style-type: none"> - 左右の開き勝手は既存に準ずる。 既存取修 (鋼製建具→アルミ製建具 カバー工法) ・かぶせ工法 (公共建築改修工事標準仕様書 5.1.3(1)(ア), 5.2.1~5.2.5(2)(ア) による) ・アルミ製建具 (かぶせ工法) サッシ色 (参考「YKKap YB3N」程度とする) 着色陽極酸化鋳造複合被膜 (JIS H8602 B) 既存取修 (鋼製建具→鋼製建具 カバー工法) ・かぶせ工法 (公共建築改修工事標準仕様書 5.1.3(1)(ア), 5.4.1~5.4.5(2)(ア) による) ・鋼製建具 (かぶせ工法) は、アルミ製建具 (かぶせ工法) の表図 (枠、横巾) に合わせて施工図作成の上、監督員の承諾を得ること。 既存取修 (鋼製建具塗装改修) ・既存塗膜及び腐食部除去 (公共建築改修工事標準仕様書 7.2.3 による) ・同上欠損部はパテ処理の上、フッ素樹脂塗装とする。 	
数量	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	DC: ドアチェック (特記無き限りストップ付きとする)	
材質	スチールドア フッ素樹脂塗装	スチールドア フッ素樹脂塗装	スチールドア フッ素樹脂塗装	スチールドア フッ素樹脂塗装	F: FIX 嵌め殺し窓 P: パネル (仕様は特記による)	
金物	フロアヒンジ、シリンドー錠、化粧ノブ、戸当り、フランス落し その他標準金物一式	フロアヒンジ、シリンドー錠、化粧ノブ、戸当り、フランス落し その他標準金物一式 既存のまま	ヒポットヒンジ、シリンドー錠、化粧ノブ、DC その他標準金物一式	ヒポットヒンジ、シリンドー錠、化粧ノブ、DC その他標準金物一式 既存のまま	FL: フロートガラス PW: 網入り磨きガラス	
硝子	RW6.8t	PW6.8t 既存のまま	RW6.8t	PW6.8t 既存のまま	複層ガラスは遮熱タイプとし、Low-E膜は、室外側ガラスの中空層面に施工とする	
備考		塗装改修 ※改修方法は特記による		塗装改修 ※改修方法は特記による	改修内容 (A-3図) ⑤	
わらべ館 外壁改修ほか工事 (一期)			CHECKED BY.		PROJECT NO. DATE 2025-15 2026.3	
外部建具改修 建具表 2			株式会社 白兔設計事務所		DRAWING NO. SCALE A-21 1/100	
			鳥取県知事 登録番号 第05-142 管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 藤田 浩明		DRAWING BY. 一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真	

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部管轄課

工事内容

【外壁左官リシン掻き落とし仕上、モルタル塗り下地 クラック部補修】

公共建築改修工事標準仕様書 4.3.2, 4.3.6による

【外壁左官リシン掻き落とし仕上、モルタル塗り下地 浮き部補修】

公共建築改修工事標準仕様書 4.3.4 (1) (3), 4.3.11による

注入孔は各層間に確実に注入できるように多層空層調査を行うこと。

補修材料の塗付：注入孔は、既存と同じ骨材（玉砂利、寒水石など）とセメント・顔料を混ぜて、塗り補修を行う。

【外壁左官リシン掻き落とし仕上 仕上改修】

1. 洗浄：植物性バイオ洗浄剤（水希釈率5倍）を散布し約15～20分浸透させる。その後高圧洗浄機にて洗浄剤と共に汚れ、カビ、コケ等を洗い流す。この工程を2回繰り返す。

洗浄圧力は、既存リシン掻き落としの損傷を最低限にするため最小2Mpa（試験機より）程度とする。

使用する植物性バイオ洗浄剤は、汚れの程度に合わせて選択し、監督員に承認を得ること。

参考 『ケミクリーンNo.5、ケミクリーンNo.7S』 神バイオメンテナンス

最終の洗浄工程は、外壁面に洗浄剤が残らないように、入念に洗い流すこと。

2. 保護塗装：土壁風仕上げ塗料吹付を行う。 色彩、骨材の寸法、骨材の色を確認しサンプル（900×900 3色程度を用意）を監督員に提出し確認を行うこと。

既存下地調査（シーラー）、下塗り、下吹き、上吹き（メーカー仕様による）を行う。表面の質感は、既存合わせとする。

参考 『マデストーンVS』 山本産業化工機

【レリーフ人造石洗い出し仕上 欠損補修】

1. 既存部撤去：欠損部分や劣化している人造石洗い出し層をカッターで切り込み（欠損部+両側10mm程度）、取り撤去を行う。

2. 下地処理：撤去した部分の下地（躯体コンクリート）を平滑にし、下地補修材塗りを行う。

3. 補修材料の塗付：既存と同じ骨材（玉砂利、寒水石など）とセメント・顔料を混ぜて、欠損部分に塗りを行う。

4. 切磨：補修材硬化後、珪石などで切磨して骨材の模様を浮かび上げらせ、既存仕上げ面に合わせる。

5. 備えな人造石洗い出し部と共に水洗い工程にて汚れ除去のうえ、その後、下記に示す長寿命保護塗料（浸透・着色タイプ）を塗布する。

【レリーフ人造石洗い出し仕上 クラック部補修】

1. 【外壁左官リシン掻き落とし仕上、モルタル塗り下地 クラック部補修】と同様とする。

【レリーフ人造石洗い出し仕上 浮き補修】

1. 浮き部：アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法

2. 補修材料の塗付：注入孔は、既存と同じ骨材（玉砂利、寒水石など）とセメント・顔料を混ぜて、塗り補修を行う。

【レリーフ人造石洗い出し仕上 外壁（腰壁）石張り（花崗岩部） 仕上改修】

1. 洗浄：【外壁左官リシン掻き落とし仕上 仕上改修】と同様とする。

2. 保護塗装：長寿命保護塗料（クリア 浸透タイプ）を塗布する。

長寿命保護塗料：無機系無溶剤1液型半永久保護塗料（文化財用/外観：劣化変化なし）

上塗り（メーカー仕様による）を行う。色は基材乾燥色となる様に、十分に乾燥させること。

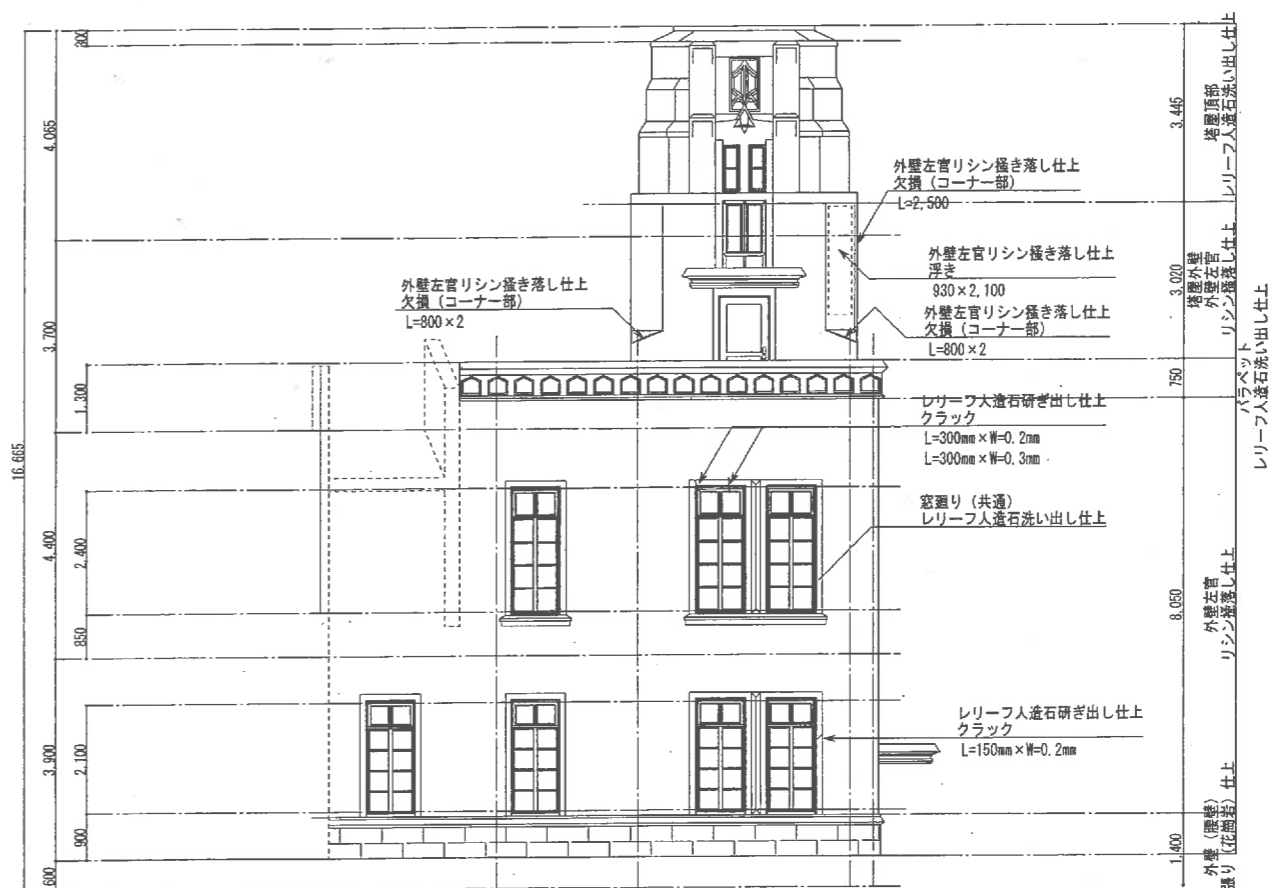
参考 『マルチハードン（文化財タイプ）』 RGB ジャパン

特記事項

・外壁劣化状況を把握するため、現場において施工前数量調査を行うこと。数量の増減が生じた場合は、監督員と協議すること。

・外壁仕上・下地補修方法及び参考数量総括表は、実施設計時に打音、目視にて調査した結果を記録している。

項目	補修方法	参考数量
外壁左官リシン掻き落とし仕上、モルタル塗り下地部 クラック φ2mm以上～1.0mm以下	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	設計数量 1 m
外壁左官リシン掻き落とし仕上、モルタル塗り下地部 浮き φ25mm以上	アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法 (アンカーピンニング本数 16本/m) ※ 仕上・下地間、下地・躯体間の各層浮きに対応した注入孔及びアンカーピンとする	設計数量 2.7 m ³
外壁左官リシン掻き落とし仕上、モルタル塗り下地部 欠損 φ100mm程度	ポリマーセメントモルタル充填工法	設計数量 8.9 m
外壁左官リシン掻き落とし仕上、モルタル塗り下地部 仕上げ改修	バイオ洗浄の上、土壁風仕上げ塗料吹付	設計数量 526 m ²
レリーフ人造石洗い出し仕上 クラック φ2mm以上～1.0mm以下	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	設計数量 0.8 m
レリーフ人造石洗い出し仕上 浮き 100×100程度	アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法 (アンカーピンニング本数 16本/m)	設計数量 0.1 m ³
レリーフ人造石洗い出し仕上 仕上げ改修	バイオ洗浄の上、長寿命保護塗料吹付	設計数量 179 m ²
外壁（腰壁）石張り（花崗岩部） 仕上げ改修	バイオ洗浄の上、長寿命保護塗料吹付	設計数量 89.2 m ²



北側立面図 S=1/100

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部管轄課

改修内容 (A-3回) (6/7)

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

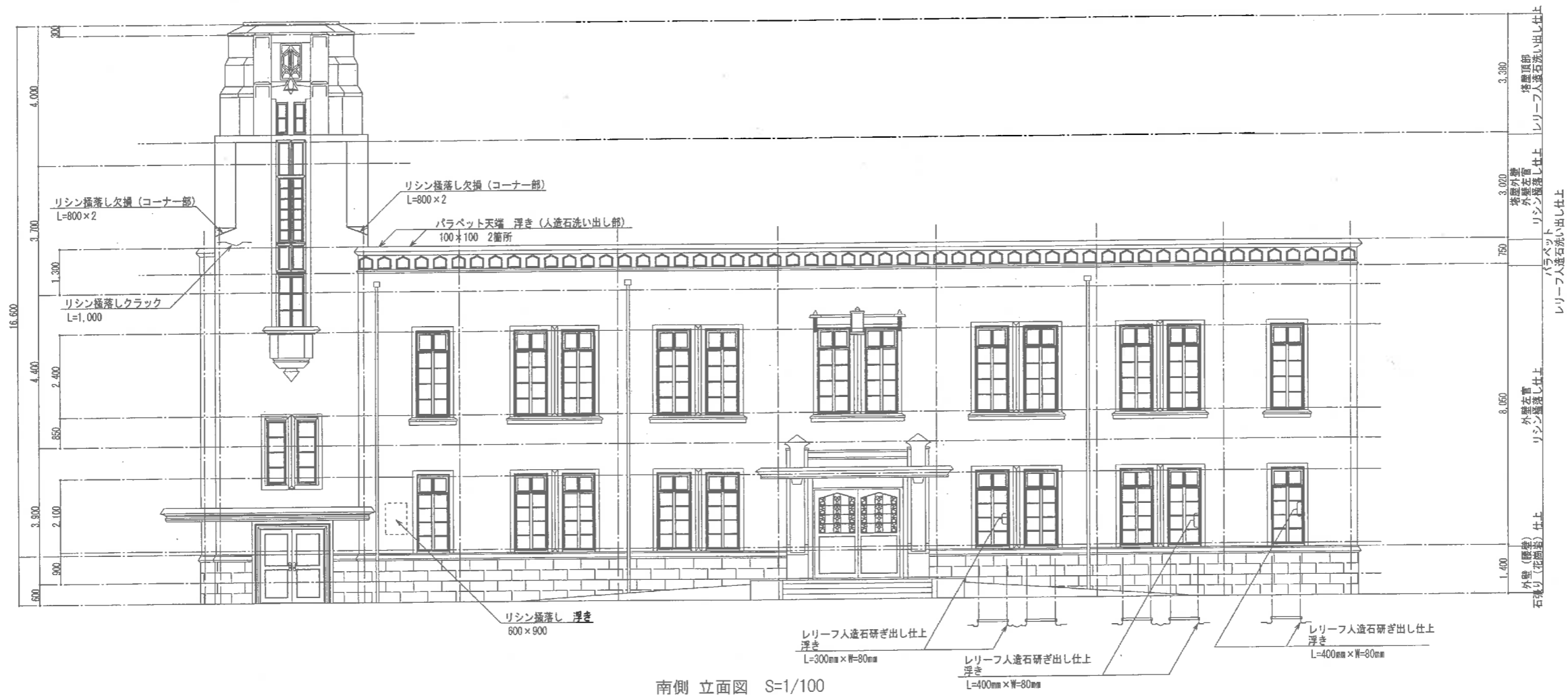
外壁・レリーフ 改修詳細図1（調査結果図1）

CHECKED BY.

株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 藤田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO.	SCALE	
A-22	1/100	



南側 立面図 S=1/100

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部管轄課

改修内容 (A-3図) ⑥⑦

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)
外壁・レリーフ 改修詳細図2 (調査結果図2)

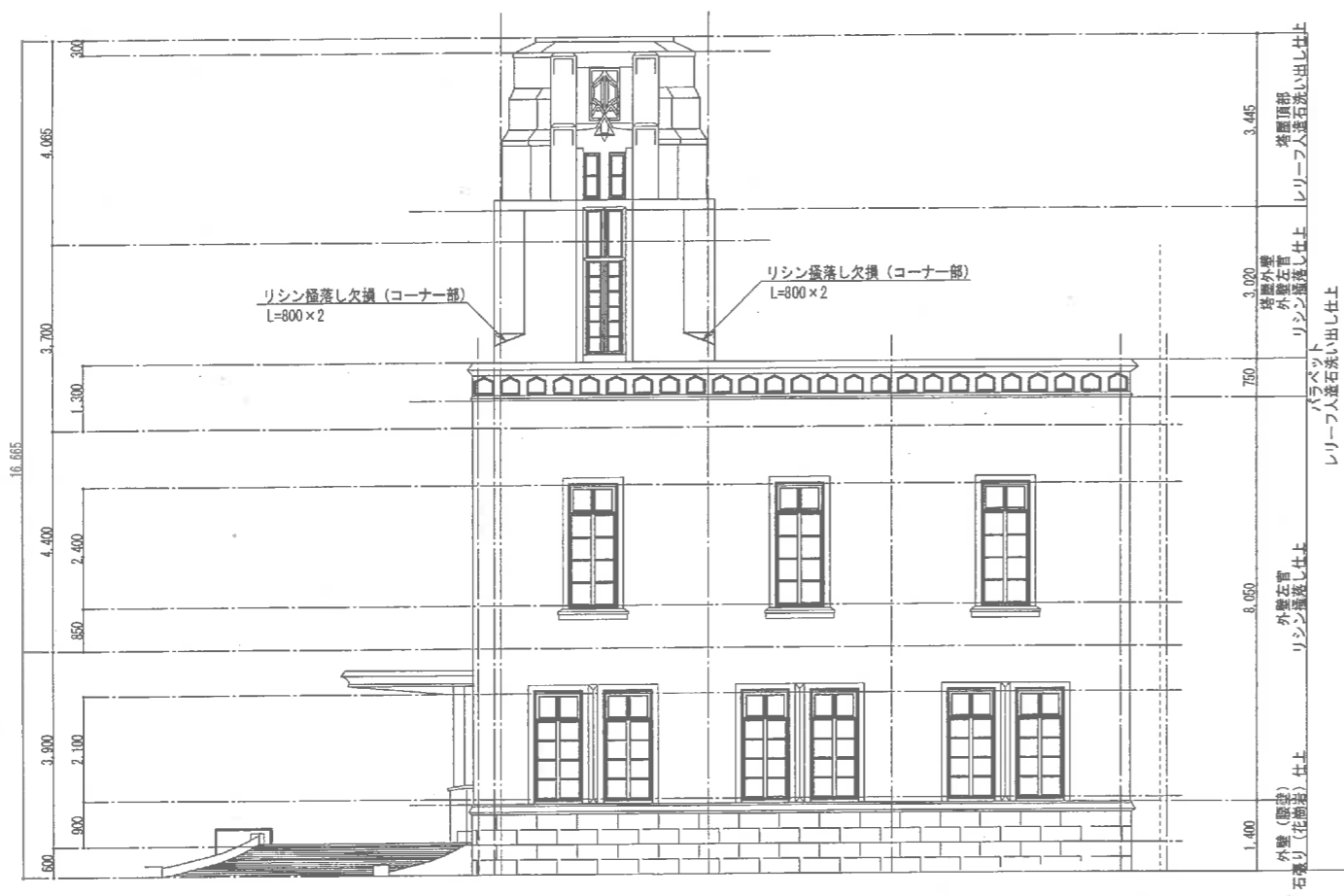
CHECKED BY.
[Seal] [Seal] [Seal]

株式会社 白兔設計事務所

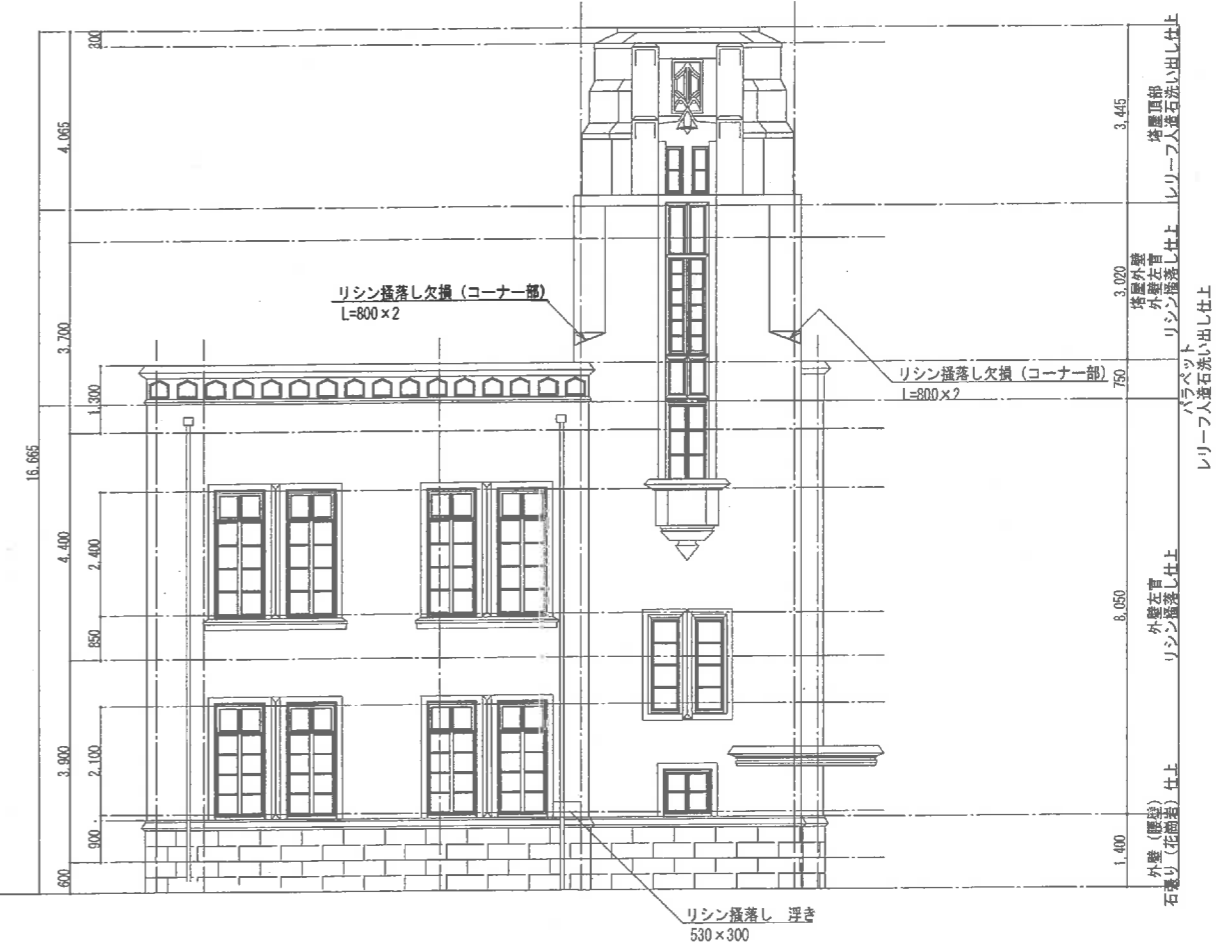
鳥取県知事 登録番号 第05-142
管轄建築士 (一級建築士登録番号 202781) 栗田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 栗田 浩明
DRAWING NO	SCALE	
A-23	1/100	

図面: A2 (A3:縮小率 70.7%)



東側 立面図 S=1/100



西側 立面図 S=1/100

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部管轄課

改修内容 (A-3図) (6/7)

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

外壁・レリーフ 改修詳細図3 (調査結果図3)

CHECKED BY.



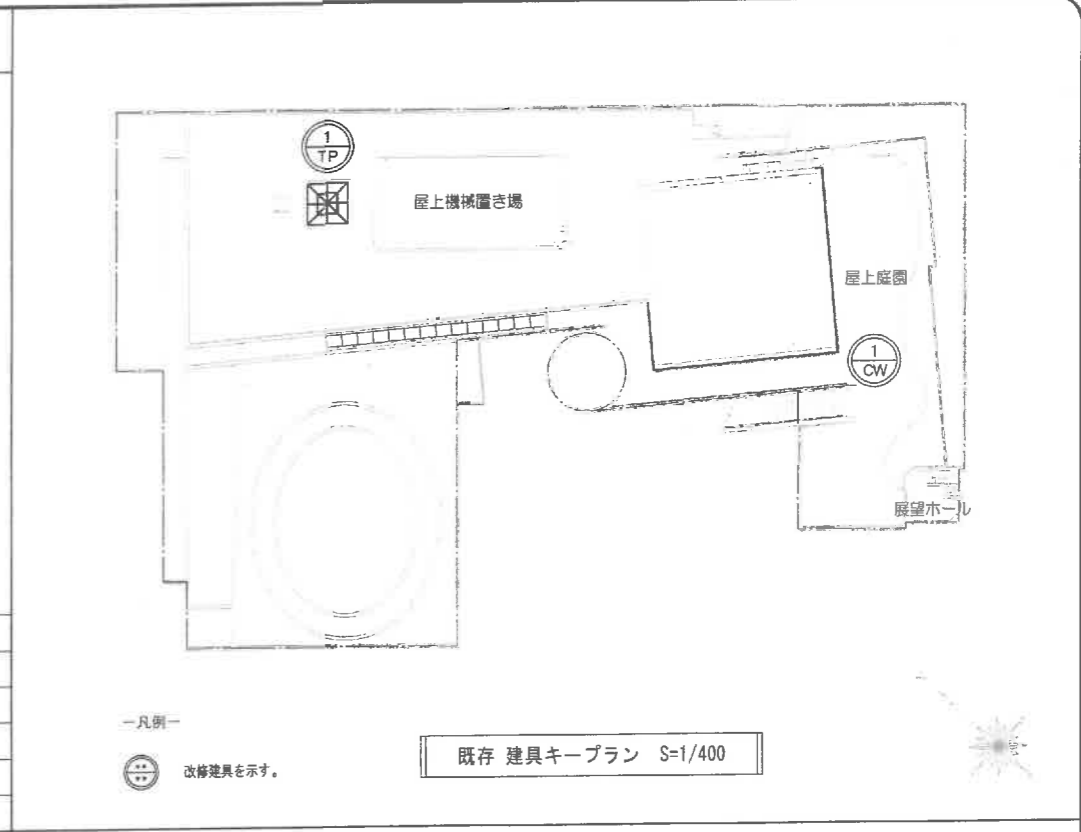
株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士 (一級建築士登録番号 202791) 藤田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2026-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO	SCALE	
A-24	1/100	

図面: A2 (A3:縮小率 70.7%)

符号・名称	① TP 四角錐型嵌め殺し天窗
説明	<p>〔平面〕</p> <p>〔立面〕</p> <p>（撤去）（新設） ガラス押えシーリング： 既存ガラス押えシーリング撤去の上、 高耐久性ガラス押えシーリング SR-1 (JIS A 5758 耐久性区分 9030G)</p> <p>（撤去）（新設） ガラス押えシーリング： 既存ガラス押えシーリング撤去の上、 高耐久性ガラス押えシーリング SR-1 (JIS A 5758 耐久性区分 9030G)</p>
数量	1ヶ所
材質	アルミ ステンカラー 見込70
金物	結露排水弁 その他標準金物一式
硝子	縦入り透明ガラス6.8t
備考	-



符号・名称	① CW カーテンウォール
説明	<p>〔北側〕</p> <p>〔西側〕</p> <p>〔南側〕</p> <p>（撤去）（新設） カーテンウォールガラス目地材： 既存ガラス目地材撤去の上、 高性能エラストマー 規格155 (JIS A 5758 耐久性区分 9030相当) 参考 ダウ・東レ㈱『DOWSIL™ SE930』</p>
数量	1ヶ所
材質	カーテンウォール DPG構法
金物	特殊ヒンジボルト・ワイヤーテンショントラス その他標準金物一式
硝子	強化ガラス12t 飛散防止フィルム貼り
備考	-

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）		CHECKED BY.		株式会社 白兔設計事務所		PROJECT NO. 2025-15		DATE 2026. 3		DRAWING NO. A-26		SCALE 1/100		DRAWING BT.			
ガラスシーリング 改修詳細図				鳥取県知事 登録番号 第05-142 管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 兼田 浩明		鳥取県知事 登録番号 第320787号 建築士 森原 真		2025-15		2026. 3		A-26		1/100		鳥取県 令和7年度 J2500189 総務部営繕課	

特記事項

【コンクリート打放し仕上 クラック改修】

公共建築改修工事標準仕様書 4.2.2, 4.2.5による

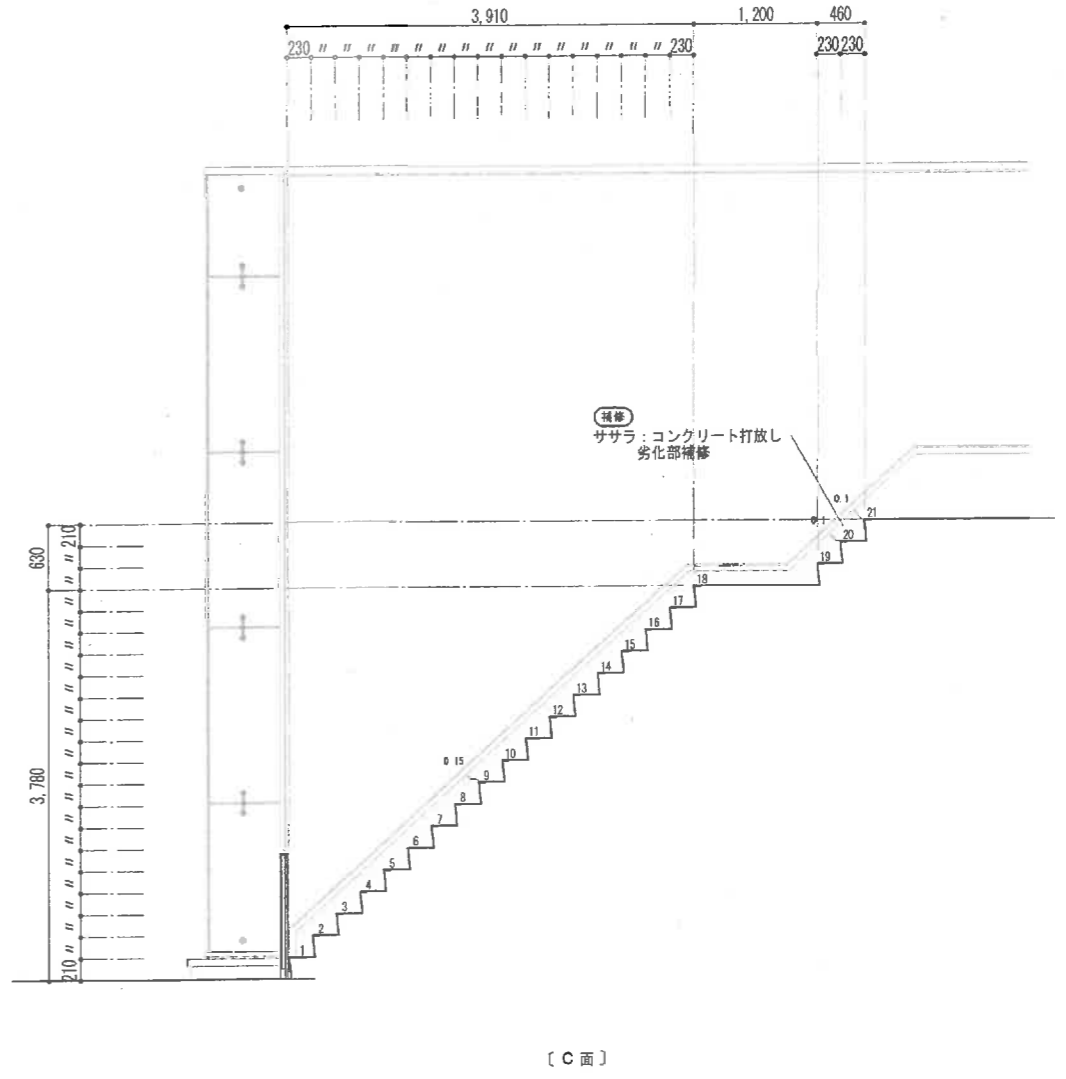
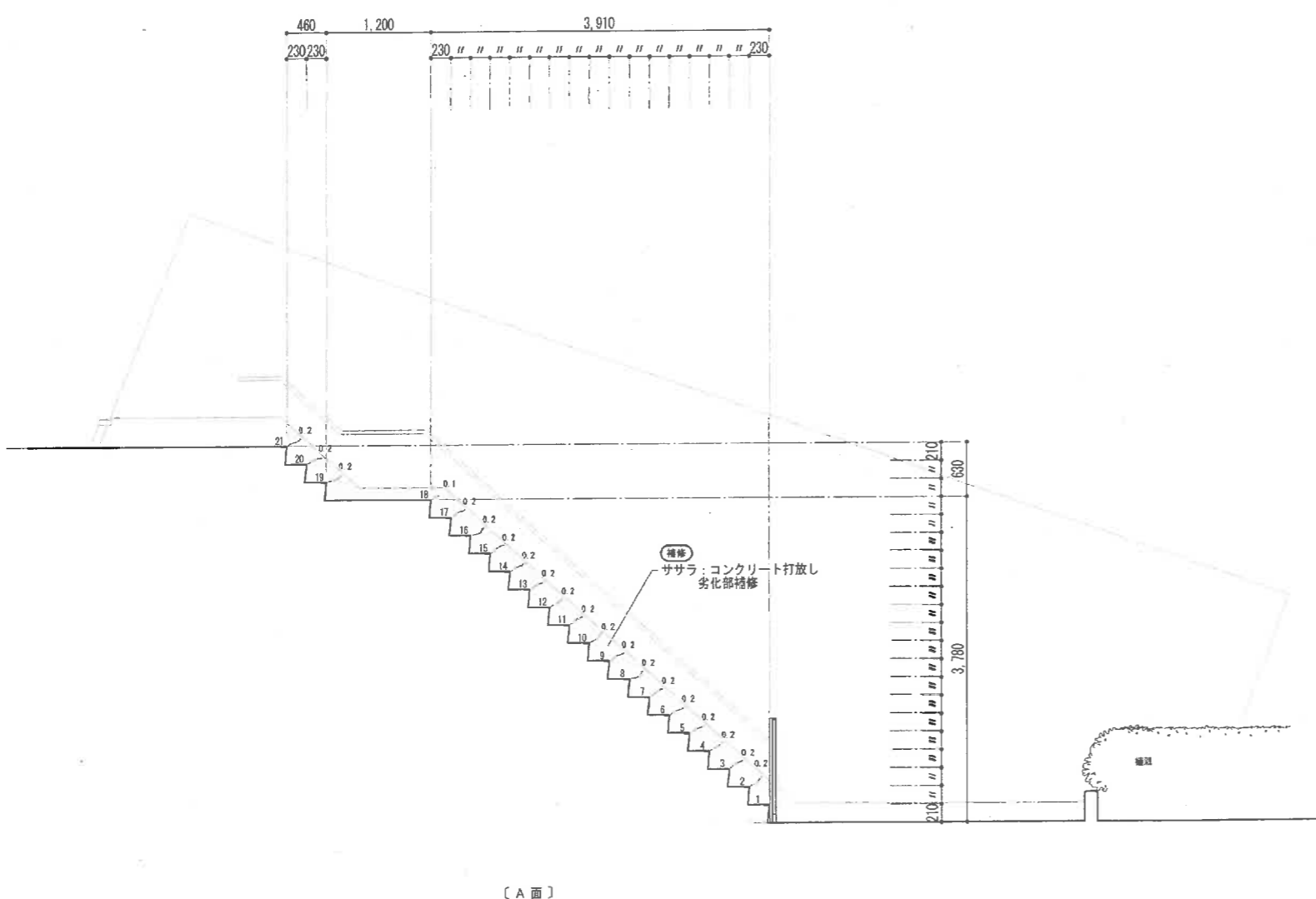
- ・外壁劣化状況の調査は、手の届く部分（H2.0m程度、足場なし）を打診調査及び目視調査にて計測を行い、また、手の届かない部分については目視調査にて劣化状況を記録している。
- ・施工数量調査により数量の増減が生じた場合は、監督員と協議すること。

項目	補修方法	参考数量
コンクリート打放し仕上 クラック 0.2mm以上~1.0mm以下	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	設計数量 4.3 m

－凡例－

□ …改修対象範囲を示す。

— …コンクリート打放し仕上 クラック位置を示す。



外部階段廻り 展開図 S=1/50

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部管轄課

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

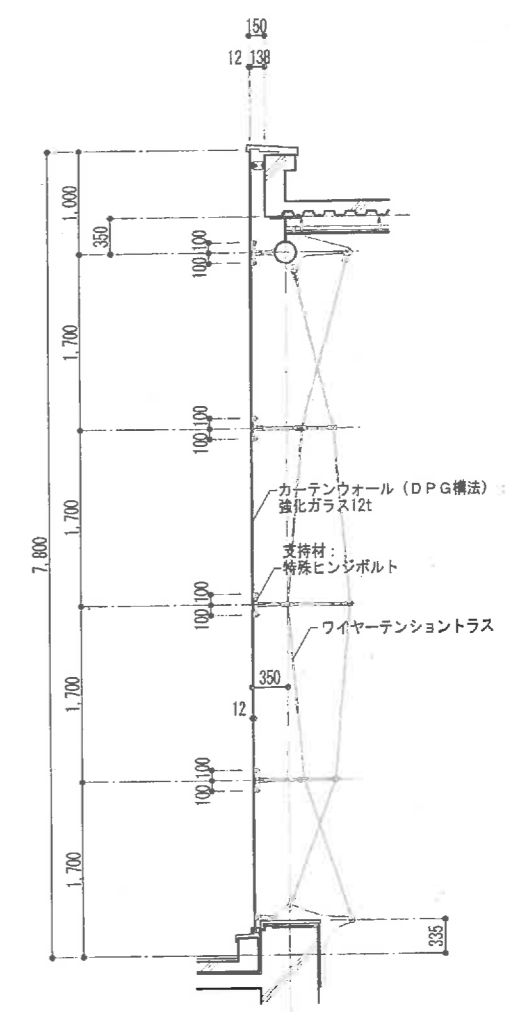
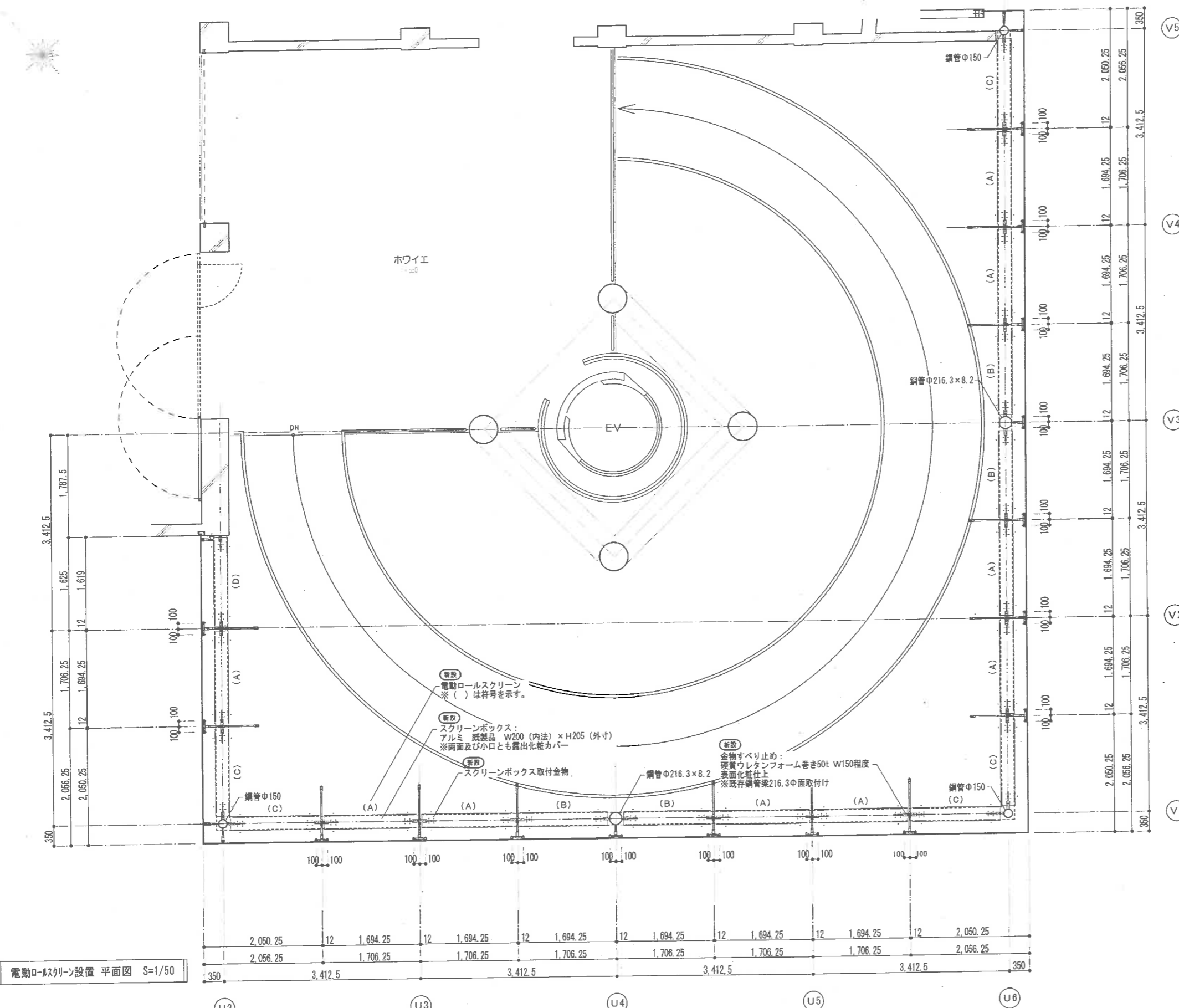
外部階段ササラ 改修詳細図

CHECKED BY.

株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一般建築士登録番号 202791） 藤田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 春原 真
DRAWING NO	SCALE	
A-27	1/50	



電動ロールスクリーン設置 平面図 S=1/50

既存 カーテンウォール廻り 矩計図 S=1/50

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部岩巻課

改修内容 (A-3図) ⑩

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

3階アトリウム廻り改修詳細図 (1) 平面図・改修前矩計図

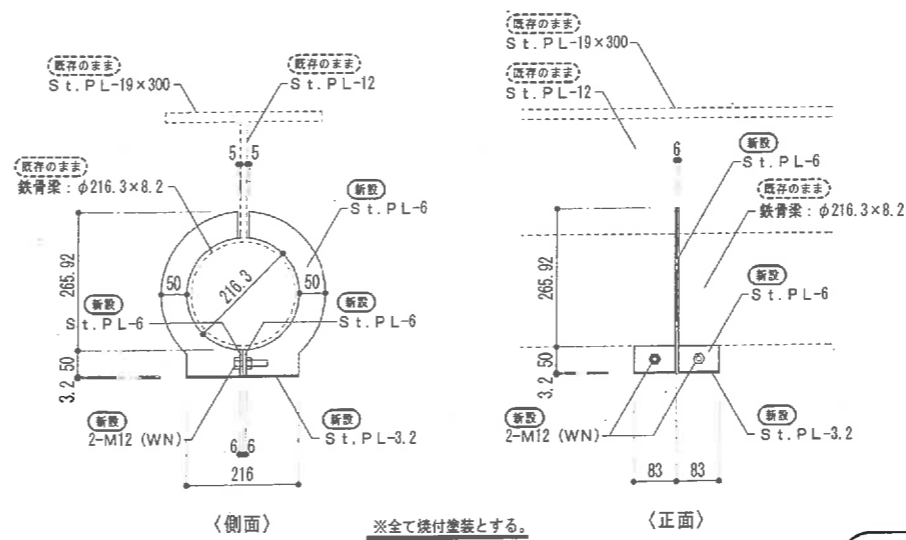
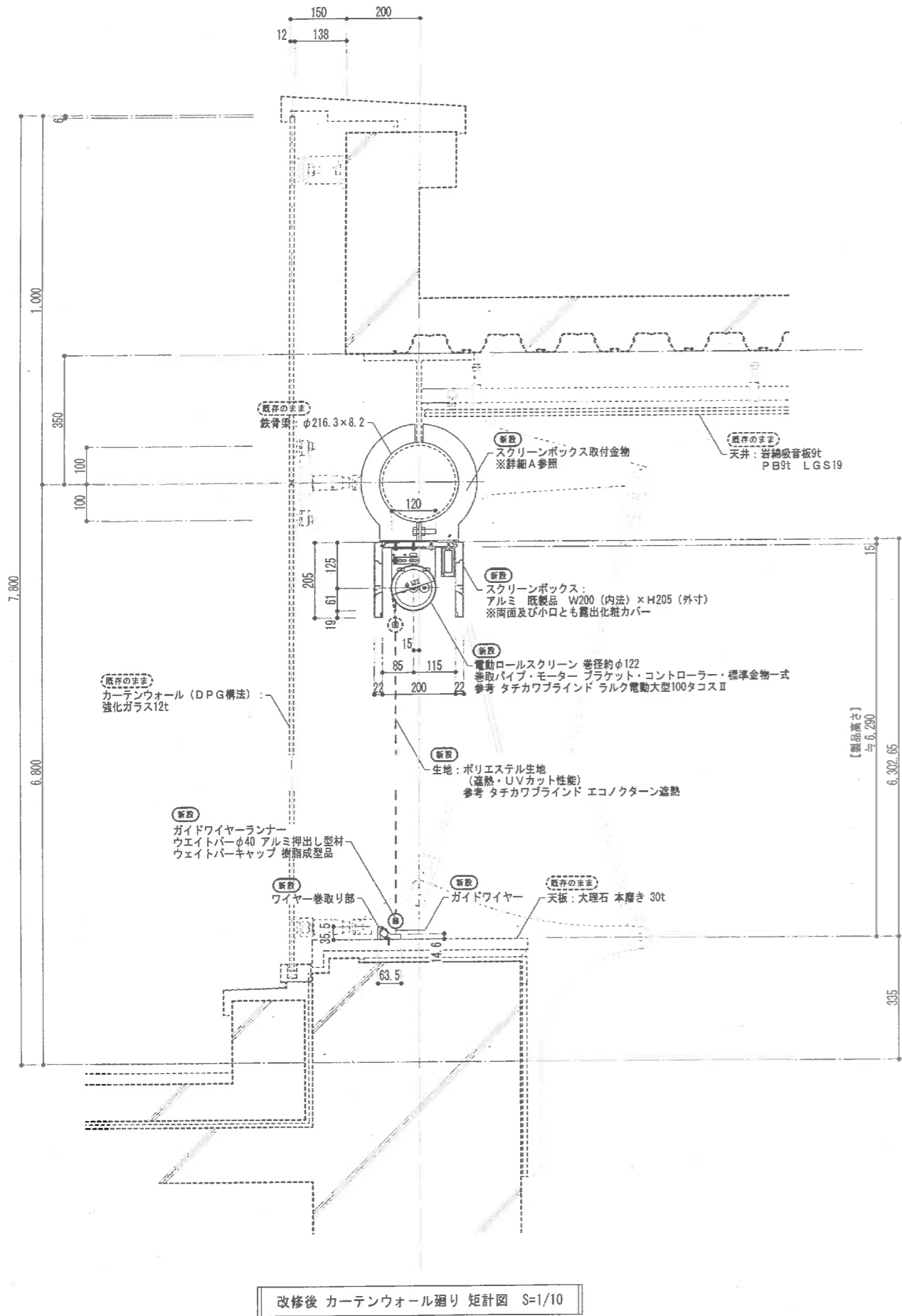
CHECKED BY.

株式会社 白兔設計事務所

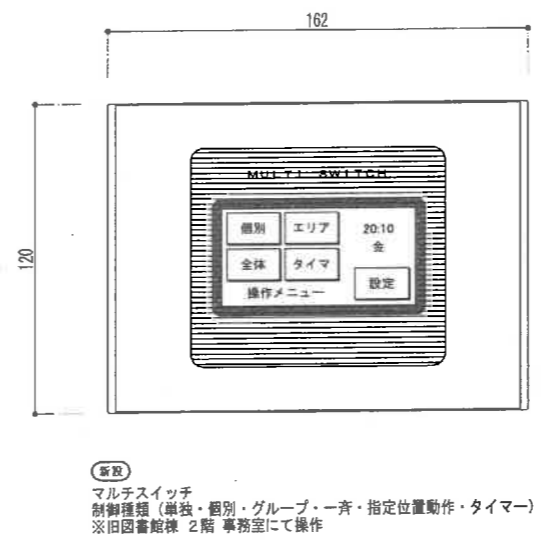
鳥取県知事 登録番号 第05-142
 管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 飯田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 8	一般建築士登録番号 第320787号 岩巻 真
DRAWING NO	SCALE	
A-28	1/50	

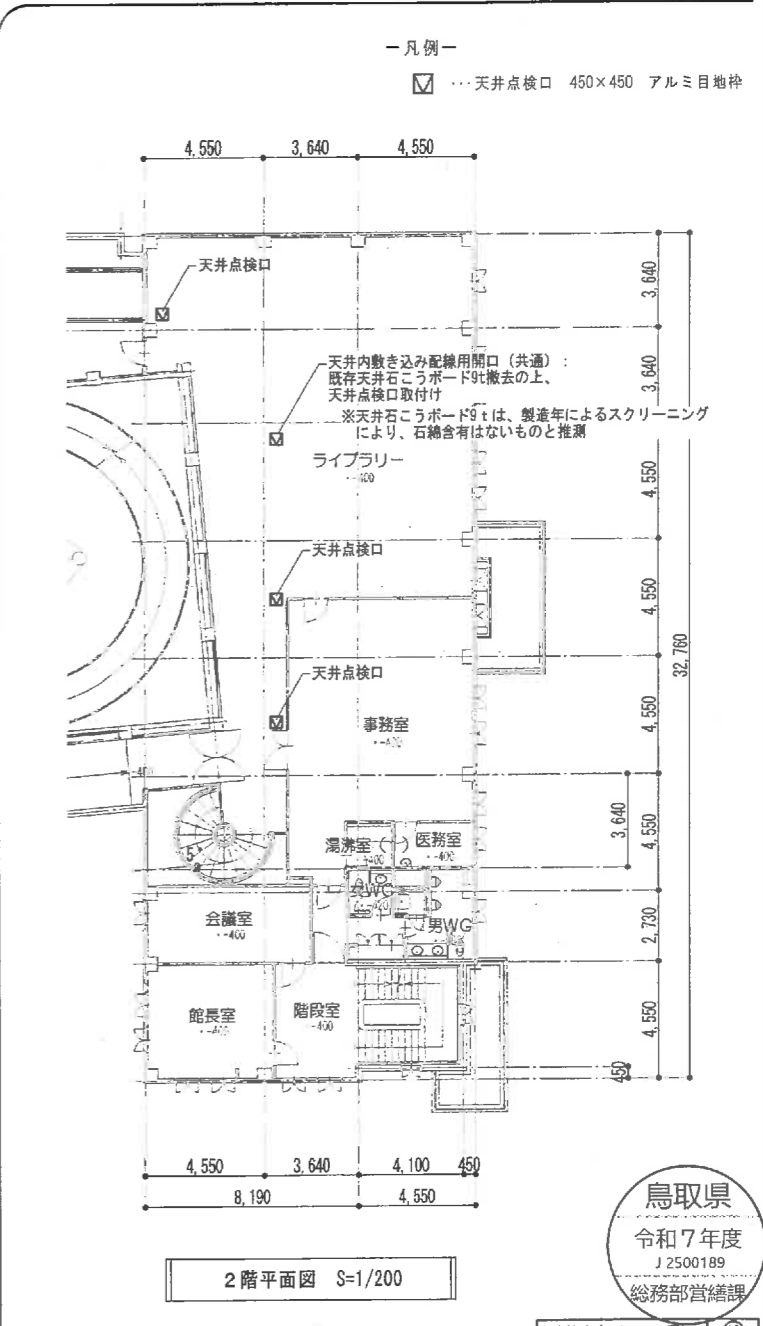
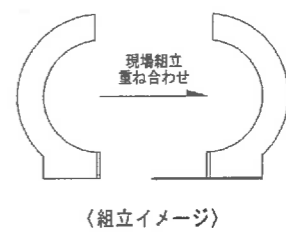
図面: A2 (A3:縮小率 70.7%)



詳細A スクリーンボックス取付金物詳細図 S=1/10



マルチスイッチ姿図 S=1/2



鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

改修内容 (A-3図) 10

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

CHECKED BY.

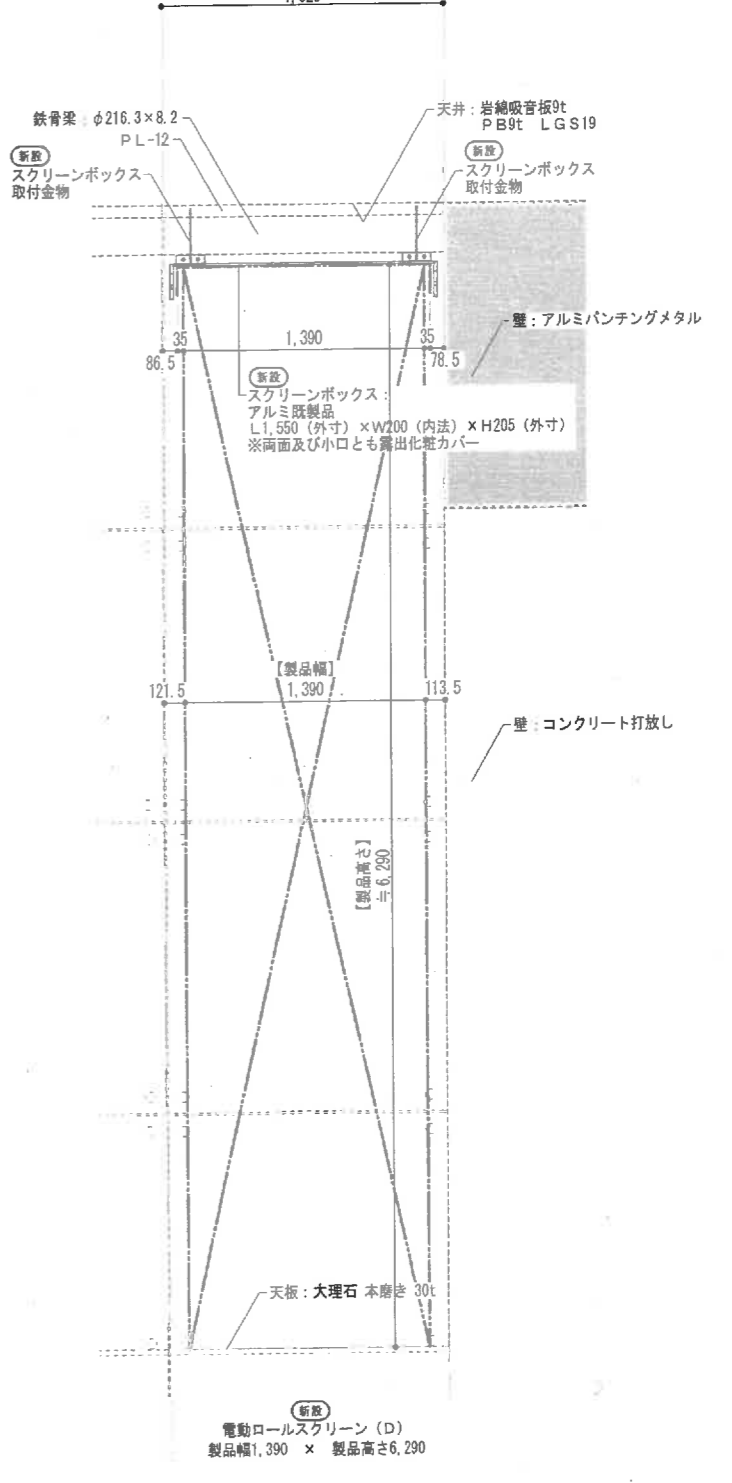
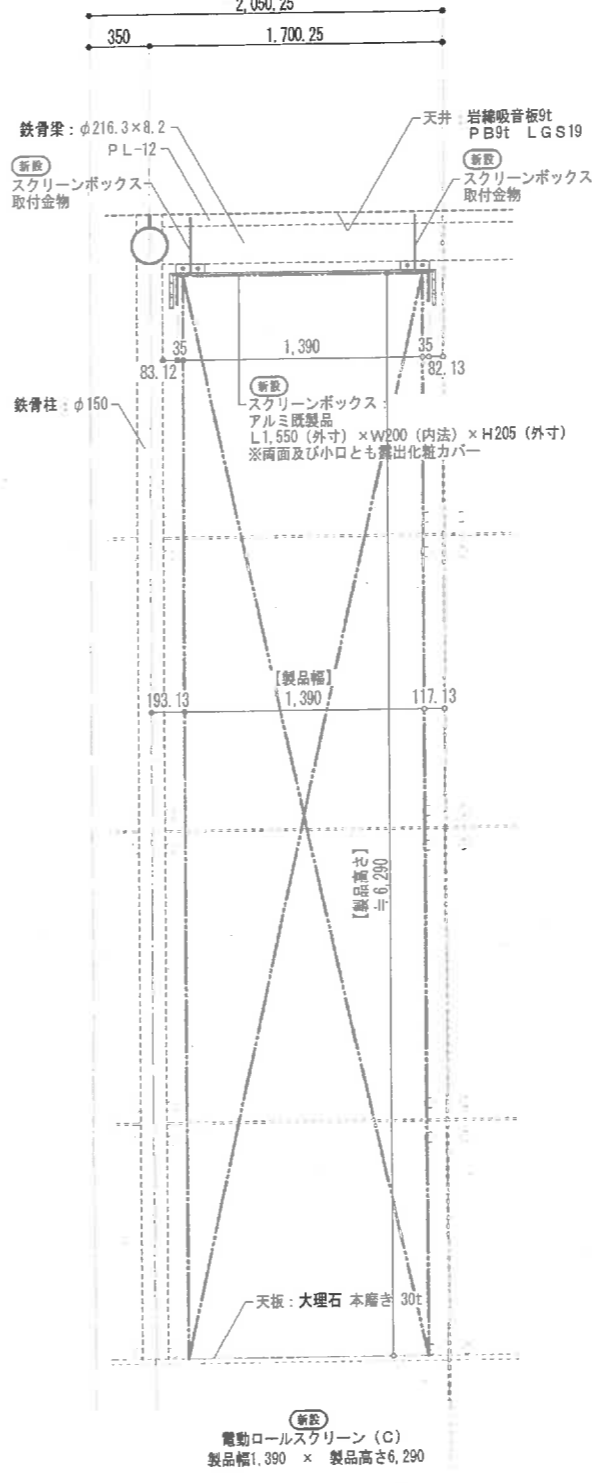
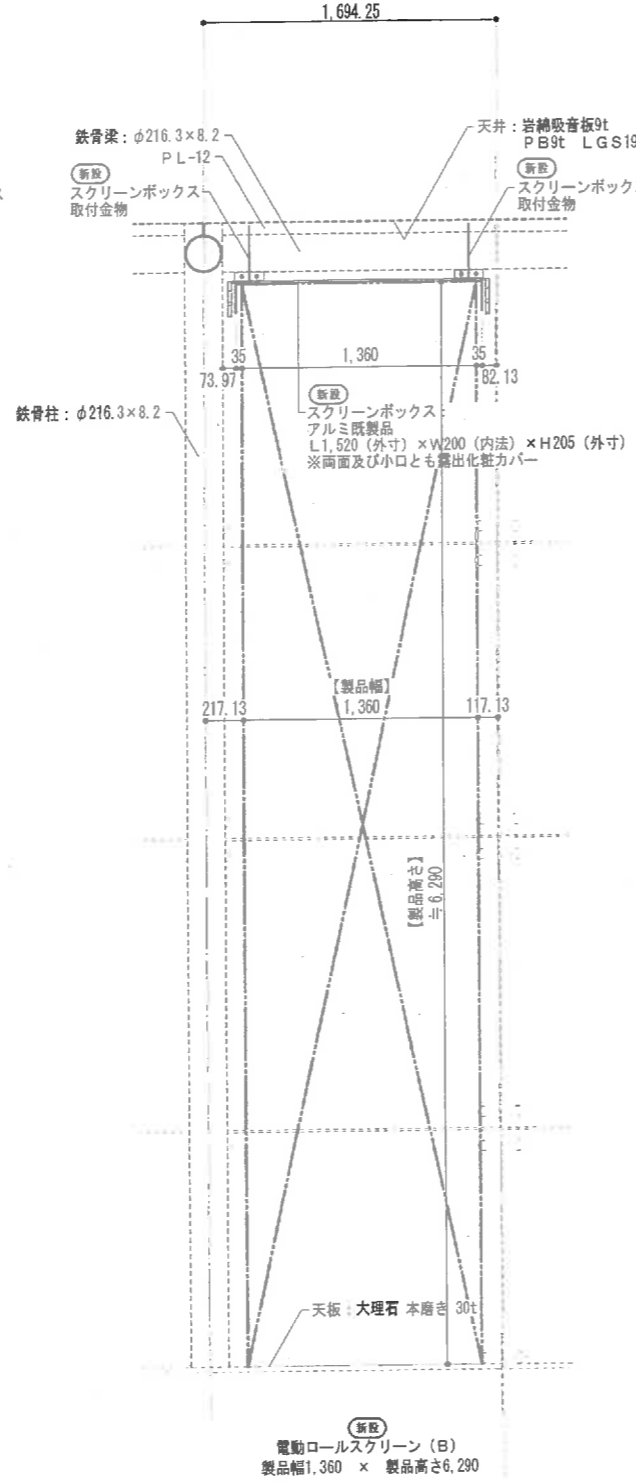
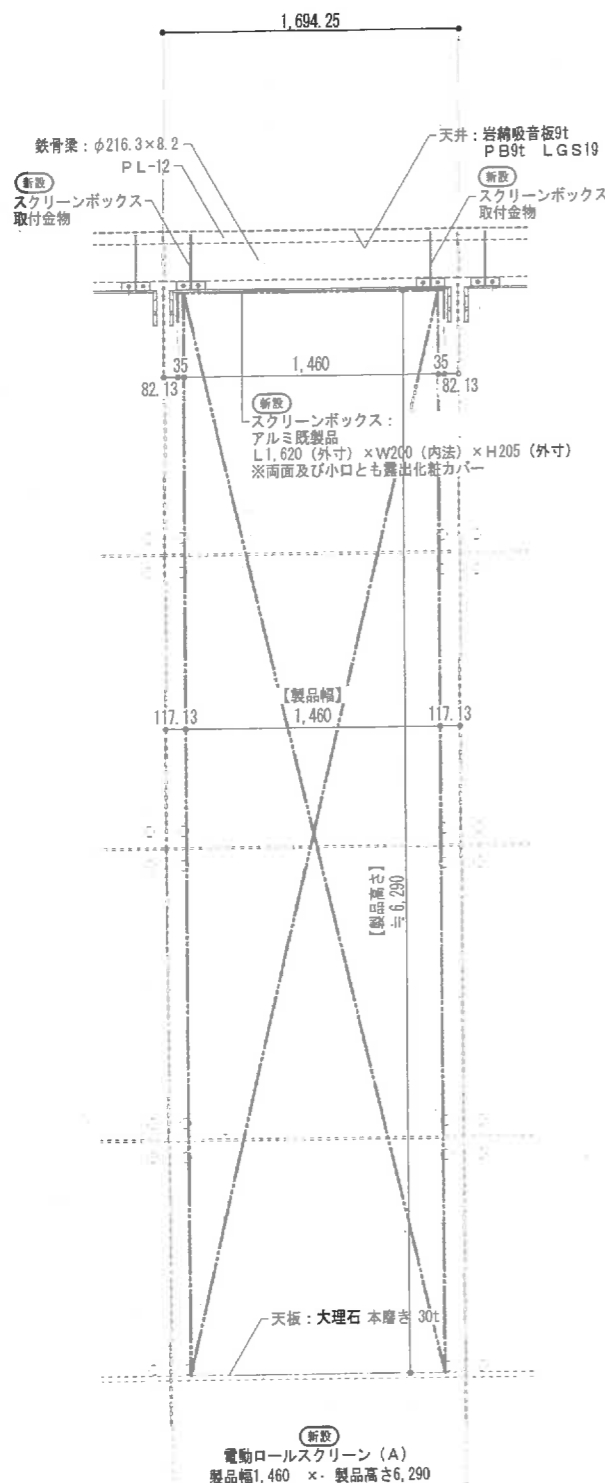


株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 森田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号 森原 真
DRAWING NO.	SCALE	
A-29	1/10, 1/2	

3階アトリウム廻り 改修詳細図 (2) 改修後矩計図



姿図 (内観正面) S=1/30

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

改修内容 (A-3図) (10)

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

3階アトリウム廻り改修詳細図 (3) 内観姿図

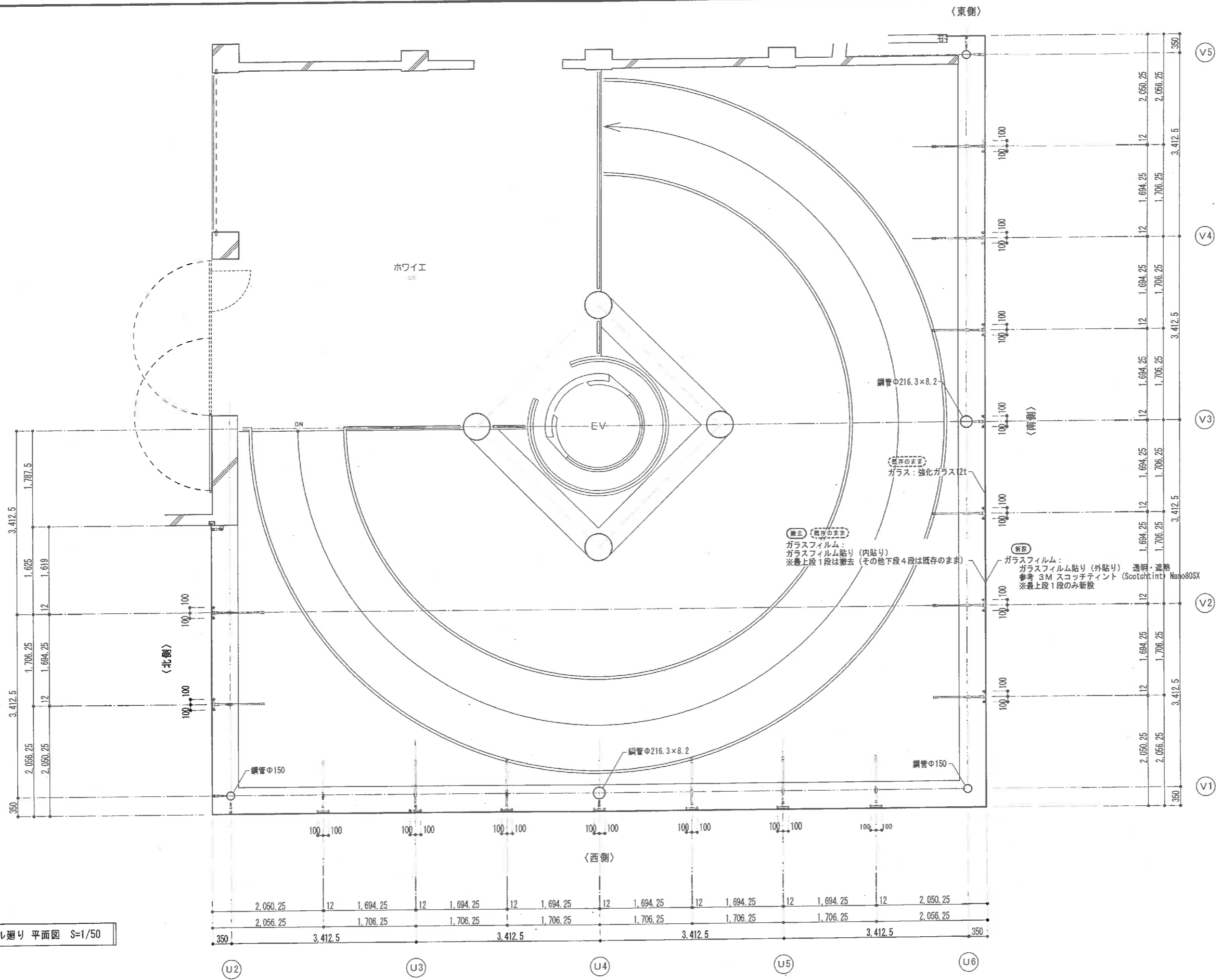
CHECKED BY.
[Seal] [Seal] [Seal]

株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第06-142
管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 藤田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BT.
2025-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号
DRAWING NO	SCALE	図 藤 真
A-30	1/30	

図面: A2 (A3:縮小率 70.7%)



カーテンウォール廻り 平面図 S=1/50

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

改修内容 (A-3図) ①

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

CHECKED BY.

株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理棟師士 (一級建築士登録番号 202791) 坂田 浩明

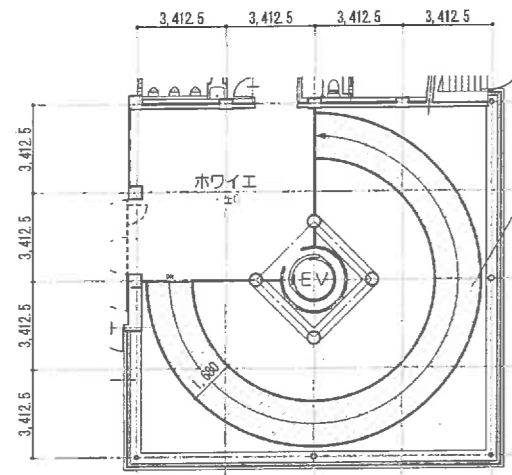
PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026.3	一級建築士登録番号 第320787号 森 真
DRAWING NO	SCALE	
A-31	1/50	

図面: A2 (A3:縮小率 70.7%)

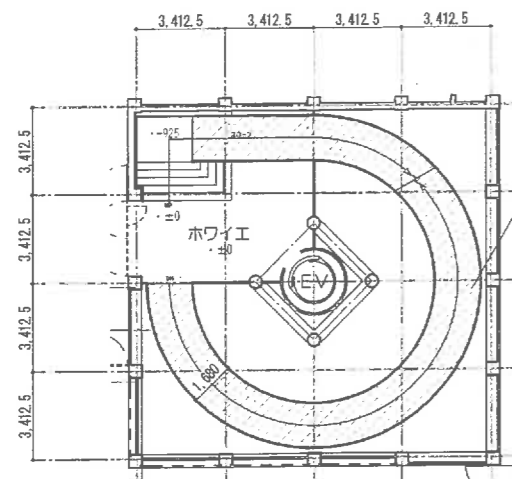
アトリウムガラスフィルム貼り 改修詳細図 (1) 平面図

- 凡例 -

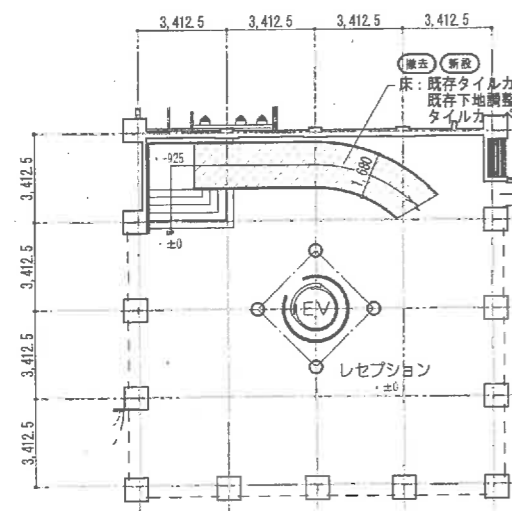
--- 改修対象範囲を示す。



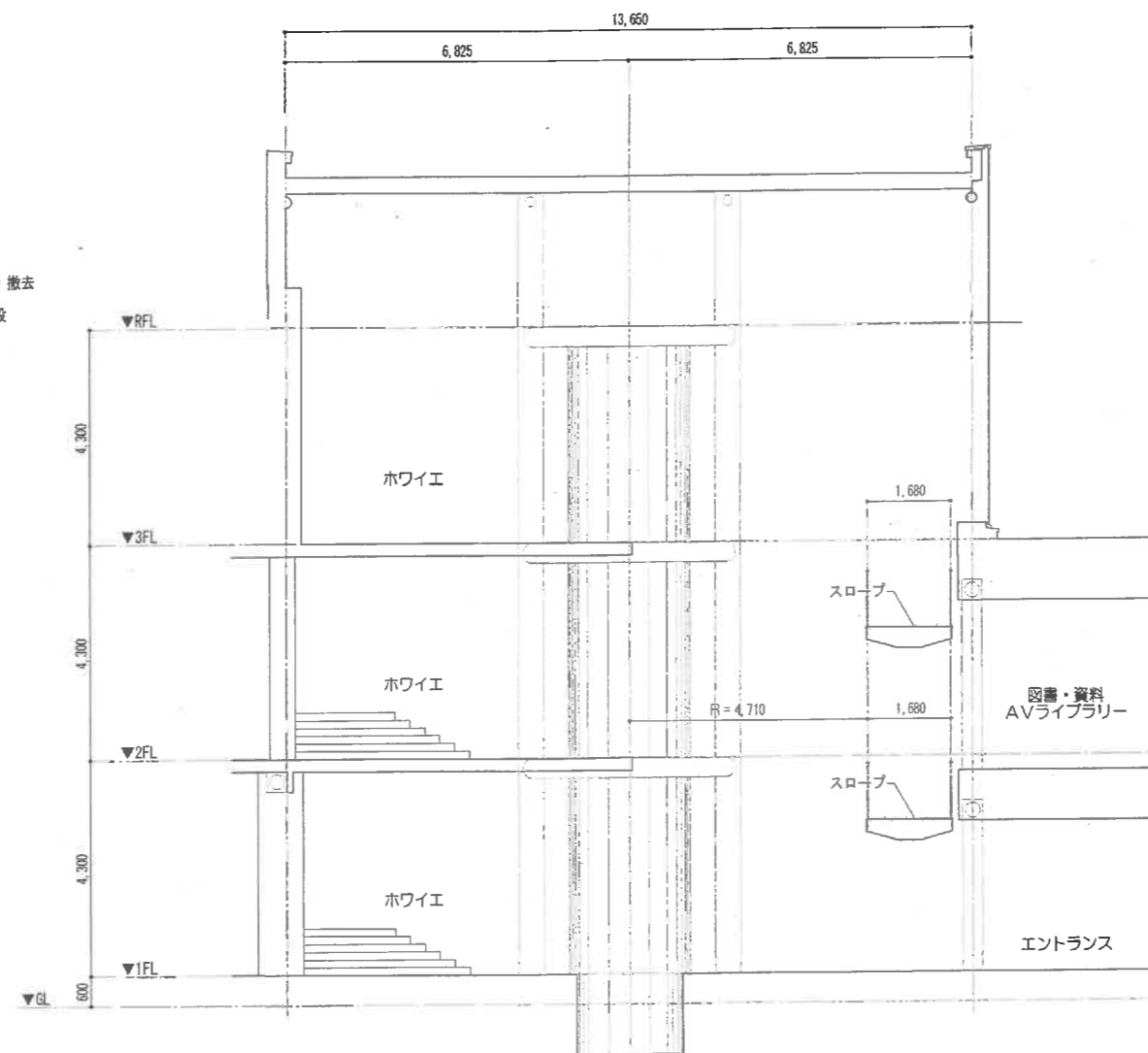
アトリウム 3階平面図 S=1/200



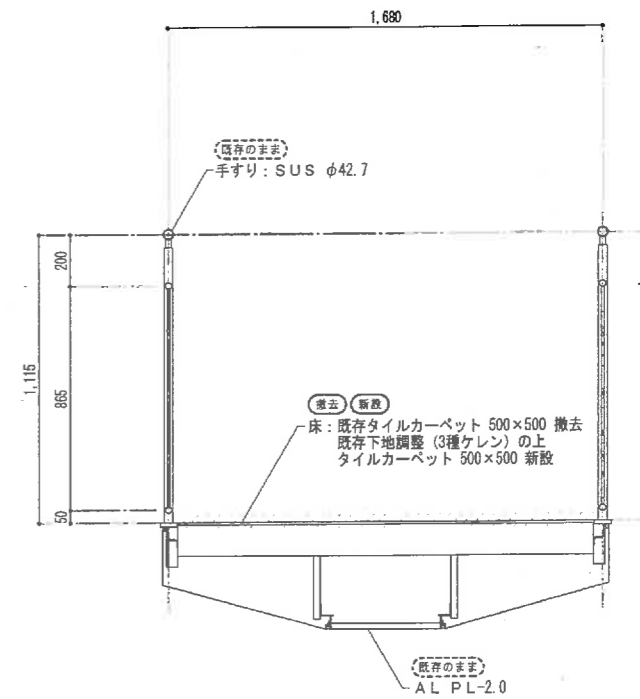
アトリウム 2階平面図 S=1/200



アトリウム 1階平面図 S=1/200



断面図 S=1/100



アトリウムスロープ断面詳細図 S=1/20

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

アトリウムスロープ廻り 改修詳細図

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

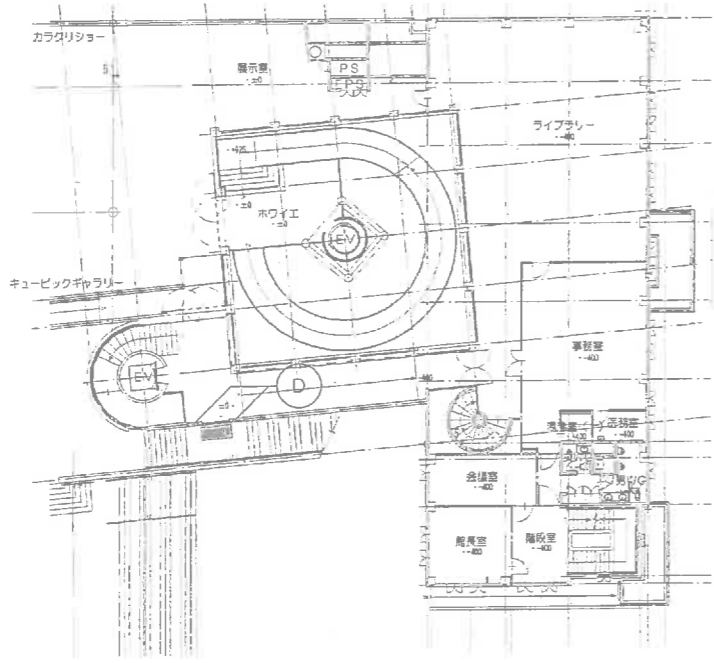
鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一般建築士登録番号 202791） 渡田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 森原 真
DRAWING NO.	SCALE	
A-34	1/200, 1/100, 1/20	

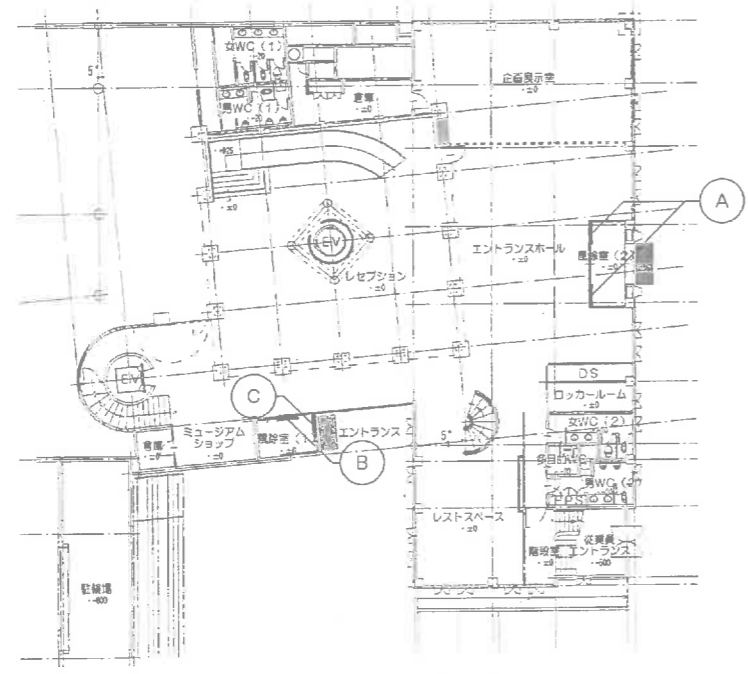
改修内容 (A-34) (14)

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部営繕課

図面：A2 (A3：縮小率 70.7%)

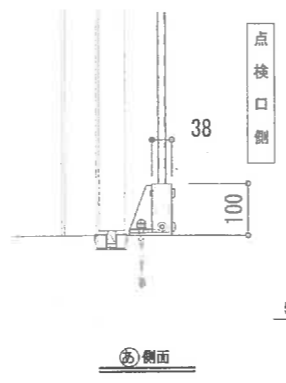


2階平面図 S=1/300



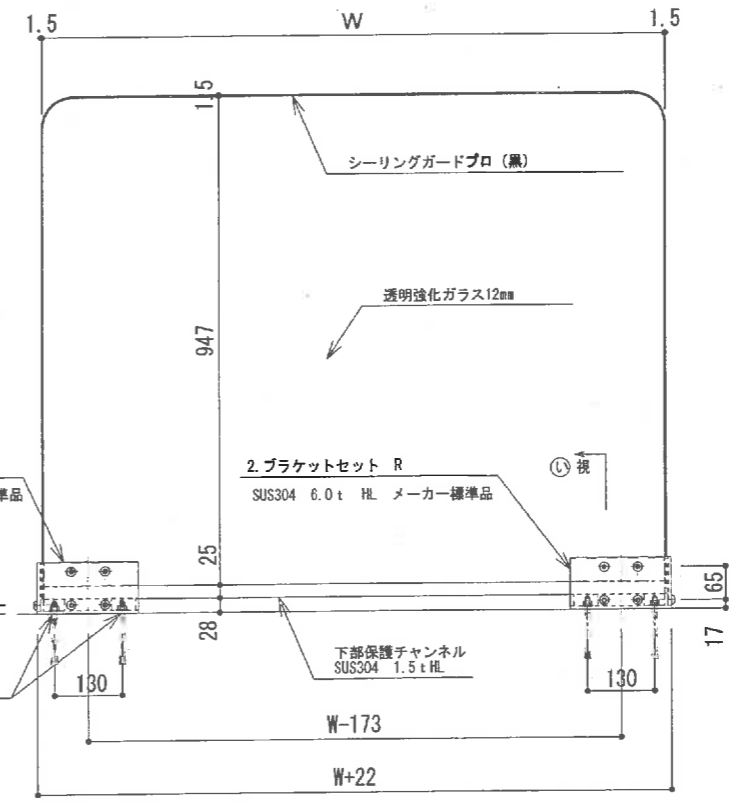
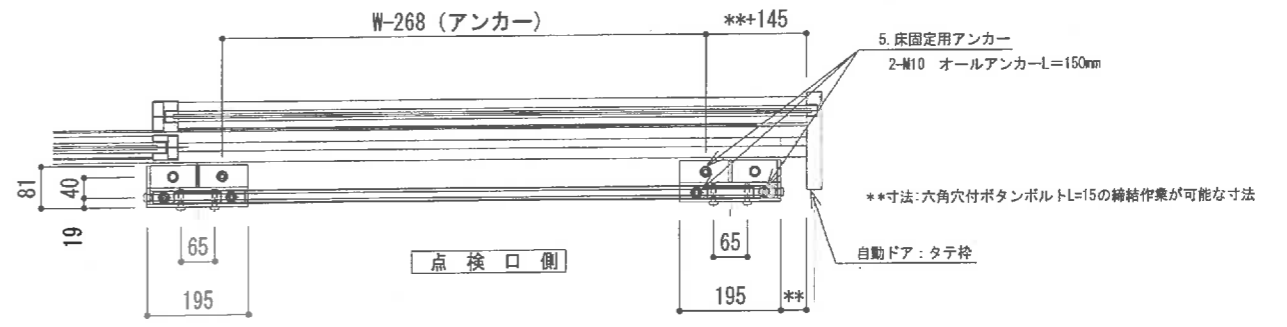
1階平面図 S=1/300

記号	W寸法	数量 (カ所)
Ⓐ	1,200	2
Ⓑ	1,200	1
Ⓒ	1,000	1
Ⓓ	800	2



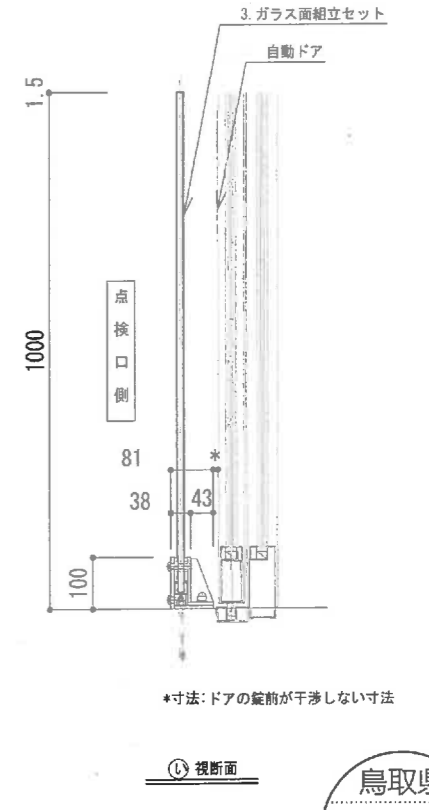
側面

工事内容
 自動ドア戸袋部防護柵設置 改修
 1. 改修範囲の確認：既存状況（鎌具寸法及び取付部下地確認）を目視及びスケール等により確認し、改修範囲を決定する。
 2. 自動ドア戸袋部防護柵設置（メーカー仕様による）
 参考 『JIS A 4722対応 自動ドア用防護柵 M0ガード』ナブコドア機
 特記事項
 ・既存下地の養生等を行い、破損、汚損に留意すること。



点検口 (室内) 側より見た様子

防護柵詳細図 S=1/10



*寸法：ドアの錠前が干渉しない寸法

視断面

鳥取県
 令和7年度
 J2500189
 総務部営繕課

改修内容 (A-3図) ⑬

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

自動ドア戸袋部防護柵 改修詳細図

CHECKED BY.

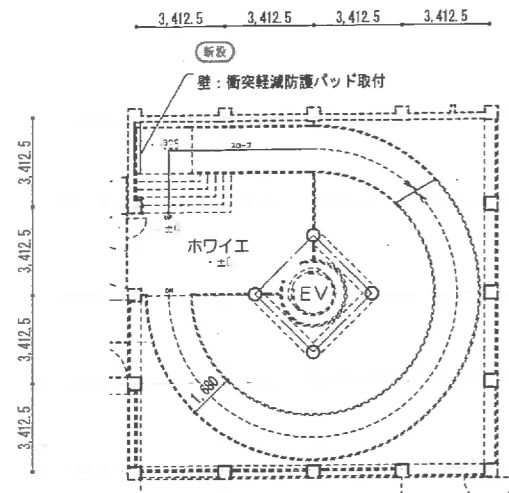


株式会社 白兔設計事務所

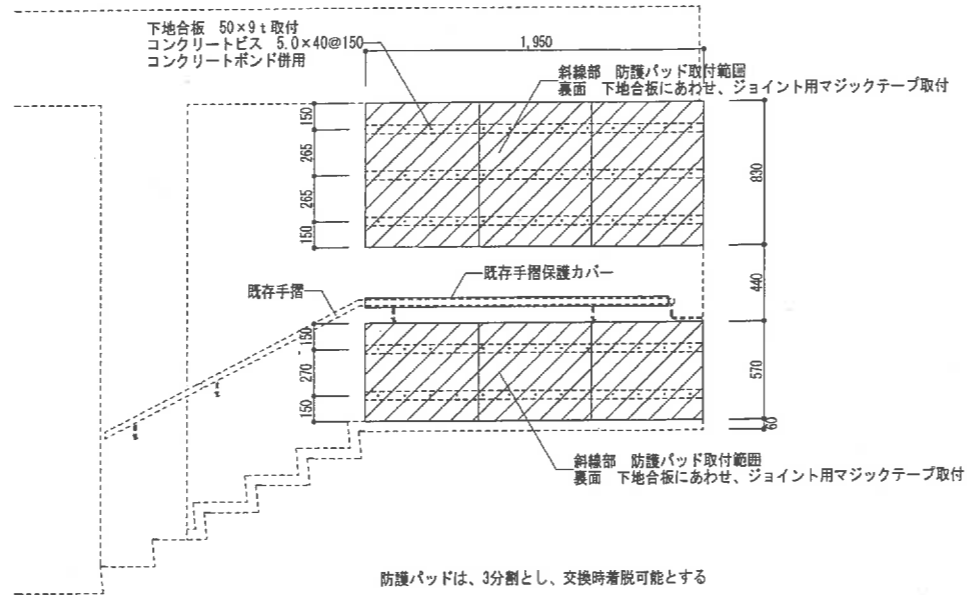
鳥取県知事 登録番号 第05-142
 管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 藤田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO.	SCALE	
A-35	1/10, 1/300	

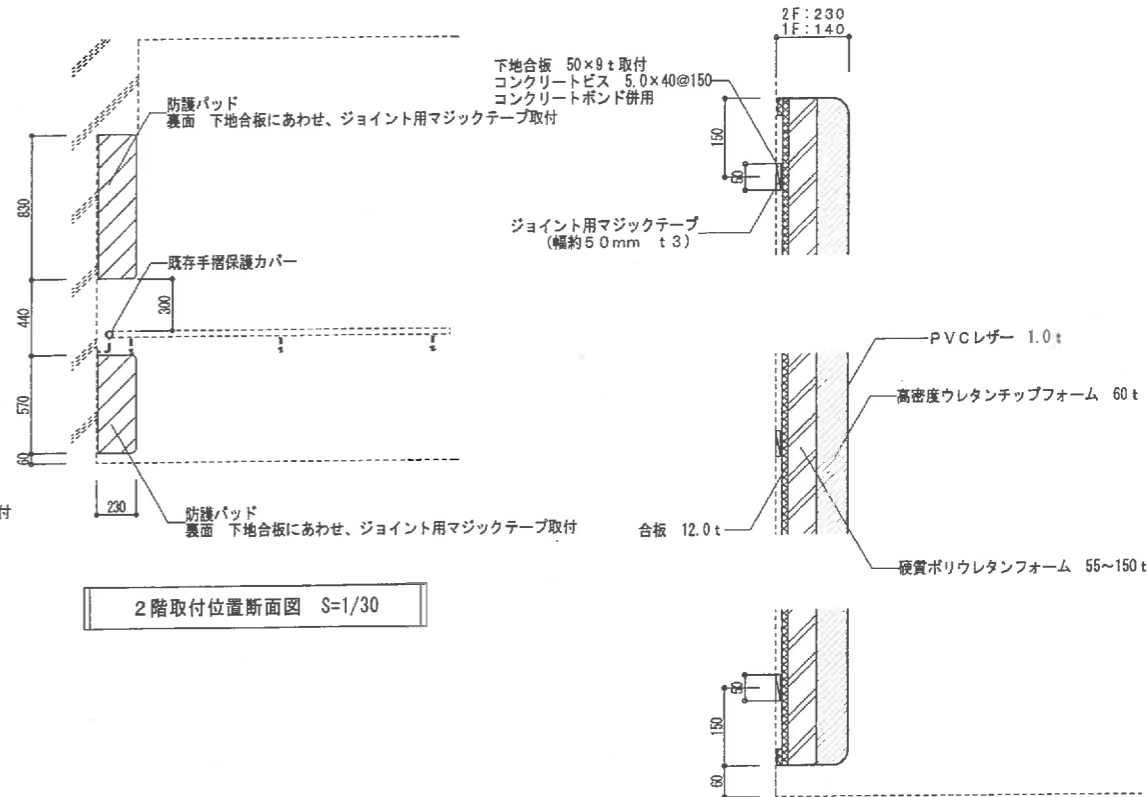
図面：A2 (A3：縮小率 70.7%)



アトリウム 2階平面図 S=1/200

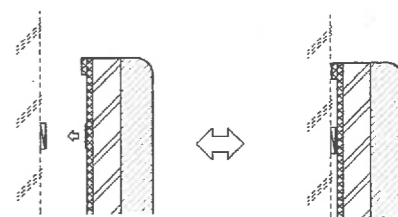


2階取付位置正面図 S=1/30

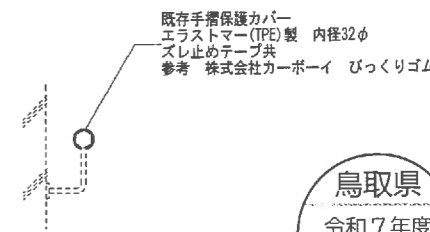


2階取付位置断面図 S=1/30

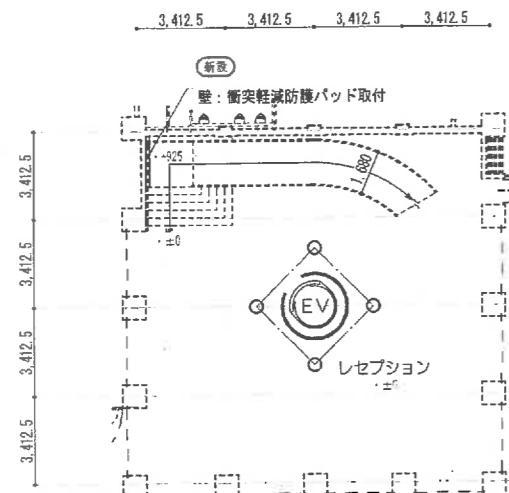
防護パッド断面詳細図 S=1/10
マジックテープ固定式



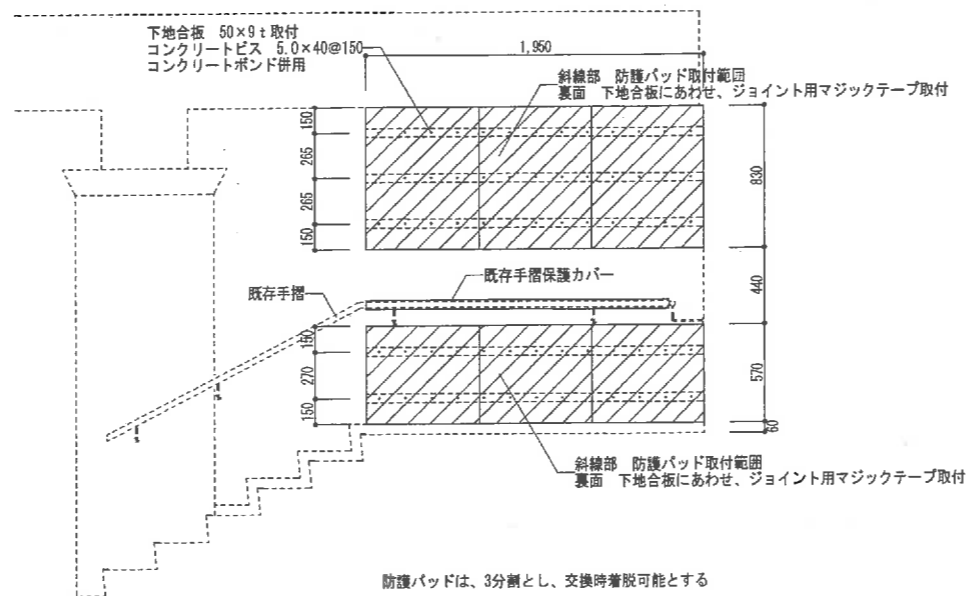
防護パッド着脱イメージ図 S=1/10
マジックテープ固定式
防護パッド交換時着脱仕様



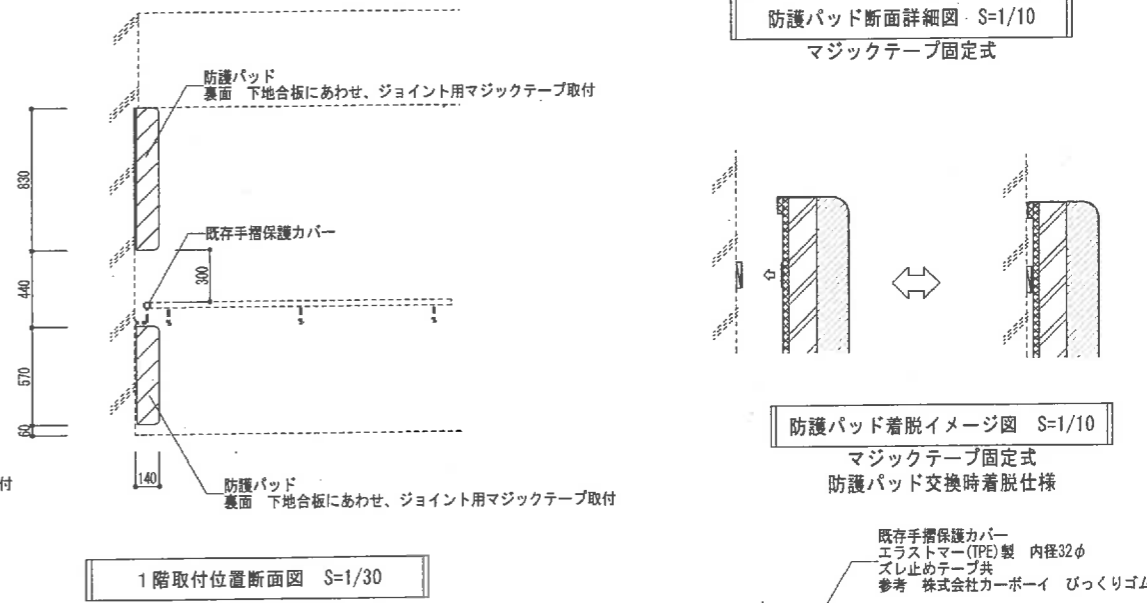
既存手摺保護カバー断面図 1/10



アトリウム 1階平面図 S=1/200



1階取付位置正面図 S=1/30



1階取付位置断面図 S=1/30

工事内容
 【アトリウムスロープ踊場壁面衝突軽減改修】
 1. アトリウム1階及び2階のスロープ下部踊り場壁面に衝突軽減防護パッド(下地含む)取付。
 2. 同上既存手すりに保護カバー取付。
 特記事項
 ・メンテナンス上、防護パッドは3分割とし、交換時着脱可能とする。

改修内容(A-3図) (14)

わらべ館外壁改修ほか工事(一期)

アトリウムスロープ踊場壁面衝突軽減改修 改修詳細図

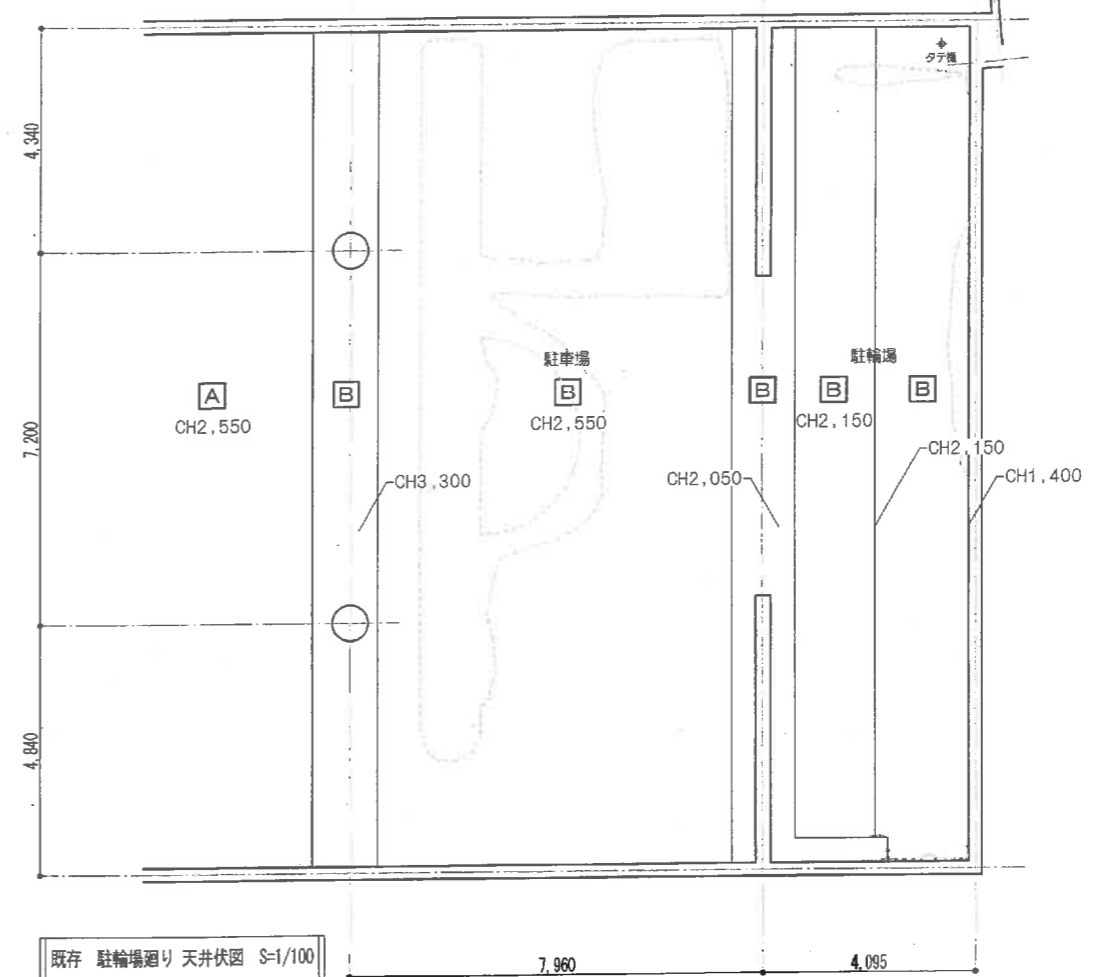
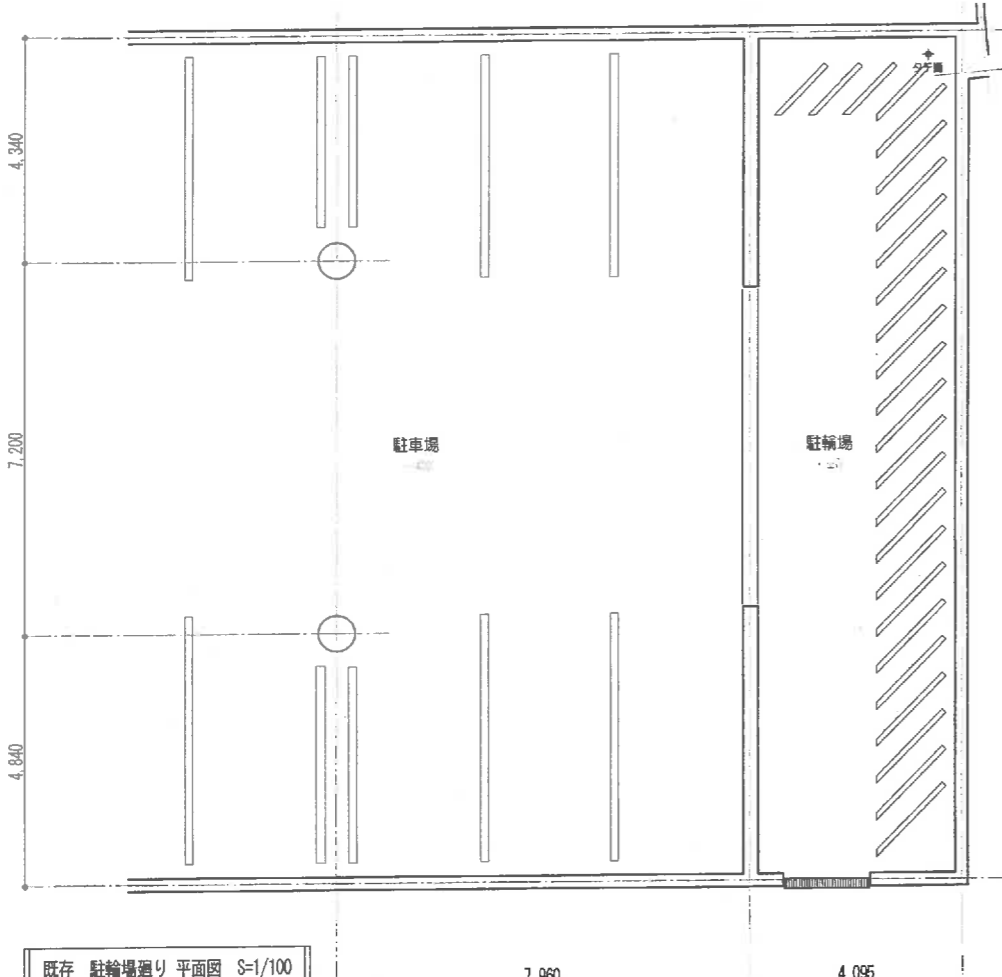
CHECKED BY.

株式会社 白兔設計事務所

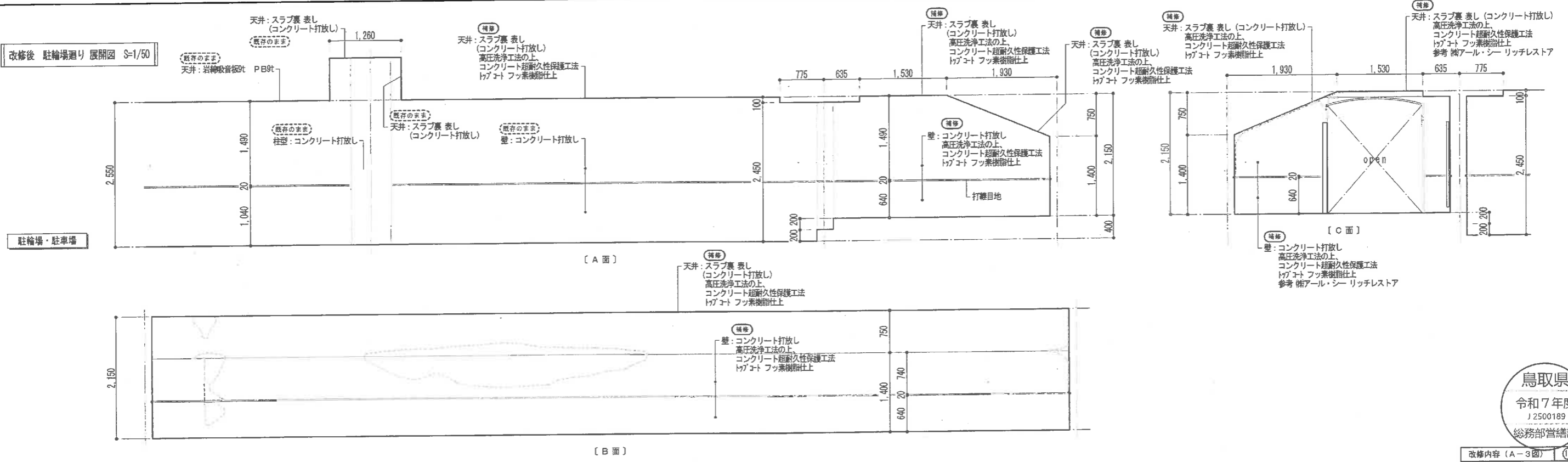
鳥取県知事 登録番号 第05-142
 管理建築士(一般建築士登録番号 202791) 渡田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 森原 亮
DRAWING NO.	SCALE	
A-36	1/200, 1/30, 1/10	

図面：A2 (A3：縮小率 70.7%)



- 凡例—
- A ...岩綿吸音板9t P B9t
 - B ...スラブ裏 表し (コンクリート打放し)
 - 白草部分を示す。



鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部管轄課

改修内容 (A-3図) (15)

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

駐輪場壁面・天井面廻り 改修詳細図

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士 (一級建築士登録番号 202791) 藤田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO.	SCALE	
A-37	1/100, 1/50	

電気設備工事特記仕様書

I. 工事概要

- 1 工事場所 鳥取市西町3丁目
2 建物概要

Table with columns: 番号, 建物名称, 構造, 階数, 建築基準法による延べ面積(m2), 消防法施行令第10条第1項の区分, 備考

3 工事種目 (●印の付いたものが対象工事種目)

Table with columns: 工事種目, 番号, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 備考

4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

Table with columns: 項目, 特記事項

Main specification table with columns: 項目, 特記事項

Material list and drawings section including tables for material specifications, drawings list, and site diagrams.

わらべ館外壁改修ほか工事(一期)

電気設備工事特記仕様書(1)

株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第06-142
管理建築士(一般建築士登録番号 202791) 萩田 浩明

PROJECT NO, DATE, DRAWING NO, SCALE, DRAWING BY table

- 15 工事用仮設物
- 16 土工事
- 17 電線類
- 18 電線本数・管路等
- 19 屋外露出配管の仕上げ
- 20 電線配管の塗装 (付属品含む)
- 21 変圧器用合成樹脂管 (FRP)
- 22 フラッシュプレートとの材質
- 23 カラープレートの表示
- 24 プルボックスの塗装
- 25 雨漏施工
- 26 接地極
- 27 屋上、屋根の支持金物等
- 28 防雨防止
- 29 アスベスト含有建材の見取

構内につくことが ※ できる ● できない

埋め戻し土 ※ 横切土中の良質土 ● 山砂の類 () ● 真砂土 ()

建設発生土の処理 ● 構外に搬出し適切に処理 ※ 構内敷きならし ● 構内の指示する場所に処理

EM電線類で規格等の定めのないものはハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。

通信ケーブルでJIS規格にない対数のケーブルはJIS規格に準じたものとする。

盤内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。

ハネスジョイントボックス用OAタップのケーブルはハロゲン及び鉛を含まない材料とする。

分電盤、制御盤、端子箱などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承認を受けて変更してもさしつかえない。

屋外露出配管 (厚鋼電線管) で塗装を行わない場合は、溶融亜鉛めっき仕上げ [めっき付量量 300g/m²以上] とする。

塗装する部分 ● 屋上 ● 屋外 ● 廊下 ● 掘削部 ● 居室 () ●

及付属品合成樹脂管 (FRP) を使用する場合は不燃又は難燃性とする。

● 金製 (ステンレス、新金属も含む) ● 樹脂製

ステンレス製プルボックスの塗装 ※ 無 (素地仕上げ) ● 有 (指定色仕上げ)

設備機器の固定は、次に示す設計用水平地力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器については、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。

1) 機器の据付け及び取付け

設計用水平地力、掘削重量 [kN] に、地味係数と次に示す設計用標準水平地力を乗じたものとする。

設置場所	機器種別	● 特定の施設		● 一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器		2.0	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	0.6	0.6
	防振支持の機器		1.5	1.0	0.6
地下及び1階	機器	1.0	0.6	0.4	0.4
	防振支持の機器		1.0	0.6	0.4

上層階の定義 2～6階建：最上層、7～9階建：上層2階、10～12階建：上層3階、13階以上：上層4階

中間階の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの

水種類には薬料小出槽を含む

重要機器 (● 配電盤 ● 非常用発電機 ● 交換装置 ● 直流電源装置 ● UPS装置 ● 火災検知受信機 ● 中央監視制御装置 ● 遠隔結合盤 ●)

2) 設計用前直地力力は設計用水平地力力の1/2とし、水平地力力と同時に働くものとする。

3) 設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備設計ガイドブック2014年版」(一財)日本建築センター)を参照する。

接地極の材料は次による。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
● 共同接地	E A E D	10Ω以下	E B × 3 連 - 2 組
● 共同接地	E A E C E D	10Ω以下	E B × 3 連 - 2 組
● A 種	E A	10Ω以下	E B × 3 連 - 2 組
● B 種	E B	Ω以下	E B × 2 連 - 2 組
● C 種	E C	10Ω以下	E B × 3 連 - 2 組
● D 種	E D	100Ω以下	E B × 1
● 高圧避雷器	E L H	10Ω以下	E B × 3 連 - 2 組
● 交換機用	E t	Ω以下	E B × 3 連 - 1 組
● 通信用	E A t	10Ω以下	E B × 3 連 - 2 組
● 通信用	E D t 及び E D m	100Ω以下	E B × 1
● 電話引込口の保安器用	E L t	100Ω以下	E B × 1
● 測定用	E o	-	E B × 1

(連続の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)
(ED、EDt、EDm、ELt、Eoの場合、EBはD=10 L=1000 または W=30 L=900 以上とする)
(その他単独の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)

ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものとす。

外気に露する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保護、防雨防止処理を行う。

公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編) 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による、処理を行うアスベスト含有建材の仕様等

建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲

※ 異種鋼材の溶融除去に係る施工業者の登録制度による登録業者を活用するものとする。

※ 公害その他の手続きは、関係法律によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。

● 施工調査 (分析によるアスベスト含有建材の調査) を行う。
分析方法はJIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。

● アスベスト粉じん濃度測定を行う。
(測定時期、測定場所、測定点)

● 洗浄設備 (洗剤、うがい設備) 及び更衣設備等を設ける。

● 作業場の養生として、地盤面をプラスチックシート等で囲い、外側への粉じん飛散を防止する。
対象箇所 ()

10 増幅器 形式 (● 卓上形 ● ラック形) 定格出力 (W) 性能 (● Hi 形 ● Lo 形) ● 増幅器の入出力配線と外部配管 (受ボックス等) の接続はコネクタによる。

11 音声誘導装置 検出方式 (● 磁気方式 ● 無線方式 ● 画像認識方式)

12 自動火災検知設備 受信機 (● 型 ● 線 ● 回線 (警報器)) ● 複合形 ● 単独形 ● 防火戸用 (※ ラッチ式 ● 電磁式) ● 防煙ダンパー用 (※ 電磁式 ● 手動式) ● 防火シャッター用 (※ 別途工事 ● 本工事) 検知器 (● 天井取付形 ● 壁取付形)

13 配電用機器 1 施工方法 埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は階下-300以上とする。 ※ GL-600以上 (● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ●) 2 地中埋 道の記号表示は簡易読み (鳥取県又は鳥取県、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び敷金はアスファルト舗装用とする。 ● 閉鎖形 (● 鏡面形 ● 裏面形) ● 地絡電圧器付 (※ 方向性 ● 無方向性) ● 遮断器内蔵 ※ 別製制御装置までの制御ケーブルを付属する。 3 高圧ケーブルの端末部 高圧ケーブルの両端部にシースの組み換え (絶縁テープによるシースずれ止め対策) を行う。 ● 一般形 ● 樹脂形 4 高圧ケーブルの屋外端未端部 ※ 高圧 ● 低圧 5 検知シート 簡易用ポールには配線用遮断器 (トリップ機能なし) 又はカットアウトスイッチ (普通用ヒューズ) を内蔵する。ただし、ガードライトは除く。 6 照明用ポール

14 構内通信設備 1 施工方法 埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は階下-300以上とする。 ※ GL-600以上 (●) 2 地中埋 道の記号表示は簡易読み (鳥取県又は鳥取県、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び敷金はアスファルト舗装用とする。 ● データ回線 ● 電話 ● CATV ●

15 テレビ受像機設置 1 調査仕様 図面に記載されていない事項は、すべて (一社) 日本CATV技術協会の「施設物によるテレビ受像機調査要領」及び「施設物によるテレビ受像機調査要領 (地上デジタル放送)」の最新版により調査を行い、両協会の技術審査を受けるものとする。 ※ 事前 ● 中間 ※ 事後 2 テレビ電波受信調査時期 中継局 波: 地点 3 受信する受信機及び地点数 中継局 波: 地点 ※ 事前 3 種 ● 中間 部 ※ 事後 3 部

16 電力計測設備 1 交流無停電電源装置 (UPS) 停電補償時間 (分) 方式 (● 常時インバータ給電方式 ● ラインインタラクティブ方式 ● 常時商用給電方式)

17 自家発電装置 運転時間 (h) 系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無) 出力 (kW) 配電盤外箱 (● 有 ● 無) 保安装置 (重故障項目特記) ● 有 ● 無 外部用端子 (● 要 ● 不要) 減圧水櫃及び初期注水機の材質 (● 鋼製 ● ステンレス鋼製) オイルタンク (● 地下 ● 屋内) 据付: 埋設設備工事標準仕様書 (● 施工3.0、3.2 (タンク室無し) ● 施工3.1、3.3 (タンク室有り)) 燃料小出槽 () ※: 返油ポンプのあるシステムでフロントスイッチの上層フロントは通過形構造とする。 材質 (● 鋼製 ● ステンレス鋼) 燃料油等 (● 灯油 ● 軽油 ● 重油 ● 燃料ガス ()) 排気系統配管断熱材の厚さ (mm) ばい煙測定口 (● 設ける ● 設けない) 排気ガスに含まれる有害物質 (● 以下) 運転音 (dB以下) 系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無) 公称最大出力 (kW) 前駆速 (m/s) パワーコンディショナ (相 線式 V) 定格容量 (kW) 自立運転機能 (● 有 ● 無) 表示装置 (● 有 ● 無) 方式 (※ 液晶 ●) 系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無) 定格出力 (kW)

18 交換装置 局線伝送方式 (● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイヤルイン方式 ● ダイレクトインダイヤル方式 ● ダイレクトインライン方式) 停電補償時間 (分) ※ 本工事 ● 別途工事 ※ モジュラージャック ● 電話用プレート 内線 / / 回線 局線 / / 回線 (現用/実装/容量) ● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台 ● デジタルコードレス電話機 台 ● IP電話機 台 卓上電話機1台につき次のものを見込む。 ● ボタン電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●) ● 内線電話機 (● EM-TIEE 0.65-2P ● TIVF 0.65-2P) (※ 15m ●) ● 多機能電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●) ● IP電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)

19 屋内交換設備 1 マルチライン装置 イメージキャナ (● 設ける ● 設けない) 制御装置 (● 壁掛形 ● 埋込形 ● 据置形) 呼出機能 (● 有 ● 無) 方式 (● 発光ダイオード ● 液晶 ●) 2 出退表示装置 3 時刻表示装置 鏡時計 (● 壁掛形 ● 回線 ● ラック形 ● 回線) 太陽電池式露光時計 (点灯時間 h 点灯保証日数 日)

20 プロジェクタ 光出力 (● I 形 ● II 形 ● III 形) 解像度 (● A 形 ● B 形 ● C 形) コントラスト比 (● X 形 ● Y 形)

III. 機材 工事に使用する機材及び材料は、図面に仕様等が明記してあるものを除き、原則として標準仕様書に規定するもの及び (一社) 公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による。ただし、性能は上記によるほか以下の製造業者とする。

調平水電機工業所 調平水電機工業所
小林製電機 調平水電機工業所
調平水電機工業所 調平水電機工業所

名 称	測 点	取付高 (mm)	名 称	測 点	取付高 (mm)
取付用計器	地上~窓中心	1,900~2,000	表示盤	床下~中心	天井高×0.9
引込閉閉器	地上~中心	1,800~2,200	警報受信機	"	1,300
分電盤・O/A盤・受電盤	床下~中心	1,500 (上層1,900以下)	ベル、ブザー、チャイム	"	2,300
スイッチ	"	1,300	受付ボタン (一般)	"	1,300
" (多機能トイレ)	"	1,100	電線箱	床下~下端	300
コンセント (一般)	"	300			
" (和室)	"	150			
" (合上)	合上~中心	150			
" (土間)	床下~中心	800~1,300			
" (黒椅子用)	"	900			
ブラケット (一般)	"	2,100~2,300			
" (露場)	"	2,000~2,500			
" (鏡上)	鏡上端~中心	150			
警報形制御盤	床下~中心	1,500 (上層1,900以下)	機器収納箱	天井下~上端	200
手元制御器	"	1,500	テレビ端子	床下~中心	300
操作スイッチ	"	1,300	" (和室)	"	150
端子盤	床下~下端	300	受信機・副受信機	床下~操作部	800~1,500
保安器箱	天井下~上端	200	機器収納箱	"	800~1,500
壁付アウトレット	床下~中心	300	警報機	床下~中心	800~1,500
" (和室)	"	150	ベル	天井下~上端	200
			表示灯	"	200
警報形時計	床下~中心	1,500 (上層1,900以下)			
子時計	"	天井高×0.9			
警報形スピーカ	床下~中心	天井高×0.9			
壁付アタッチメント	"	1,300			

2 工事のための送電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

電気設備工事特記仕様書 (2)



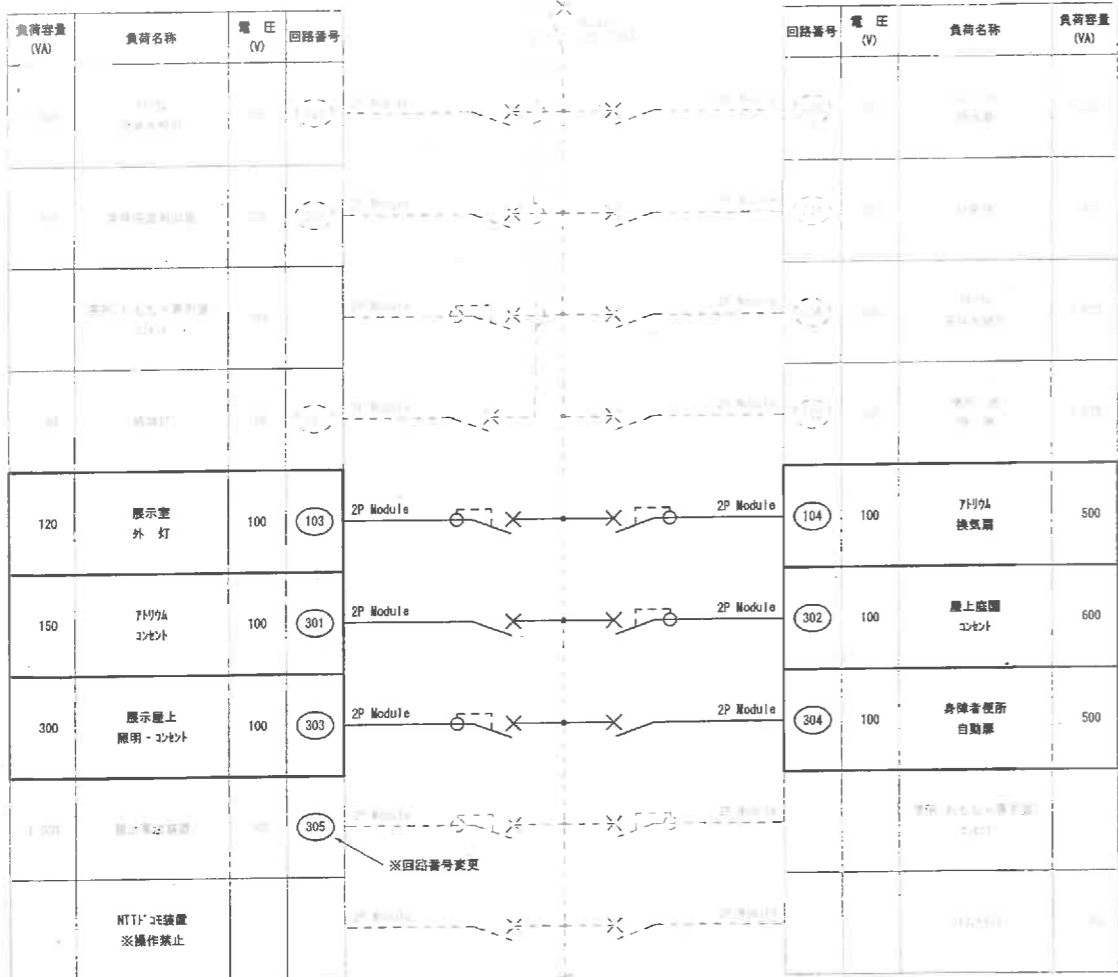
株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第06-142
管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 飯田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING NO.	SCALE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	E-2	-	一級建築士登録番号 第320787号 飯田 浩明



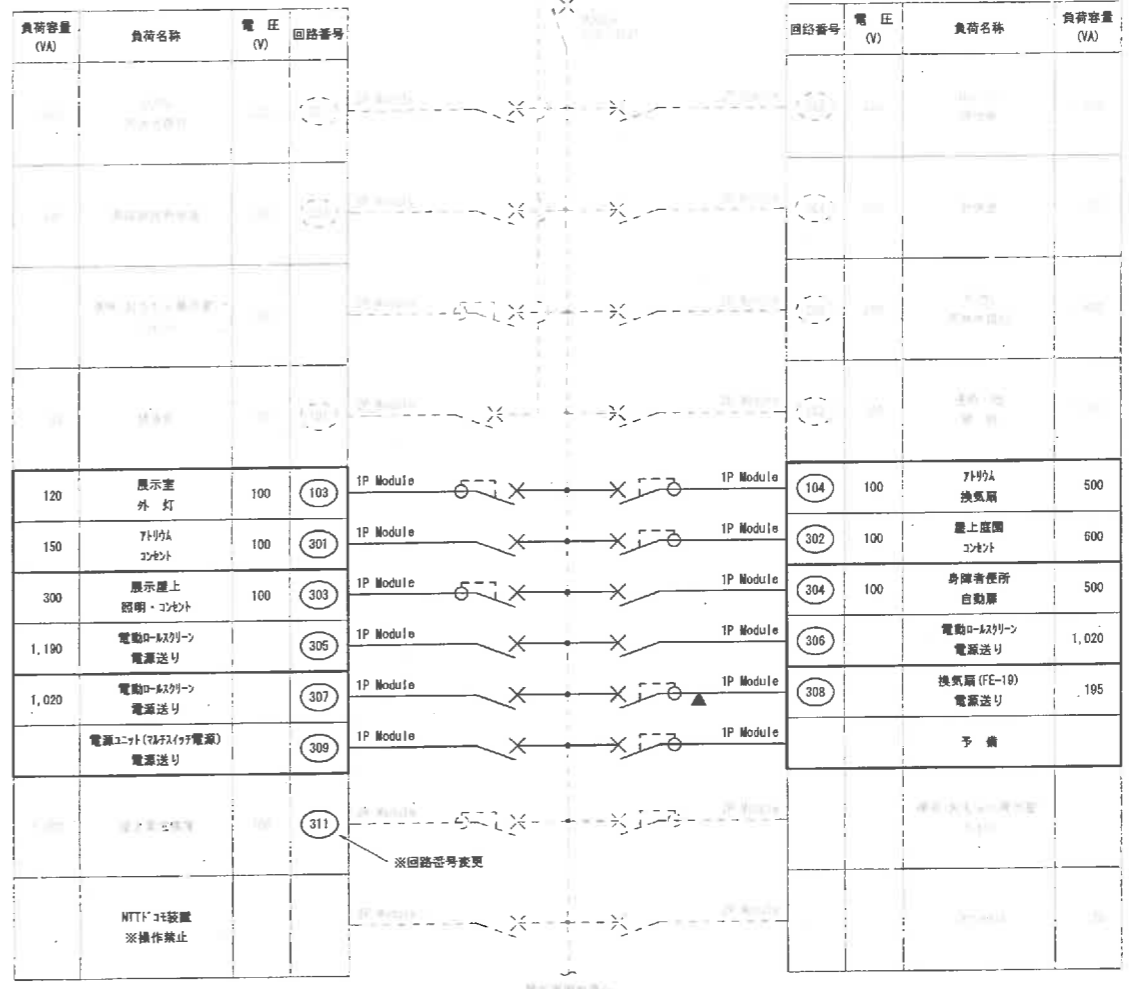
電灯分電盤 結線図 (3階)
=PL-3-2=
(改修前)



凡例

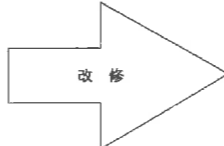
1. 図中、指示なきシンボルは下記による。
 MCB2P50/20
 ELC2P50/20
2. 改修計画に先立ち、既設設備を十分調査すること。
3. 図中に示す開閉器を撤去すること(細線及び海文字の設備は除く)。
4. 停電作業を行うにあたり、資料を以てその計画内容を事前に施設関係者に説明すること。
 また、停電により設定が初期化される恐れがある機器等について、予め施設関係者へ確認の上、調査を行うこと。
 ※NTTドコモ装置用回路の停電については、特に留意すること

電灯分電盤 結線図 (3階)
=PL-3-2=
(改修後)

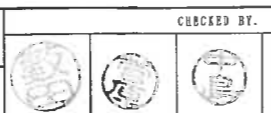


凡例

1. 図中、指示なきシンボルは下記による。
 MCB2P50/20 ▲ リモコンレ 1回路用
 定格電流: 20A 定格操作電圧: AC24V
 ELC2P50/20
2. 新設するMCB2P及びELC2Pは、JIS協約形1Pユニットとする。
3. 一次側防災負荷(誘導灯)の開閉器には、RCD(Aタイプ)取付のこと。
4. 停電作業を行うにあたり、資料を以てその計画内容を事前に施設関係者に説明すること。
 また、停電により設定が初期化される恐れがある機器等について、予め施設関係者へ確認の上、調査を行うこと。
 ※NTTドコモ装置用回路の停電については、特に留意すること
5. 換気扇制御回路(308回路)にリモコンレ(三菱:ER-120)を1個増設し、1階受付の既設リモコンレで制御できるように設定を行うこと。



わらべ館外壁改修ほか工事(一期)
電気設備工事 分電盤結線図



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士(一般建築士登録番号 202791) 飯田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO	SCALE	
E-3	-	



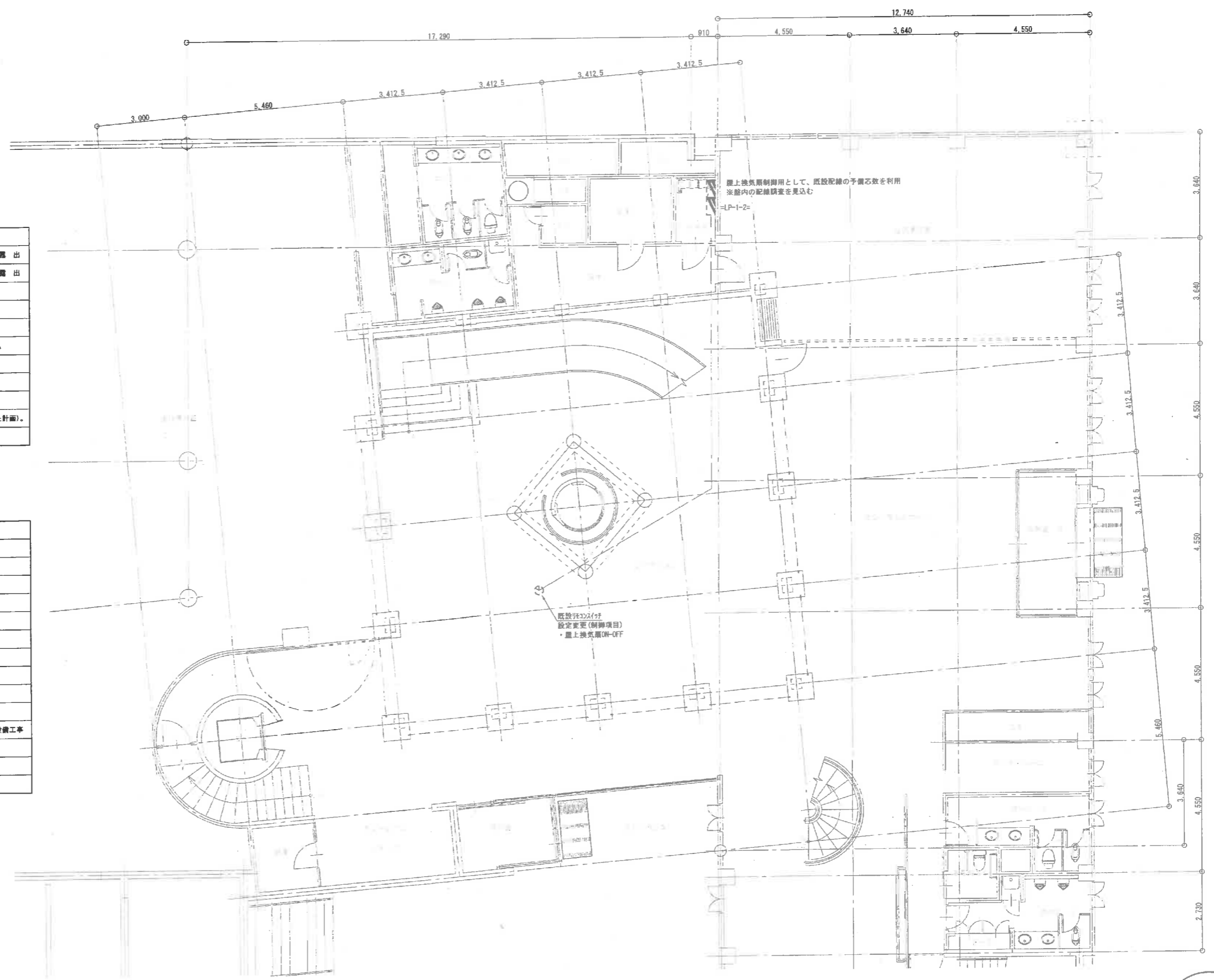


注記

1. 图中、指示なき配管配線は下配による。
2. 既存設備を十分保護の上、施工すること。
3. 改修にあたり、内部意匠に配慮した計画とすること。
4. 居ながら改修となるため、工事動線計画は利用者及び管理者の動線について十分配慮すること。
5. 图中、細線で示す配管配線・ツバは既設及び別途工事を示す。
6. 機器の仕様・位置等については、施設管理者と十分調整を行うこと。
7. 停電作業を行うにあたり、資料を以てその計画内容を事前に施設関係者に説明すること。
8. 電動ロ-タリオン関係工事については、建築工事と綿密に調整を行うこと(変更された機能に沿った計画)。
9. 防火区画の貫通処理部は、適切に処理を施すこと。

凡例

記号	名称	摘要
	電灯分電盤	
	電灯動力分電盤	
	ダクトボックス	鋼製 ※リ-ド線との接続を見込む
	A 穴ボックス	SS□200×200 ステンレス製(防水)
	B 穴ボックス	SS□200×200 鋼板製(錆止め)
	C 穴ボックス	SS□100×100 ステンレス製(防水)
	D 穴ボックス	SS□100×100 鋼板製(錆止め)
	換気扇+調整ダクト	※機器表(E-07)参照
	貫通孔新設+区画貫通処理	90°は機配による
	電動ロ-タリオン	建築工事(リ-ド線共)
	電動ロ-タリオン(電動ロ-タリオン制御)	建築工事(取付ボックス共) ※取付・接続は電気設備工事



1階平面図 S=1/200



わらべ館外壁改修ほか工事(一期)

電気設備工事 1階平面図

CHECKED BY.

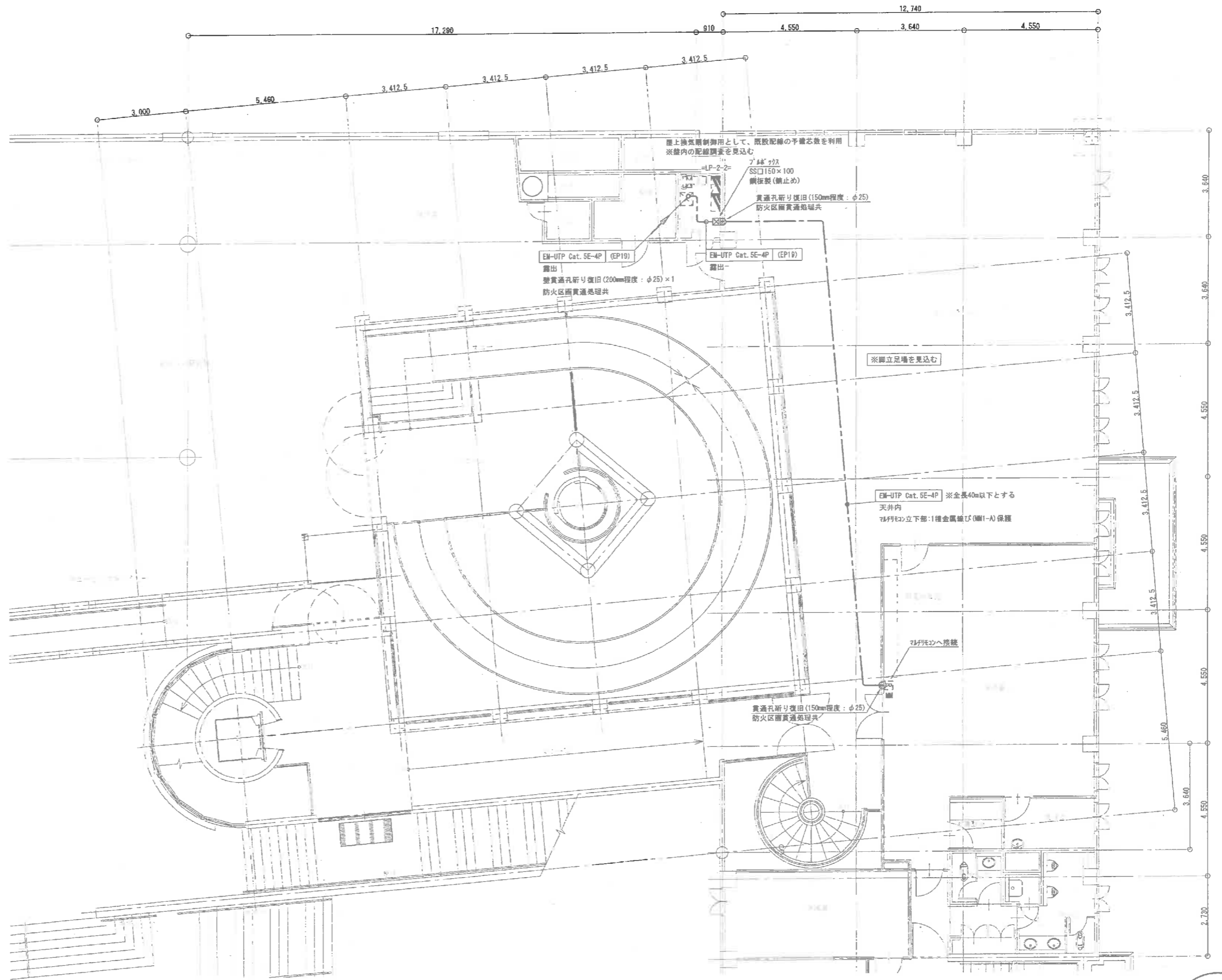


株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142 管理建築士(一級建築士登録番号 202791) 藤田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 藤田 浩明
DRAWING NO	SCALE	
E-4	1/100	

図面: A.2 (A.3:縮小率 70.7%)



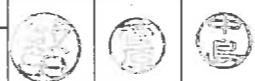
2階平面図 S=1/200

鳥取県
令和7年度
J2500189
総務部管轄課

わらべ館外壁改修ほか工事（一期）

電気設備工事 2階平面図

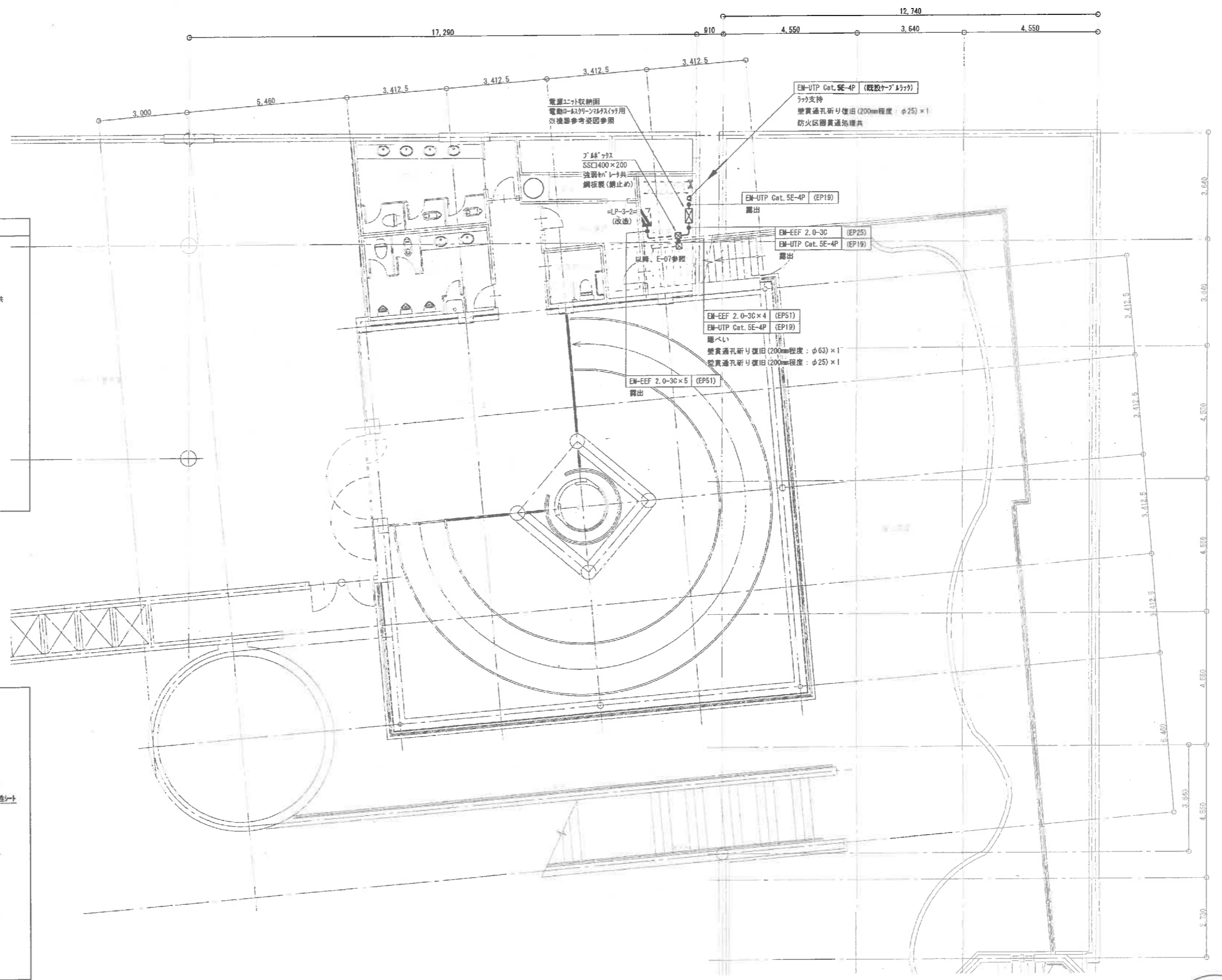
CHECKED BY.



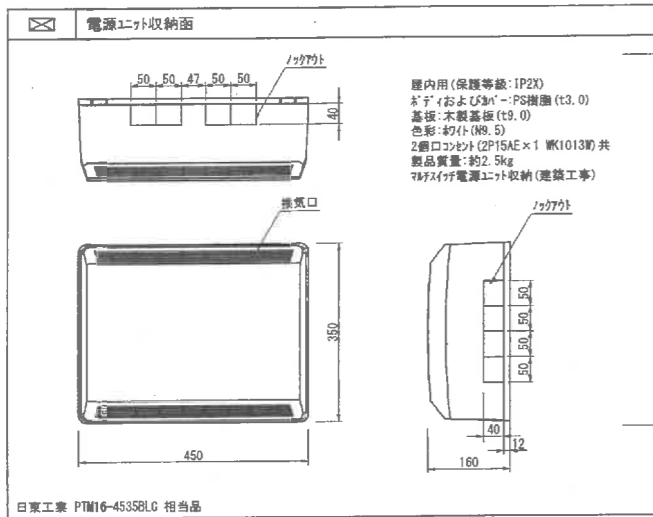
株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一般建築士登録番号 202791） 飯田 浩明

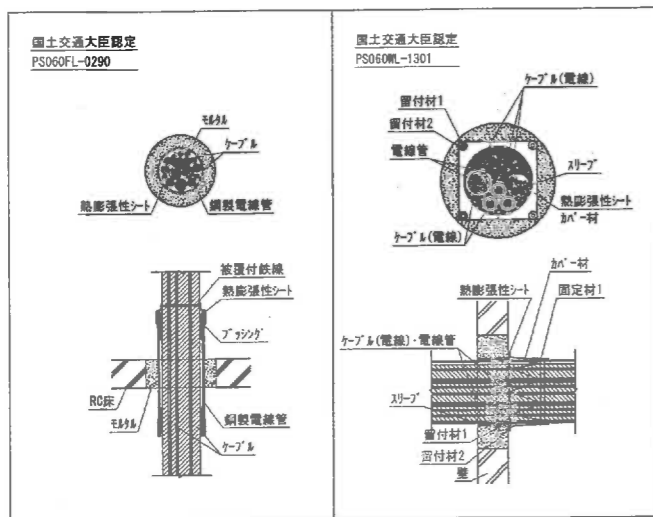
PROJECT NO.	DATE	DRAWING BY.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 藤原 真
DRAWING NO.	SCALE	
E-5	1/100	



機器参考図



防火区画貫通措置工法例



3階平面図 S=1/200

鳥取県
 令和7年度
 J2500189
 総務部営繕課

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

電気設備工事 3階平面図

CHECKED BY.



株式会社 白兔設計事務所

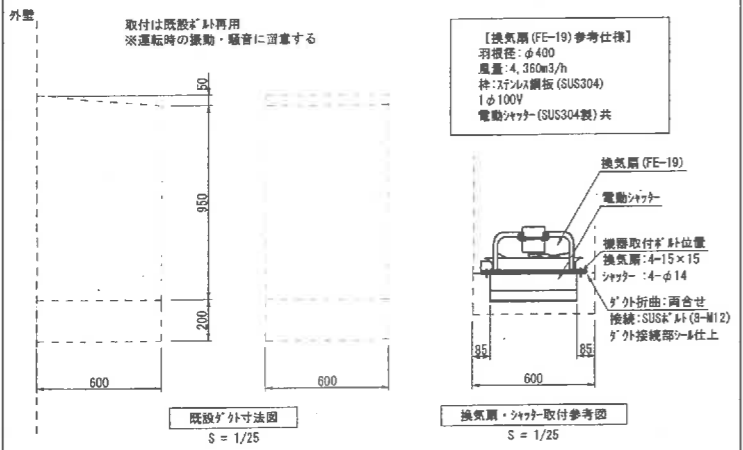
鳥取県知事 登録番号 第05-142
 管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 兼田 浩明

PROJECT NO.	DATE	DRAWING BT.
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号
DRAWING NO.	SCALE	第320787号
E-6	1/100	鳥取県

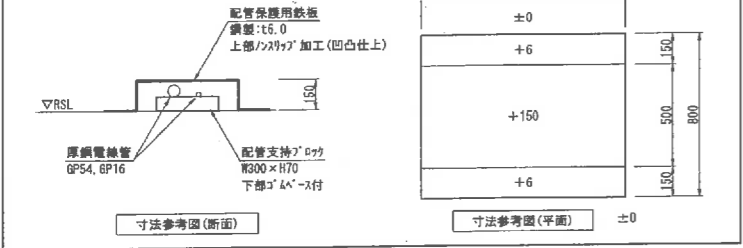
図面: A2 (A3:縮小率 70.7%)

機器参考図

換気扇 (FE-19) ・ 既設 外寸図 ※換気扇: 撤去新設 (更新)、外再用 (取外し再取付け)

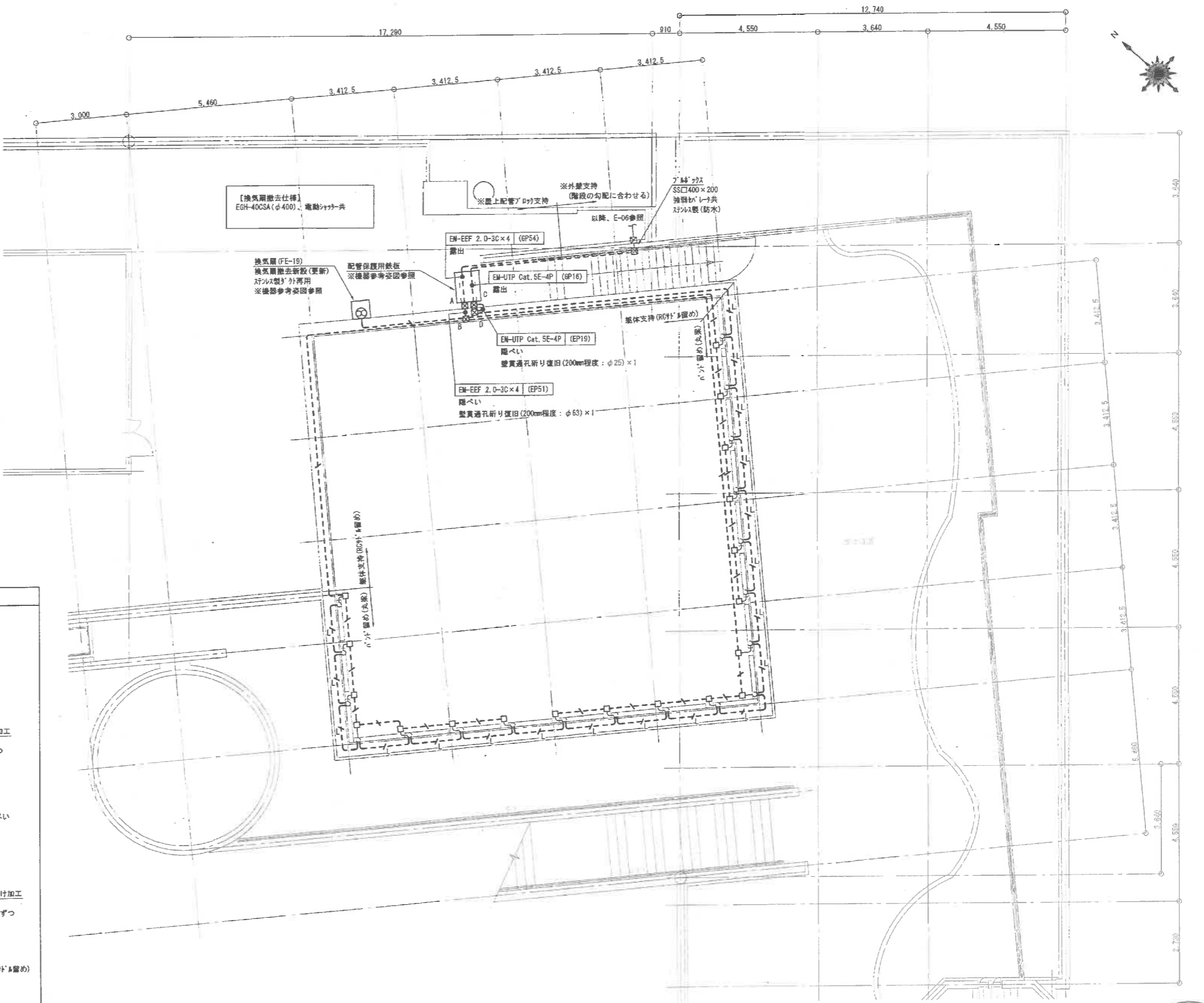
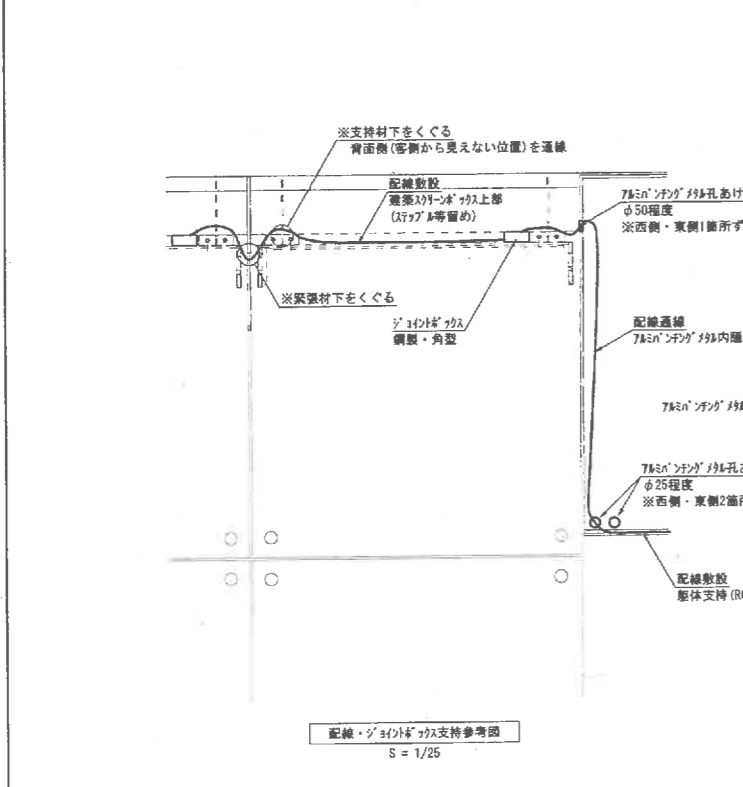


配管保護用鉄板 ノスリッ加工



部分詳細図 (参考)

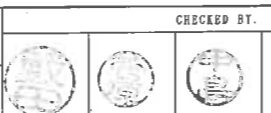
配線・ジョイントボックス支持参考図



屋根伏図 S=1/200

わらべ館外壁改修ほか工事 (一期)

電気設備工事 屋根伏図



株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 藤田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY
2025-15	2026. 3	一級建築士登録番号 第320787号 藤田 浩明
DRAWING NO	SCALE	
E-7	1/100	

